釣りキチ三平

KCSP
185

釣りキチ三平

第13集
イトウ釣り編Ⅰ

矢口高雄

講談社

第13集
イトウ釣り編Ⅰ
矢口高雄

雑誌 45423-85
ISBN4-06-101185-5
C9979 ¥621E (3)
講談社 定価652円
本体621円

体長1.28メートルのイトウの魚拓の説明をする矢口先生。

本巻のカバーに使用した魚拓は、ボクの部屋をデンと圧倒しているイトウの魚拓である。本編にも登場する小田竿酔氏が拓いた魚拓であるが、体長一・二八メートル。十年ほどまえ、風蓮川で土地の釣り師が釣ったものだが、以後、これをしのぐ大物は出ていないと聞く。

（「あとがき」より）

（カバーデザイン
日本ヘリエールア　トセンクー）

KCSP
185

釣りキチ三平

第13集
イトウ釣り編Ⅰ

矢口高雄

講談社

第13集
イトウ釣り編Ⅰ
矢口高雄

釣りキチ三平

第13集　イトウ釣り編 I

矢口高雄

釣りキチ三平〈第13集〉イトウ釣り編Ⅰ

もくじ

鰄の原野の巻（前編）……6

あとがき……340

釣りキチ三平

第13集

イトマン版

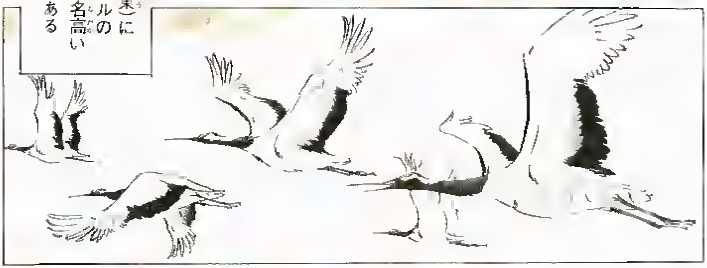
矢口高雄

湿原……
そこはかって
浅い海池だったが
永い年月のなかで
アシやスゲなどの
水草がはびこり
流れない泥土を
堆積してできた
泥炭地帯である。

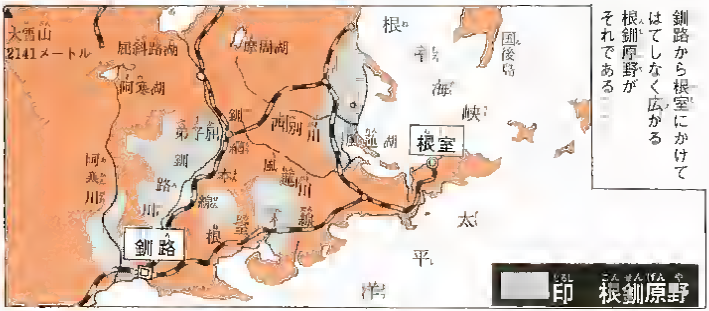
鰊の原野の巻（前編）

北海道の屋根といわれる大雪連峰。

その東側（道東）にタンチョウヅルの生息地として名高い大湿原地帯がある

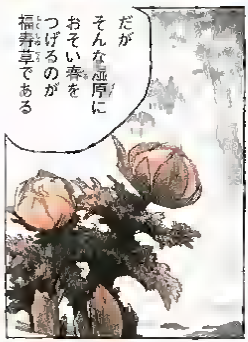


釧路から根室にかけてはてしなく広がる根釧原野がそれである。



アシとヤチハンノキが
うっそうとしげる湿原
には 摩周湖・屈斜路湖・
阿寒湖をみなもととし
無数の支流をあつめた
西別川・風蓮川・鐺路川が
あたかも 長蛇のごとく
ながれている

北海道の冬は
つらく きびしい
ましてや
湿原の冬は
すべて水にとざされ
凍土と化す


だが
そんな湿原に
おそい春を
つげるのが
福寿草である

かつて 人類不滅の
継承文化をのこした
アイヌは
このかれんな草花を
チライ・アパノポと
よんだが

チライ・アパッポ
とは イトウ花
という意味である

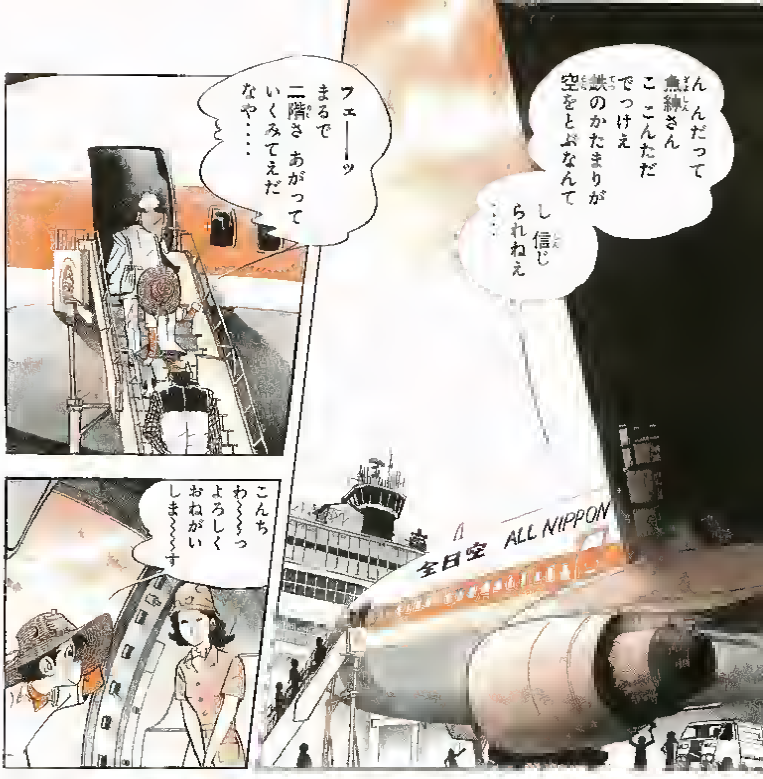
すなわち
福寿草が咲きたすと
今日「幻の魚」とうわさ
される サケ科の魚 鱒が
この湿原の川に
のぼるという

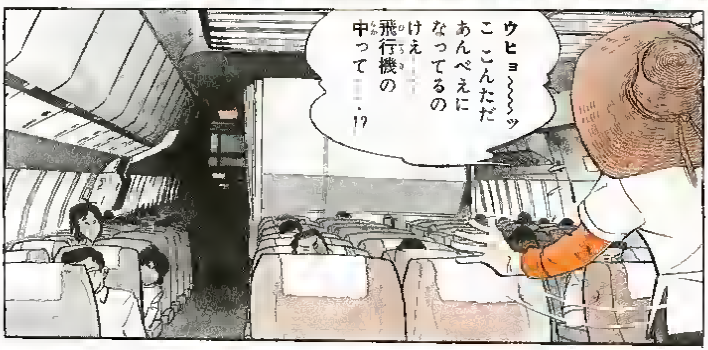
三平は このたび
この北海道の
大湿原地帯に
巨大な鰊を
アタックしようと
いうのだが・・・
はたして・・・

フヒョッ!!

わあっ!!

三平くん
なにを
きみょうな声を
発してるんだ
離陸の時間が
せまってるぜ


ALL NIPPON
全日空
んんだって
鳥線さん
ここんただ
でっけえ
鉄のかたまりが
空をとぶなんて
し信じ
られねえ
……
フェ――ッ
まるで
二階さ あがって
いくみてえだ
なや……
こんちわ～～～っ
よろしく
おねがい
しま～～～す


ウヒョ～～～ッ
ここんただ
あんべえに
なってるの
けえ
飛行機の
中って……!?

さあ三平くん自分の席についてて
すわったら座席ベルトをしっかりしめておけ
だいしょうぶだへか魚紳さん
なにが……？
なにがってこんだものさのってもしおちたら
フフフ三平くんらしくもないことをいうじゃないか
出口 EXIT
おれと心中するのはいやか……
カ――ッつめてえことをいうなや魚紳さん!!
魚紳さんといっしょに死ねるんならこわいことなんてなんもねえや!!

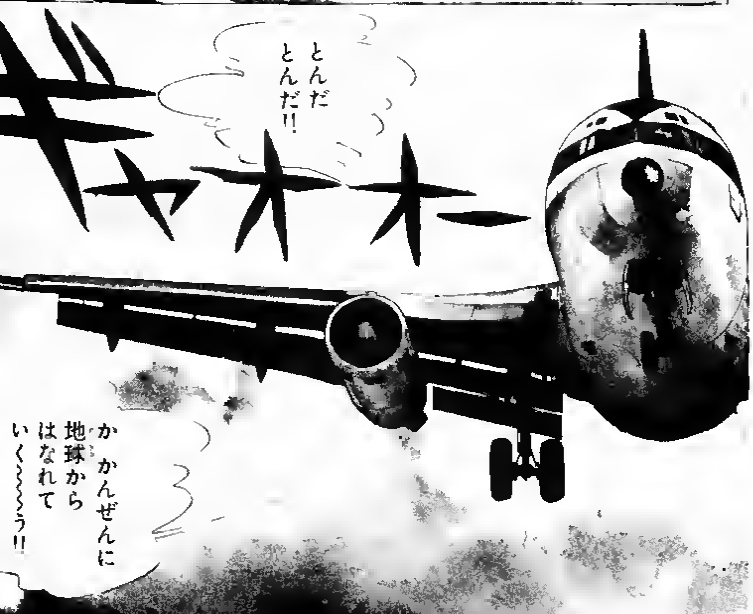
それにしてもだいじょうぶかなあ……

なにしろ三平くんにとってこの旅は初づくしであった

もちろん飛行機にのることもはじめてであったが……

ういたっ!!
ういたぞ魚紳さんっ!!

この飛行機が着陸する北海道もはじめてであった
ああっ
だから
ああ……
全日空 ALL NIPPON AIRWAYS


とんだとんだ!!
キャオオー
かかんぜんに地球からはなれていく〜〜〜う!!

ウッヒャ〜〜ッ
なんちゅう
こったい
こりゃあ
だから
すべてが
この調子
グングン
のぼってるて
ねえかア
魚紳さん
見れ 見れ
下はもう
海だよ!!
フェ——ッ
たまげた
なや

魚紳さん
飛行機ってやっは
のってみると
あんがい……
EXIT
とにかく
三平くんの
機内のようすを
しばし
ごらんあれ……
カイテキな
もんだなや
フフフ……
さっきとは
だいぶ考え方が
ちがってきた
ようだな

そりゃあそうさ
なんちゅうたってこのまま一時間半もすりゃあ札幌の千歳空港さついてるし
そっからまた のりかえて一時間も たたねえうちにゃあ目的地の大湿原のある釧路空港だべ

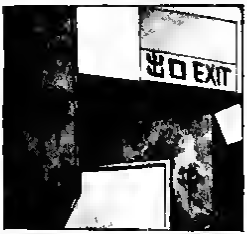
ちょ ちょっと魚神さんもういってもいいけえ

出口 EXIT

フフフ まいったなあ機内のトイレにいきたいためにガマンしてきたなんて…
三平くんにはすべてが人生勉強の教科書なんだなあ…

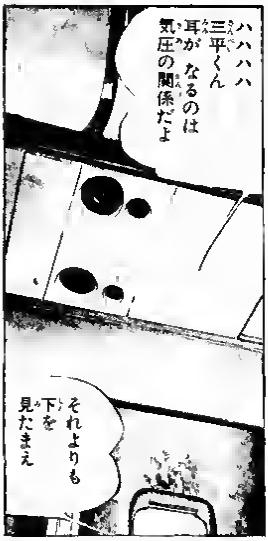
ヘェ――ッ
これが飛行機のベンジョけえ
なかなかしゃれてるてねえか
どれどれほんじゃまあいっぱつ
ン～～～ッ
空の上のションベンってやつもなかなか気分のいいもんだなや
これで根釧原野でてっけえイトウでもぶちあげたら
ますます気分がええってもんだなや……
ン!?
な なんだこりゃあ
きゅうに耳がおかしくなっただ
ひょっとしたら……

どうもありがとうございましたァ～～ぷ
あ～～～
あのうどうかなさいましたか～～？
いいやなんともねえだ～～


出口 EXIT

フア～～～ッ
魚紳さんやっぱし飛行機の中でションベンするのはやめたほうがいいなや
なぜ

高いところからションベンをするとチンポコがまがるっておいらのじいちゃんがよくいってたけど
チンポコどころか耳がキーンとなりだして自分の声もうめえこときこえなくなっちまっただ～～

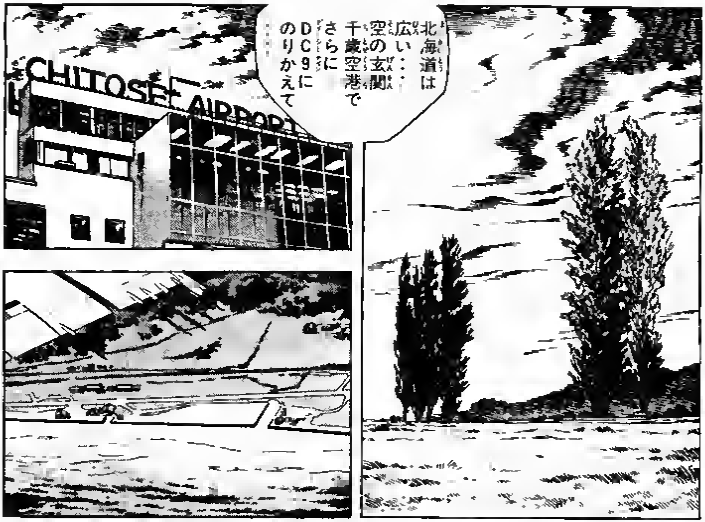

ハハハハ三平くん耳がなるのは気圧の関係だよ
それよりも下を見たまえ

ハハハハそいつあ事件だぞ
チンポコじゃなく耳にきたな

ええっ!!
そそんな

もう
北海道の
上空に
さしかかって
いるぜ……
フフフフ
TriStar

全日空
ALL NIPPON AIRWAYS
わっ
わわっ!!
あれが北海道(ほっかいどう)!!
ウヒョ
ウヒョ
ウッヒョ～～～ッ
!!


北海道は広い…
空の玄関千歳空港で
さらにDC9にのりかえて…
CHITOSE AIRPORT

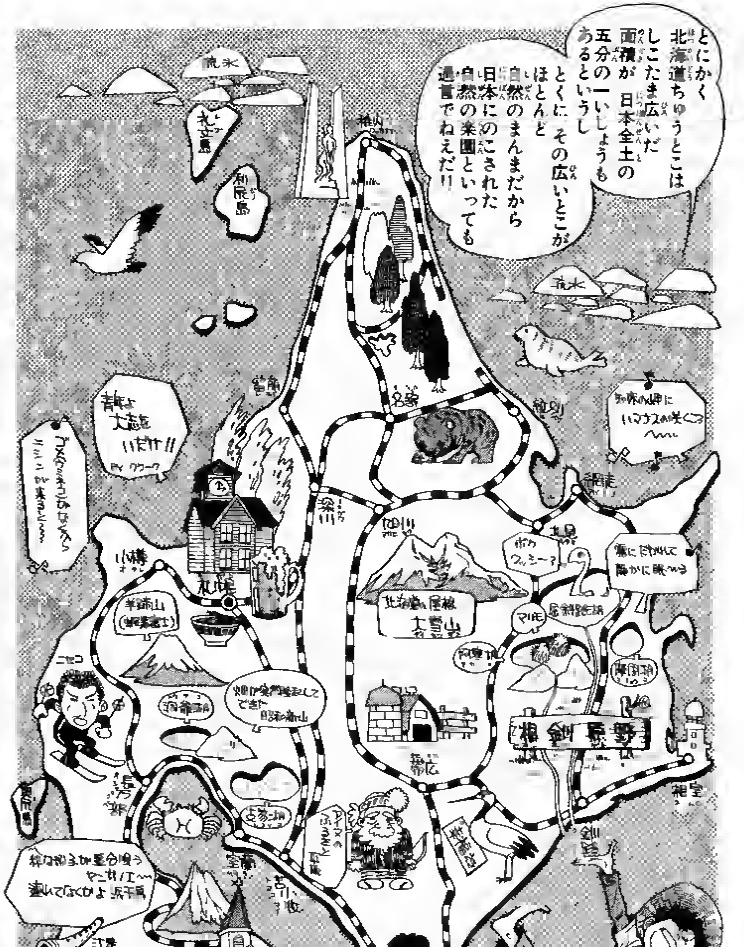
目的地釧路空港に到着したときは夕やみがせまっていた
TDA
DC-9

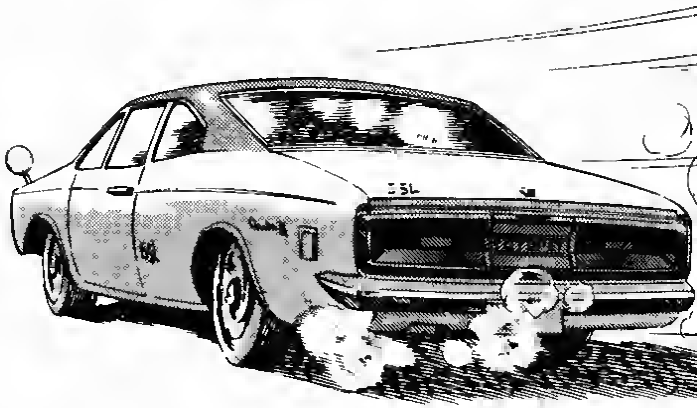
うわあ!!
ついについたぞ〜〜〜っ
ウッヒョ〜〜〜ッ北海道だ〜〜〜っ
北海道の土だ〜〜〜っ!!

フフ……
まいったなあ
三平くんには……
でも
よろこびを
からだ全体で
表現する
あのすなおさが
いいんだなあ
さあ 三平くん
はやく いこう
竿酔さんが
むかえに
きてくれてる
はずだ
TIC AIRLIN
ハハイ

東亜国内航空
ご搭乗手続 CHECK IN ご案内 INFORMATION

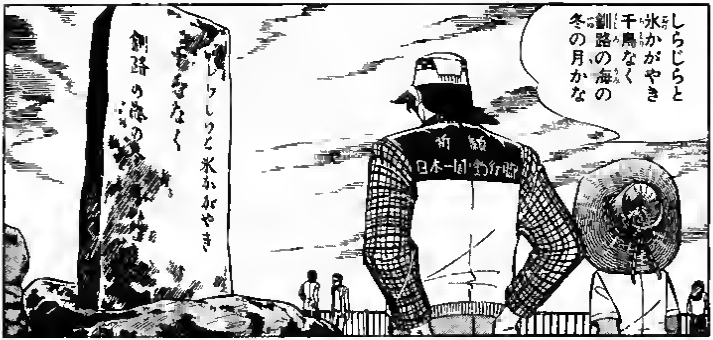
やあ やあ
魚紳さん
おまちして
おりました
……
おつかれに
なったで
でしょう!!
いやあ
竿酔さん
ほんとに
しばらく
です
竿酔さん
この子
なんですよ
三平くんって
いうのは
三平三平
でーす
よろしく
おねがい
しまーす
!!
三平くん
ようこそ
いらっしゃい
ました
TDA D
ご案内 INFOR
わがルアー
クラブの
メンバーで
イトウ釣りに
かけては
いずれおとらぬ
名人ぞろい
ですよ……
ハハハ

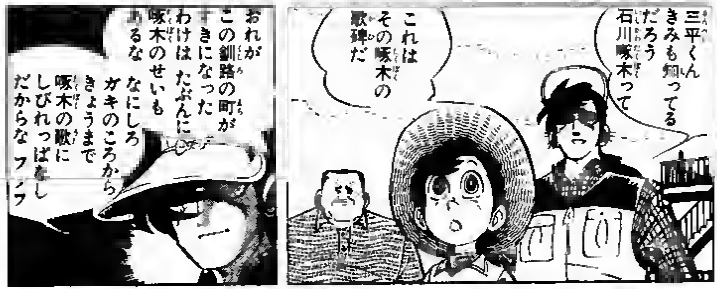

とにかく北海道ちゅうとこはしこたま広いだ
面積が日本全土の五分の一いしょうもあるというし
とくに その広いとこがほとんど自然のまんまだから日本にのこされた自然の楽園といっても過言でねえだ!!
流氷
礼文島
利尻島
稚内
宗谷
名寄
旭川
網走
流氷
知床
ゆりね
富良野
美瑛
青年よ大志をいだけ!!
クラーク
ごえっ きっとみやげちゃんだ
ジュニアが来るとこ
小樽
札幌
羊蹄山
北海道庁
北海道大学
北大農場
ポプラ並木
ラベンダー?
雪に閉ざされて静かに眠ってる
函館
函館駅
函館山
函館港
函館山夜景
函館朝市
函館駅
函館山夜景
函館朝市

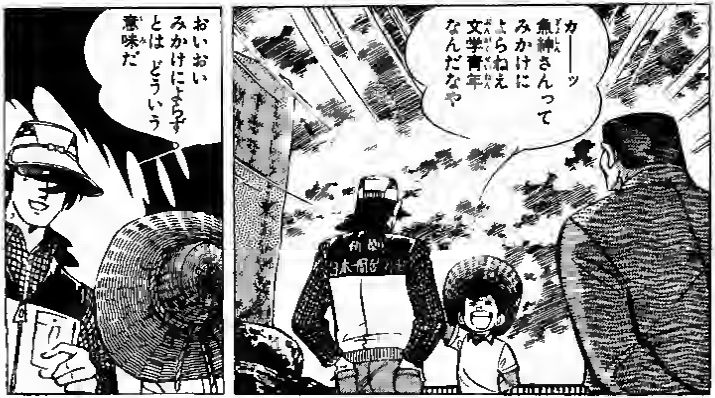


うわ～～～っ
でっけえ
町だなや
!!
フフフ
三平くん
ここが
道東No.1の都市
釧路さ…

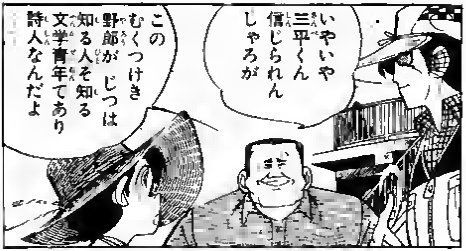
そしてこの橋…
いまとなりに
あたらしい橋の
かけかえ工事中だが
歌でも有名な
幣舞橋…
もちろん…その下を
ながれるのが
釧路川だ
ウッヒョ～～～ッ
魚紳さん!!
釧路川ちゅうたら
おらたちがこれから
アタックする川の
ことでねえか!!

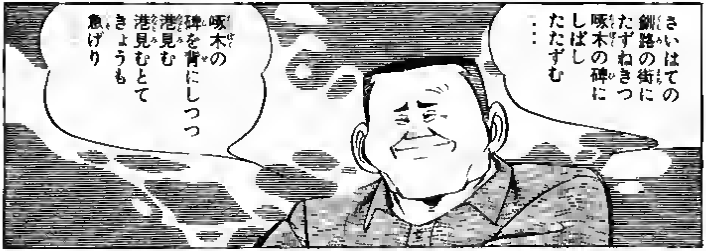

しらじらと氷かがやき
千鳥なく釧路の海の
冬の月かな
しらしらと氷かがやき
千鳥なく
釧路の海の
冬の月かな
日本一国


三平くん
きみも知ってる
だろう
石川啄木って
これは
その啄木の
歌碑だ
おれが
この釧路の町が
すきになった
わけは たぶんに
啄木のせいも
あるな
なにしろ
ガキのころから
きょうまで
啄木の歌に
しびれっぱなし
だからな フフフ


カーッ
魚紳さんって
みかけに
よらねえ
文学青年
なんだなや
おいおい
みかけによらず
とは どういう
意味だ

ヘェ――ッ
魚紳さんが
詩人……


いやいや
三平くん
信じられん
じゃろが
このむくつけき
野郎が じつは
知る人ぞ知る
文学青年であり
詩人なんだよ


さいはての
釧路の街に
たずねきつ
啄木の碑に
しばし
たたずむ
……
啄木の
碑を背にしっつ
港見む
港見むとて
きょうも
息げり

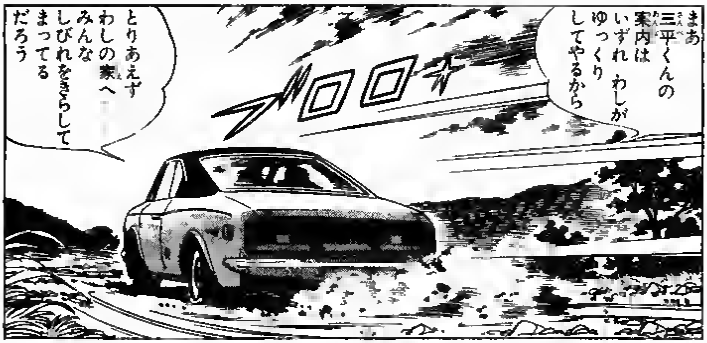
この二種は たしか
この歌碑のある
米町公園で
よんだものの
だったなあ
ヘェーッ
ほんとけえ
まいったなや

なに
いってんだい
まいったのは
こっちだぜ
竿酔さんこそ
みかけによらず
記憶力が
いいんだね
へへへ……

ハハハ・
三平くん
魚紳って
やつはな
釧路のうちでも
この米町公園が
いちばんの
お気にいりらしくって
釧路へくれば
かならず ここへ
よるんだ

そうさ
おれは
なんといったって
この米町公園の
丘から ながめる
港の風景が
だいすき
なんだ

明治四十一年一月
わかき日の啄木が
新聞記者に
なるために
この釧路を
おとずれたころは
うらさびしい
小さな港町に
すぎなかった
そうだが
今日では
ごらんのとおりの
遠洋漁業の
基地として
すばらしい発展を
とげている……


まあ三平くんの案内はいずれ わしがゆっくりしてやるから
ブロロロ
とりあえず わしの家へ みんなしびれをきらしてまってるだろう

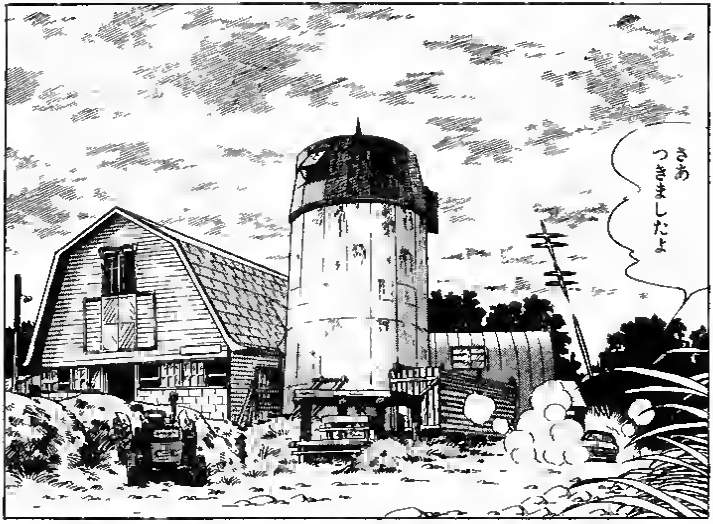
なにからなにまですみませんね竿酔さん
なーにいってんだい水くせえじゃねえか鳥納さん

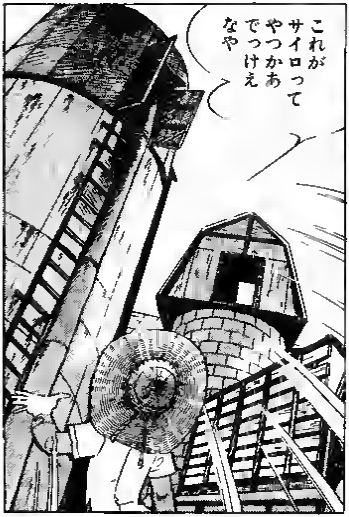
わあだんだん釧路の町がはなれていく

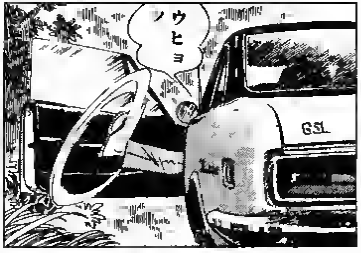
そういえばあんただとこさ牛が……!?

ええっ!?そうけえ

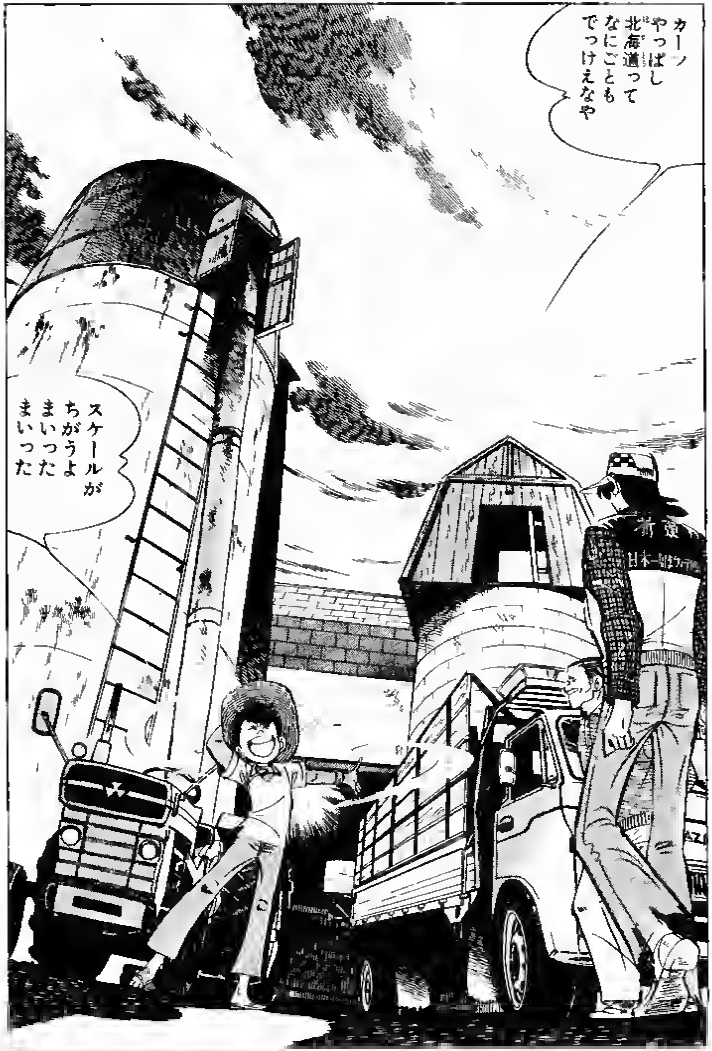
ハハハ三平くん竿酔さんは釧路の郊外で牧場をいとなんでいらっしゃるんだよ


さあ
つきましたよ


これが
サイロって
やつかあ
でっけえ
なや

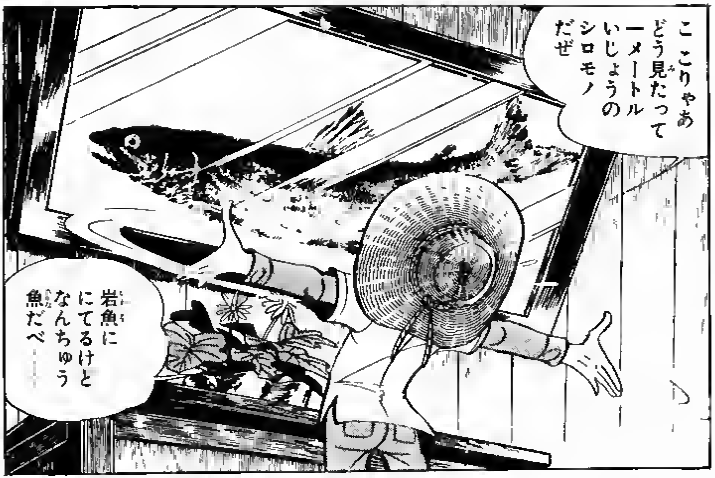

ウヒョ
ー
GSL

わあっ
!!

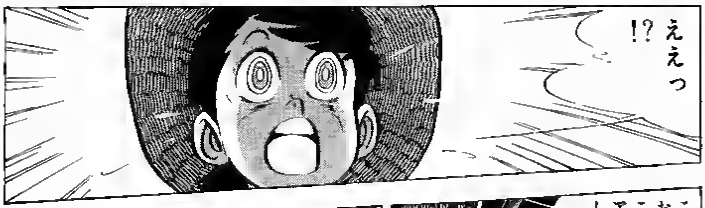

カーン
やっぱし
北海道って
なにごとも
でっけえなや
スケールが
ちがうよ
まいったね
まいった
新発
日本一

どうぞ
どうぞ
足もとに
気をつけて
な……
ささ
どうぞ
きたない
家ですが
おあがり
ください
ウオッ!!
ああ
……
どうした
んだ
三平くん
……!?

これだよ
魚紳さん
この魚拓
だよ!!


ここりゃあどう見たって一メートルいじょうのシロモノだぜ
岩魚にてるけとなんちゅう魚だべ

フフフ
三平くん
それが
イトウ
だよ


ええっ
!?

ここれが
おらたちが
これから
アタックしようと
してるイトウ
その魚拓は
竿酔さんが
とったものだが
じつは竿酔さんは
イトウ釣りも
さることながら
魚拓づくりの名人で
全道魚拓コンクール
では なん度も賞を
とっているかた
なんだよ
ヘエ――ッ
ほんじゃあ
やっぱし
このイトウも
竿酔さんが
釣ったものだべ

ホホホ
それは
昨年あたし
釣ったのよ
ようこそ
いらっしゃい
ました
三平くん!!
ああっ
おねえちゃんは
たしか さっき
飛行場で…

そうよ
おむかえに
いきました
わ
だって
あたしも
ルアークラブの
メンバーですもの

さ三平くん
じつはな
このひとは
よし子さんと
いってね
竿酔さんの
ひとり娘で
たいへんな
釣りキチ
なんだよ
魚紳さん
ヘンなことを
おしえたら
しょうち
しないわよっ!!

おい よし子
おまえ
なんてロを
きくんだ
ひさしぶりに
たずねて
くれた
亀神さんに
女の子なら
女の子らしく
もっと
おしとやかに
できんのかい

いやまったく
いつまで
たっても
コレだから
こまった
もんですよ
コレて
十八ですよ
亀神さん
ハハハ

よし子さん
とうも
ひさしぶり
です
しばらく
見ないあいだに
すっかり
大きくなって
見ちがえて
しまいました

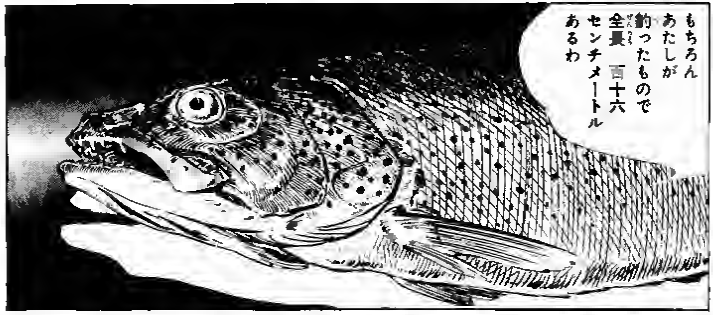
いやあ
そんなことは
ありませんよ
竿酔さん

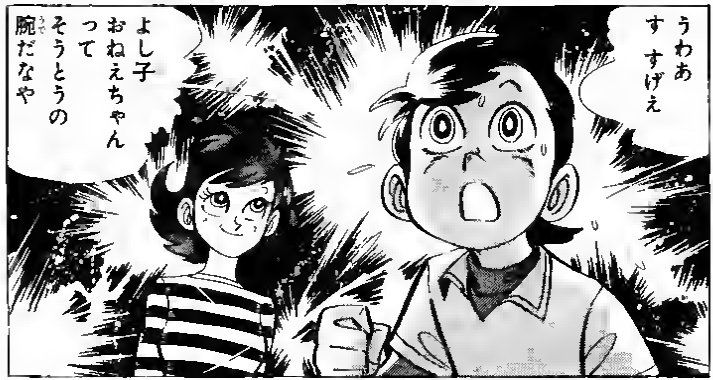
イヤッ
ンもう
!!

!?
よし子
おまえ
……
ムグ
ハア
……
コオ
ケッヘヘ
どうも
こりゃあ
さっぱり
わからん
ですなあ
女の子の
かんがえとる
ことは
!?
よし子
……
魚紳の
ボケナスッ!!
きらいっ!!
なにさ
しばらく見ない
ういだに大きく
なっただなんてっ!!
いーつも
よし子のこと
子どもあつかい
なんだからっ!!

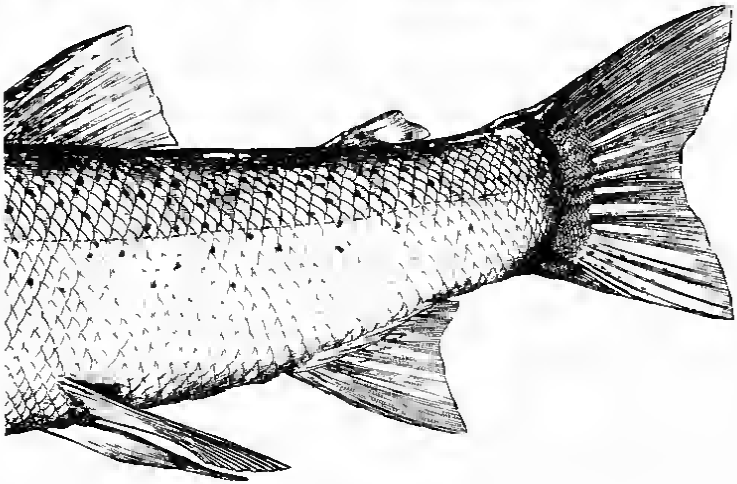
三平くーん
こっちへ
いらっしゃい
あなたに
見せたいものが
あるわ……
ハイ
ただいま
まいりまし
たーーーっ
見せたい
ものという
のは なんで
あります
かーーーっ
まあ そんなに
かたくならないで
おかけなさいよ
三平くんって
たいへんな
釣りキチだ
そうだけど
イトウは
はじめて
なの……？
ハア
なにしろ
いま玄関で
魚拓を
見たのが
はじめてで

そう……
これがほんもののイトウの剝製よ

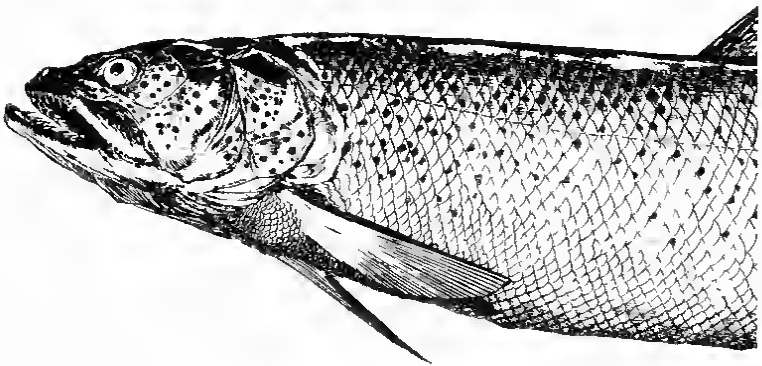

もちろんあたしが釣ったもので全長一百十六センチメートルあるわ


うわあすすげえ
よし子おねえちゃんってそうとうの腕だなや

カーーッ
これがイトウ!!
しかも百十六センチもあるなんて
なんちゅうすんごい口してるんだ
歯がギザギザてねえか



ねえちゃん!!
おらあ
しこたま
たのしく
なって
きたぞオ
こーんだ
でっけえやつが
バカスカ
釣れると
思うと…!!



バカスカ
釣れるって
17
じょうだんじゃ
ないわよ
イトウが
そのくらいまで
大きくなるまで
何年かかると
思ってるの

体長
一メートルに
達するのに
十五年は
かかると
いわれてる
魚なのよ

フェーッ
十五年も

そうよ
そんなに
ハカスカ
釣れるん
だったら
なにも
わざわざ
魚拓にしたり
剝製にして
かざる価値も
ないでしょう

イトウは
いまや北海道の
大湿原にしか
すんでいない
魚……
一年間
釣りあるいても
その影すら
見ることのない
釣り人が
ほとんどという
幻の魚よ
……

んだっておねえちゃんさっきの魚拓もこの剝製もおねえちゃんが釣ったんだべ
そうよそれがどうしたの？

んだったらおらにだって釣れねえこともねえだ
それどういう意味？
いやあべつにとうってこともねえけとよオ
女のひとに釣れるもんがおらに釣れねえわけはケへへ
シマア

フフフフ二平くんいつものきみらしくないなあ
女だからといって吉子さんをあまく見てはいかんぞ
漁紳さん!?

よし子さんは女だがたいへんな釣りキチて
昨年全道ルアーフィッシングコンクールのチャンピオンなんだぜ
その剝製はそのときの大物賞たってことだ
ええっ!!
おねえちゃんホントけえ!!
ンーーおとうさんったらしょうがないわねえもう魚紳さんにお話してんだもん
どうしたのよ魚紳さんそんなところてボソボソと
中へはいったらどう?

あら
おとうさん
に・・!!
ン!?
うわ〜〜〜っ
ルアークラブの
みなさん!?
オーース
三平くん!!
な なによ
あなたたち
と どうしたの
よオ〜〜
とうしたのって
よし子
きまってるじゃ
ないか
ひさしぶりに
この釧路を
おとずれた
魚紳くんと
このたびの最大の珍客
三平くんをまじえて
一大作戦会議しゃ
ないか ハハハ
ウヒョッ!!
一大
作戦会議
!?

三平くん
あらためて
わが
ルアークラブの
メンバーを
紹介しよう
まず
むかって
左側の
かたから
肉屋の岩井さん
わがクラブ最年長の
大ベテランで
五年まえの全道ルアー
フィッシングコンクー
ルで第二位入賞
ようこそ
三平くん!!
ヘエ〜〜〜ッ
全道第二位
すんごい
なや!!
三平でーす
よろしく
つぎなる
ノッポは
市役所の
山田くん
海でも川でも
なんでもござれ
という若手の
パリパリした
よろしく

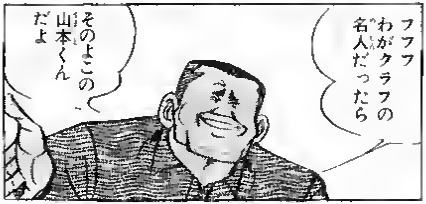
そのつぎのこの和服を着たニヤケた男が呉服店の若旦那で渋谷さん

ニヤケたはないでしょう竿酔さん
マータナア

郵便局の配達係をしとる長尾くん
長尾ですよろしく

長尾くんも昨年の全道コンクール三位入賞だったな

ウヒャ〜〜〜ノすんごい人たちばっかしそろってるでねえかなんだかみんな名人って感じだなや


フフフわがクラフの名人だったらそのよこの山本くんだよ

親方あんまりはてにPR、しないでくれよテレるじゃないスか

いまさらテレるガラかい
この男はね三平くん一見ボサーッとしてるように見えるが釣り竿をもたせたらどうしてどうして
二年連続して全道チャンピオンになったばかりか
昨年はこの男の指導をうけとったわしの娘までがチャンピオンになるしまつ
いやあこれにゃあわしもおどろいたなあ
フフフ

うわ〜〜〜っ
ほんじゃあ
山本さんは
よし子
ねえちゃんの
先生ちゅう
ことかア
と とんでも
ないですよ
ぼくが先生だ
なんて
だいたい
ぼくが釣りキチに
なったのは
親方のせい
なんてすから
ね・・・
親方ときたら
自分が釣りたく
なったら
どんなに仕事が
いそがしくても
ひならず ぼくを
いくんですよ
車の運転手 兼
釣り具運搬係と
してね
おい 山本
なにもいま
そんなこと
いわなくたって
いやあ いわして
もらいますよ
とにかく
そんなことが
一度や二度の
ことではなくて
毎度のこと
てすからね
いくら
ものおぼえの
わるいぼくでも
門前の小僧
なんとかやらの
たとえどおり
おぼえてしまうのは
あたりまえでしょう
ヘエ——ッ
ほんとけえ
竿酔さん
ケッヘヘヘ
・・・

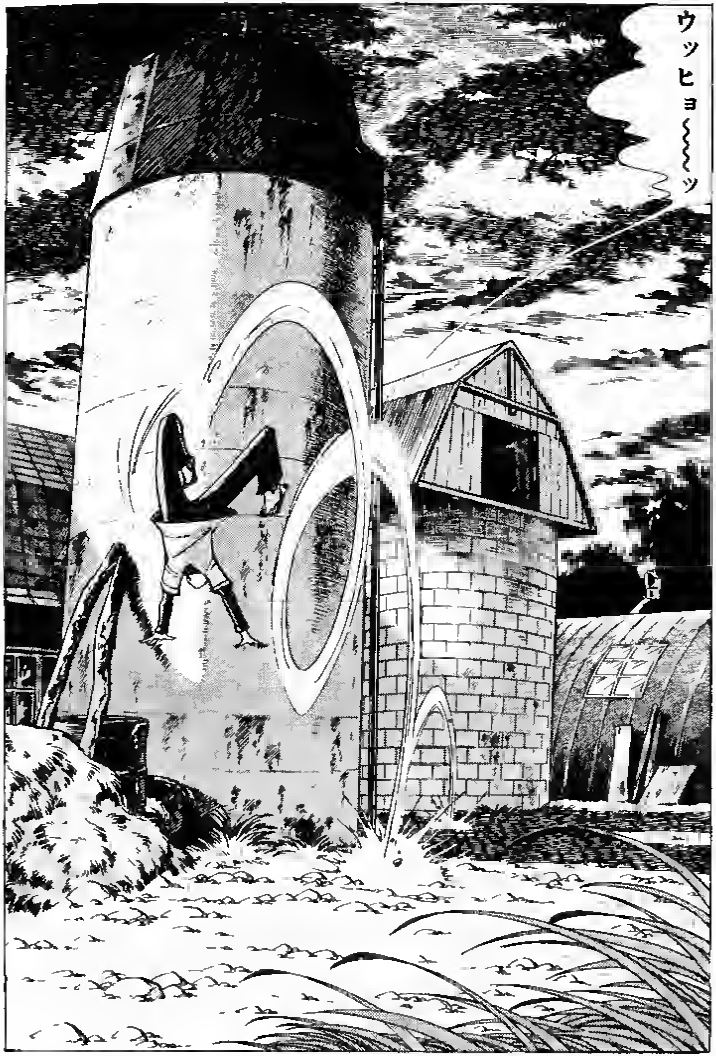
フフフ
ヤフヘビとは
このことだな
竿酔さん
話を
きいてみると
けっきょく
このクラブの
釣りキチNo.1は
竿酔さんと
いうことに
なるじゃ
ないか
ガハハハ
当たり
当たりの
大当たりーっ
われわれを
にっくき
釣り中毒に
おとし
いれたのは
まさに
竿酔さん
ですよ
ハハハ
フェーー
おんもしれえ
ことをいうなや
釣り中毒だ
なんて
それにしても
こりゃあ
えれえことに
なったなあ
あら
どうしたの
三平くん
なにか
ぐあいの
わるいことでも
できたの
いやあ
ぐあいが
わるいって
ほどのことも
ねえけどよオ

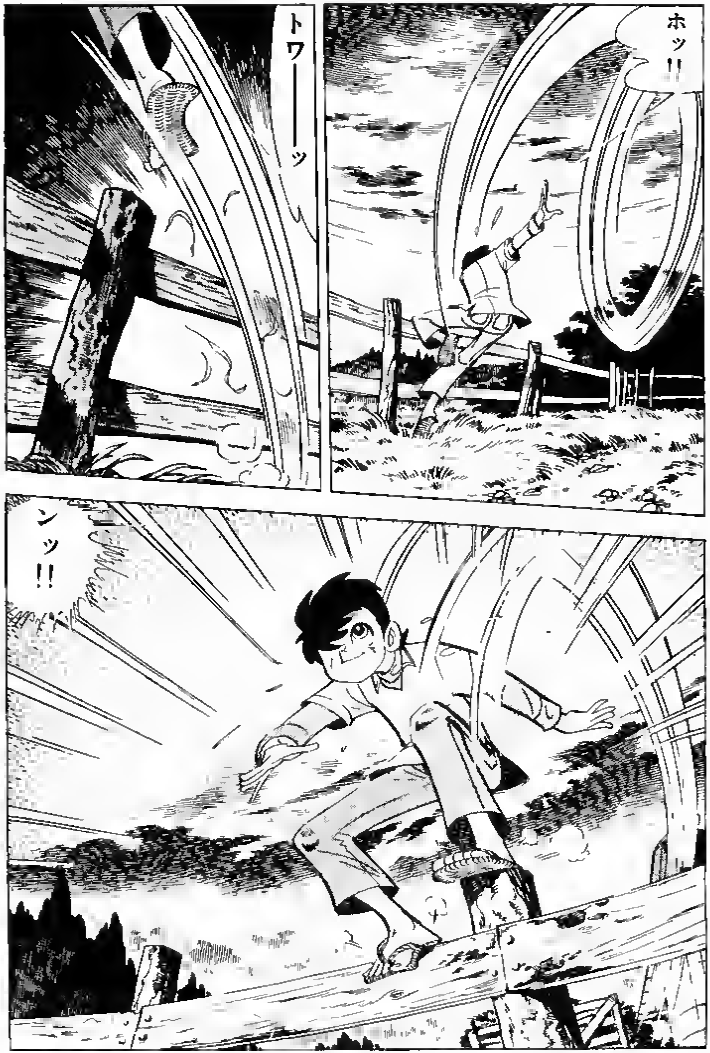
魚紳さん!!
こーんただ
すんごい
ライバルたちに
かこまれたら
なーんほ
おらでも
こりゃあ
よっぽと
フンドシを
しめて
かからねえと
よういで
ねえなや
祈
日本

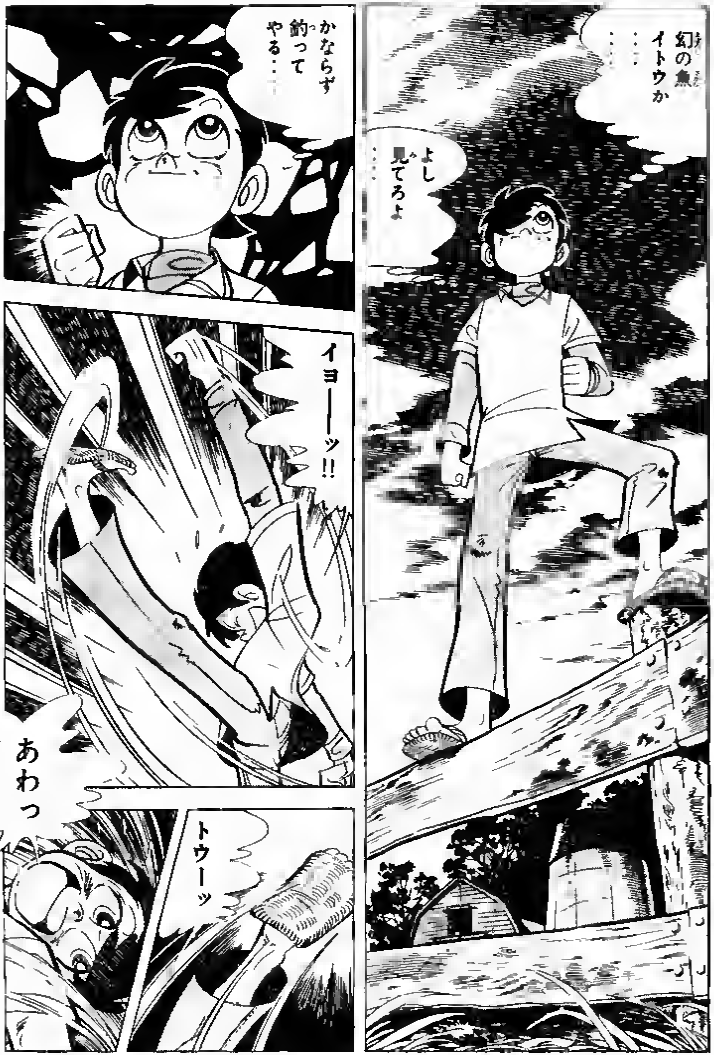
ンーーーッ
ひさしぶりに
からだの中が
カソカして
きたぞオ

もう
がまん
できねえ
ク〜〜〜ノ
わりいけど
ちょっくら
おもてさいって
からだをひやして
くるだ!!

フフフ


ウッヒョ～～～ッ


ホッ!!
トワ――ッ
ンッ!!

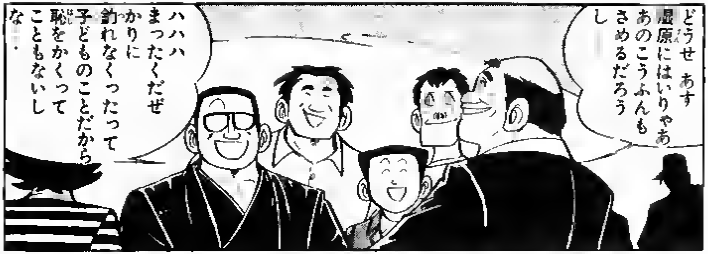

幻の魚
イトウか……
よし
見てろよ……
かならず
釣ってやる……
イヨ――ッ!!
あわっ
トウ――ッ

あわっ
あわっ
あわっ
ドロ
ンド
ン!?
うわ〜〜〜っ

ヒャ――ッ!!

こら――っ牛――っおめえどーこまでおらをつれていく気だ～～～っ
とまらんけえ――っ
ハハハハちとはりきりすぎたようじゃな
いやあはりきってるというよりもこうふんしているのさ

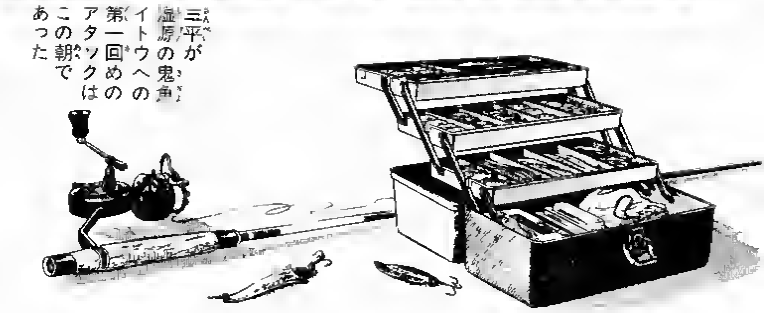
てもよおもしれえじゃねえかイトウ釣りにかけては北海道でも名の知れたわがルアークラブのメンバーをライバル視するなんて
そうよそれにまだ一度も釣ったこともないイトウもとうせん釣れるって気になってるみたいよ
いいじゃねえか子どもらしくって


どうせ あす
原にはいりゃあ
あのこうふんも
さめるだろう
し
ハハハ
またくだぜ
かりに
釣れなくったって
子どものことだから
恥をかくって
こともないし
な

フフフ
そうかな
あなた
たちこそ
恥をかかない
ように
しんけんに
釣ったほうが
いいんじゃ
ないのかな

すくなくとも
三平くんが
恥をかくって
ことだけは
ないはずだ

北海道の夜明けはやい
まして日本の最東端にあたる根釧原野の夜明けは六月中旬ごろで東京よりも四十分あまりはやいといっ

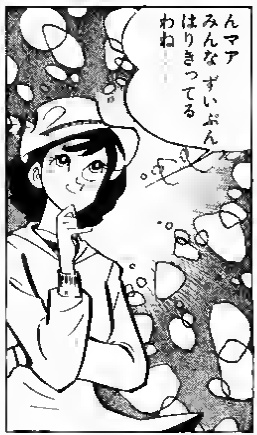

三平が血原の鬼魚イトウへの第一回めのアタックはこの朝であった

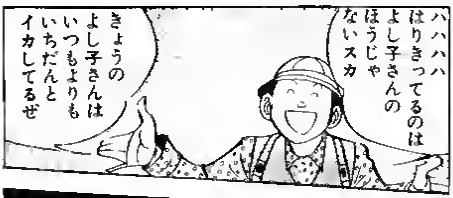
諸君
おはよう!!
どうやら
うちあわせ時間
どおり
全員集合
だな
CB
M55
か 4 25

それにしてもどうだいこの天気絶好の釣り日和とはこのことしやないか!!
55
20-89

ハハハハ
竿酔さん
好天に
めぐまれると
いうことは
いかに わが
ルアークラブの
日ごろの行いが
よいかと
いうことだよ
そういうこと
そういうこと

おはよう
みんな
はやかった
じゃない!!
おはよう
よし子
おじょう
さん


んマア
みんな ずいぶん
はりきってる
わね


ハハハハ
はりきってるのは
よし子さんの
ほうじゃ
ないスカ
きょうの
よし子さんは
いつもよりも
いちだんと
イカしてるぜ

そういえば
ユニフォームも
新品だし
全体に
パシッと
きまってる
感じ

ン――ン
それに
このにおいは
いつもの
香水と
ちがうな
なーんか
へんな
フンイキ
だなあ
いつもとは
こりゃあ
ひょっとしたら
きょうは
バカ釣り
するんしゃ
ないかな
なにさ
あんたたち!!
どんな服装を
しようが
とんな香水を
つけようが
あたしの
自由じゃ
ないっ!!

これより予
なんちゅう声を
出すんだい
出発まぎわ
だというに
……
だって
みんなが
ヘンなことを
いうんだもん
やあ
みなさん
どうも
おまたせ
しました
あら魚紳さん
おはよう
ございます
ゆっくり
おやすみに
なれまして
……?

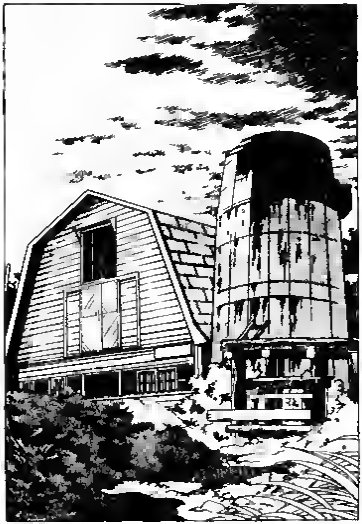
ええ
グノスリ
なにしろ
北海道の夜は
しずかですから
あのう
これ
すこし よごれて
いたんで
ゆうべ 洗濯して
おきました
ああ
ここれ
お おれの
ハンカチ
さがして
たんですよ
いままで
すすみま
せ
なーるほど
そういう
ことか
やっぱし
ねえ
へへへへ
ハア!?
どうしたん
ですか
いやあ
なんでもない
なんでもない

それは
そうと
三平くんは
どうした
のかね
もう
そろそろ
出発しようと
思うんだが
ハア
それが
そのまだ…
おやおや
きのうあんまり
はしゃぎすぎて
まだねてるん
ですか…？
いや
そのう
ええっ
まだ
便所に
はいってる
って…!?
おーい
人ぎきの
わりいことを
いわねえて
けれ～～～っ
長クソだ
なんて!!
だーれが
あんただ
くせえとこさ
長いこと
いるもんけえ!!
ありゃあ
あんな
ところに
おいおどろいたね
たいした神経の
持ち主じゃ
ねえか
三平くんって
われわれを
またせて
おいて
とうどうと
便所にはいって
いるなんて
それにしても
長クソだ
なあ

おらあ
こう見えても
早メシ
早クソ
早走りで
有名なんだ
そーっ

いつのまに
のぼったんだ

ハアッ!!



いったい
なにを
していたんだ
あんな
ところに
のぼったり
して……

いやあ
北海道って
広い広いと
いうから
よオ
どこまで
見わたせるか
実験して
みてただ……

んだども
やーっぱし
ちがうんだ
なや
おらんとこ
だったら
すぐ裏が
山になってる
ちゅうに
このあたりと
きたら
まったいらな
原っぱが
どーこまでも
つづいてるだけ
なんだから
まいったよ

フフフ
あれっ
おめえたち
なーに
ボンヤリ
してるだ

準備完了!!
出発しゅっぱーつ!!
よーし出発だーっ!!
三平くんにつづけーっ!!

毎度
くどいほどに
くりかえしとくが
交通事故には
くれくれも
注意するんだ
ぞ――っ
オウ!!
あ55
20-95
あ55

矢口釣りコーナー

最近ちかくによい釣り場がなくなり車もあまり釣れなくなったため自動車で遠くへ釣りにいく人々がふえているが同時に交通事故もふえつつある

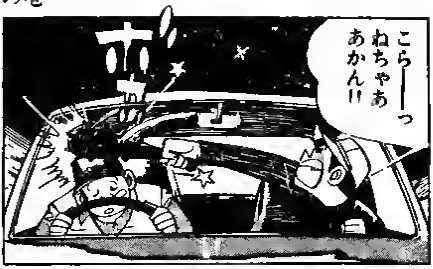
事故原因の多くは釣りがえりのいねむり運転ということたがなるほどかんがえてみるとつながりるふが多い まずたいていの釣り人は出発前夜ふがはやるあまりよくねもれないしまして出発が早朝てあれば睡眠不足のまま釣り場にたつわけて一日中釣ってかえるころにはクタクタにつかれてついいねむりも出ようというもの これては事故がわきるのも当然てある

①車一台を一チームとした釣りチームを編成し釣り場でも行動をともにすること

②チーム内であらかじめ当日の運転者と助手をきめておくこと

運転者は釣りもさることながら全員を無事帰宅させることを第一の任務とんがけること

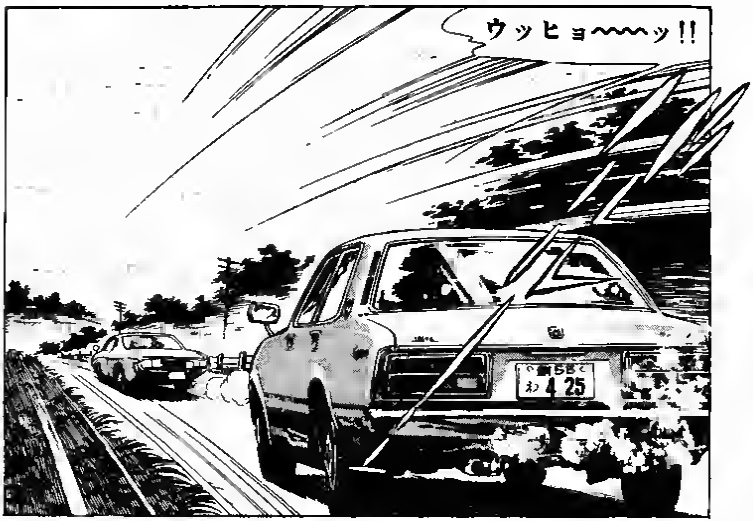
助手は つねに運転者の横にいて運転者の行動とくにいねむり運転をさせないように監視すること



③たえず安全運転を信条としスピードの出しすぎなどの無謀な運転をつつしむ

交通事故をなくそう

矢口プロ一同

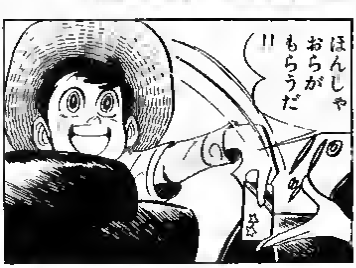


ウヒョッ
いよいよ
イトウ釣りかア
ドキがムネムネ
するぞオ
!!

ハノハッハ
三平くんを
見ていると
つい わしも
若がえっち
まうなあ

魚紳さん
あのう
チョコレート
食べない
?

いや
けっこうです
甘いものは
どうも……


ほんしゃ
おらが
もらうだ
!!

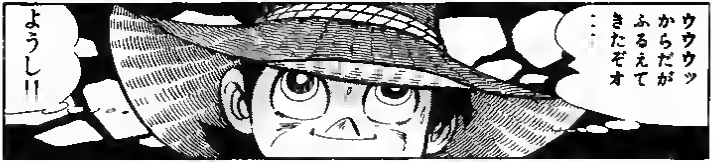
どう
どうしただ
竿水さん
もう釣り場さ
ついたのけえ!!
ハハハハ
ちょいと
おりてごらん
おもしろいものが
見えるぜ

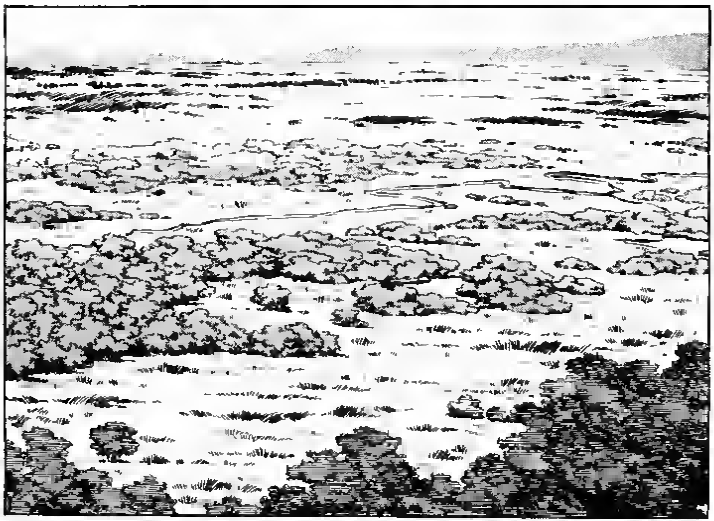
ンめえ
モグモグ
?

なにけえおもしろいものって
湿原
フフフ三平くんあれだよ
ああっ
湿原
三平くんあれが釧路湿原だよ

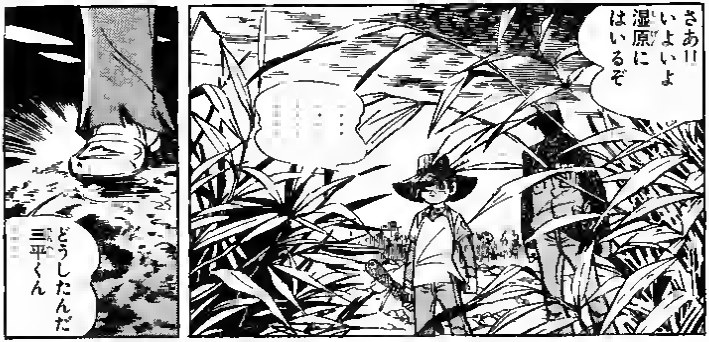
ウッヒャ――ッ
ここれが
釧路湿原
……!!
いってえ
どーこまで
つづいているんだい
はしっこなんか
まるっきり
見えねえて
ねえかア……
前頭
日本一
フフフ そうさ
もしこん中で
まよっちまったら
どこをどう
あるいていいのか
見当もつかねえ
ってことさ……

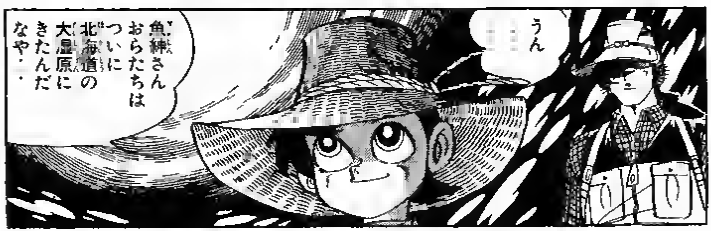
ヘエ――ッ
なーるほど
なや…
こんだとこさ
すんでるから
一メートル
いじょうにも
でかくなるヤツが
いるんだなや
イトウって…


ウウウッ
からだが
ふるえて
きたぞオ
…
ようし!!



したくはいいな――っ
うちあわせどおりきょうはルアー一本にしぼってせめるから予備ルアーはたっぷりもってはいるぞ――っ!!


さあ!!いよいよ湿原にはいるぞ
・・・
どうしたんだ三平くん


うん
魚紳さんおらたちはついに北海道の大湿原にきたんだなや・・

湿原……
そこはかつて
浅い湖沼だったか
湿原をこのむアシや
スゲなどの植物群が
ながれこむ泥土を
だきこみ堆積して
できた泥炭地帯で
あるが……
なかでも
この釧路湿原は
総面積二万二千六百
ヘクタールと日本の
湿原中、最大の規模を
ほこっている……

ウッヒャ――ッ
黒紳さん!!
ここりゃあ
すんごいとこだ
なや……
アシの背たけが
あんまし高いんで
どこさいるのか
さっぱり見当が
つかねえて!!
フフフ
だいじょうぶ
かい
三平くん!!

さーすが日本一の釧路大湿原見るときくとでは大ちがい!!
やっぱしなにごとも自分の目で見からだでたしかめるってことがいちばんたいせつなことなんだなや 魚紳さん!!
フフフ……
ン!?
うわあアシのしげみばっかしだと思ったら
こりゃあ水芭蕉の葉っぱでねえかでっけえなや!!

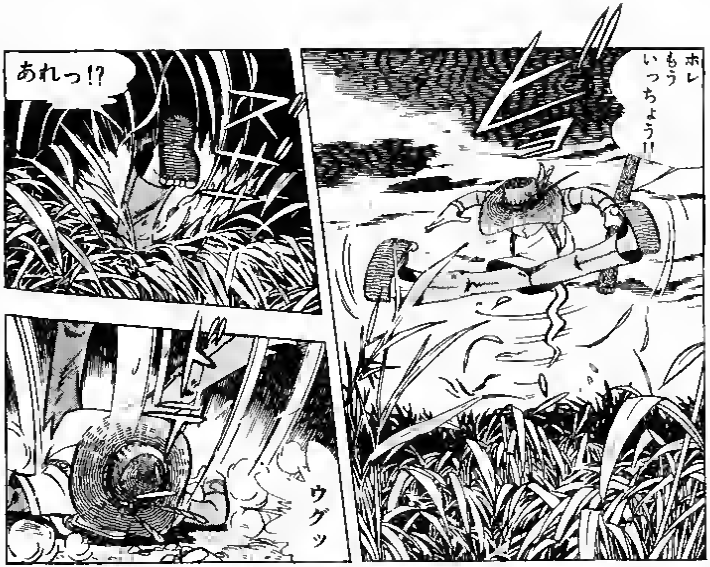
あら
三平くんは
水芭蕉を
知ってるの
そこにゃあ
毎年春に
なると……
きれいな
水芭蕉が
わんさか
咲くだ

知ってるも
なんも
おらの家の
裏山にも
甘地ちゅう
小さな湿地が
あって

そういえば
あの甘地も
この釧路湿原
みてぇに
沼だったとこさ
アシやなんかの
草の根がはって
沼全体さ
ふたをした
みてぇになって
できたとこ
だったから…
ハアッ
?

上を
わたると
ドバドバ
ゆれたもん
だったが

ン――ッ!!
!?
あらあら…!?
あああっ
はは はずんだ…?


ホレ
もう
いっちょう!!
あれっ!?
ウグッ

ハハハハ
三平くん
そりゃあ
ないぜ
ク〜〜ッ
たしかに
原野の表皮は
軟弱なドロの上に
はりめぐらされた
草の根で
できているのは
事実だが
そんな
トランポリン
みたいに
はずむほどでは
ないよ
ケッヘヘ
バレたか

フフフ
シマアいまのしばいだったのほんとにはずんだのかと思ったわ
んだともよオたしかおらんとこの甘池は
トランポリンの上をあるいてるみてぇだったがなあ

ハハハハハそれはきっと湿原になってまもないからだろう
なーるほどそんただこともあるべなや

フエーンみんなのすがたが見えなくなっちまった
いそぐべ魚神さん

フフフ三平くんってずいぶんわるふざけのすきな子ね

わるふざけ……？
フフフそいつあちがうぜよし子さん

三平くんってね
ふつうの人が
見れば たしかに
わるふざけの
ように見える
かもしれないが
じつは
いろんなことを
ためして
いるときの
しぐさなんだ

三平くんの
釣りってやつは
魚の習性については
もちろんだが
魚のすむ環境を
いろんな角度から
徹底的に観察
することから
はじまるんだ
じっさい
木や草花や
そこに生きる
虫たちのことなんか
おれよりも
はるかに知ってる
おそらく
それが かれを
天才釣りキチ
少年に
しているゆえん
だろう
いかにイトウが
幻の魚とよばれ
はじめて
アタノクする
魚だろうが
三平くん
なら
かならず
釣るだろう

フフフ
おれが保証
するんだから
まちがい
ない
おやおや
たいへんな
ほれこみ
ようね
魚紳さん

でもそんなにかんたんに釣れるかしら
あたしかけてもいいわ
かける……？
なんのこったい
もし三平くんがイトウを釣れなかったら……
あたしを魚紳さんのお嫁さんにすること!!
お嫁……!?
ハハハハじょうだんがきついぜよし子ちゃん!!
まだ子どものくせして
子ども!!
ハハハハはやくいきましょう

キ――ッ
ぐやじい～～～っ
魚紳のバカン
マヌケのデベソの
トウヘンボク
インキン
インキン
!!
ンマア
あたしと
したことが
なんと
はしたない

ウオッ!?
ああ……
フフフ 三平くん これがイトウのすみかだよ……
やっぱし!!

クワ――ッ
これが
イトウの
すみかかア
……

ヘエ――ッ
なーるほど
なや
三平くん
いつまで
そうやって
ながめて
いるんだい
ほかの
れんじゅうは
もう すっかり
準備完了の
ようだぜ
フフフ

ああ…
いっけねえ!!
あんまし すんごい
釣り場だもんで
ついうっかり
見とれちまっただ

ハハハハ
さすが
釣りキチ
三平くん
その意気で
きみの
すばらしい
腕前のほうを
われわれに
ひろうして
くれ!!

うわ～～っ
竿水さん!!
腕前のほどだ
なんて
そんただ
ことをいわれたら
おらあ すっかり
あがっちまうて
ねえか…

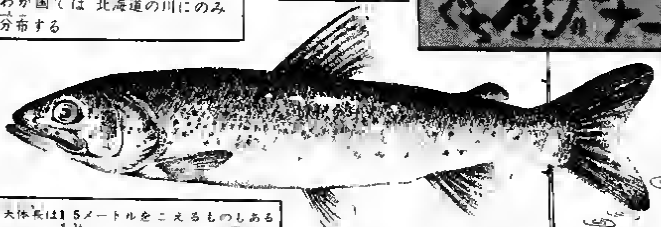
ハハハハ
そんなことを
いわずに
ぜひ
一メートル
クラスの大物を
釣ってもらいたい
ねえ…

なるほど
一メートル
クラスの
大物なや

やさしい釣りコーナー

イトウ(鱘)

サケ科イトウ属の淡水魚
わが国では 北海道の川にのみ分布する



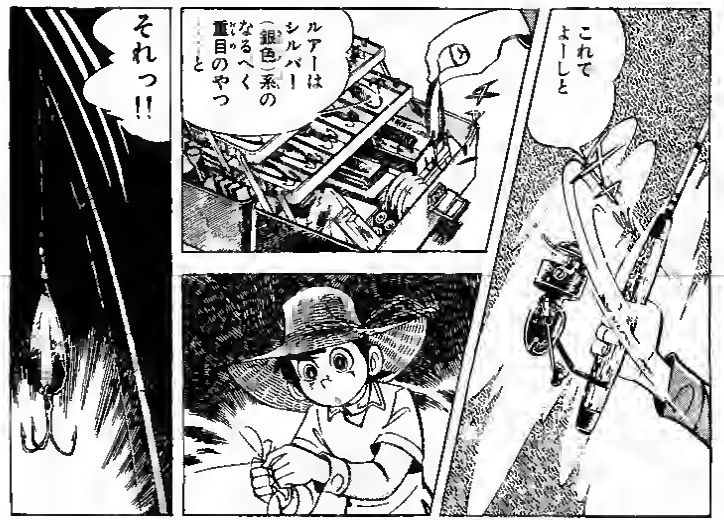
最大体長は1.5メートルをこえるものもあるという 成長のわりそく 50センチ1歳するのに 5～6年 1メートルでは はは15年かかる

最近 急速に数が減少しているため 資源保護がさけばれている

今週は イトウの生態と釣りかたをかんたんに説明してみよう

食性は すこぶる貪欲で 小魚からカエルはてはネズミやウサギまで捕食する獰猛な魚だが 動作はそれほど敏捷ではない

おもに道東 道北の湖や川にすんでいるがとくに ゆるやかな流れの豊富の川の深場をこのみ 急流には生息しない



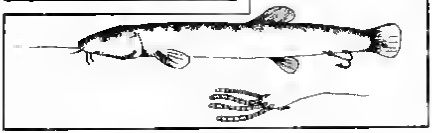
イトウの釣りかた

サケ科特有の貪欲な肉食性の魚であるため　エサ釣りのほか　ルアー釣りの対象魚として有名である

永のとける春(3～4月)と氷のはる直前の晩秋(10～12月)がよい　それは　このころはエサがすくなく　空腹になるため　釣りやすいというわけ

エサ釣り

生きた小魚　とくにトノヨウの1ぴきがけがよく　ほかにトバ　スのきがけなどでっこみ釣りをする



ルアー釣り

イトウは深場をこのみ　うきあがったエサはこのましい習性があるので10グラム以上の重目のスプーンをつかい　氷底スレスレにひくのがコツ

イトウ釣りにはノルウェースプーンが比較的実績がある

しかしイトウは最近急速にその数が減少しているため資源保護のたてまえから四十センチ以下の小型は放流するのがマナーとされている

一度絶滅したものは二度とよみがえることはない　矢口

おとうさん
いよいよ
天才釣りキチ
少年の
第一投目よ
おお
よし子か
さあて
とんな釣りを
見せて
くれるかな
どうせ
イトウなんて
釣れっこない
でしょうけどね
フフフ…
いや
ひょっとしたら
大物を
釣るかも
しれない
なんだか
三平くんを
見てるうちに
そんな気が
してきた
ウソヒャ～～～ノ
湿原の王
イトウちゃん
!!
おらの
記念すべき
第一投目だ
そ～～～っ
!!

!?
ウム!!

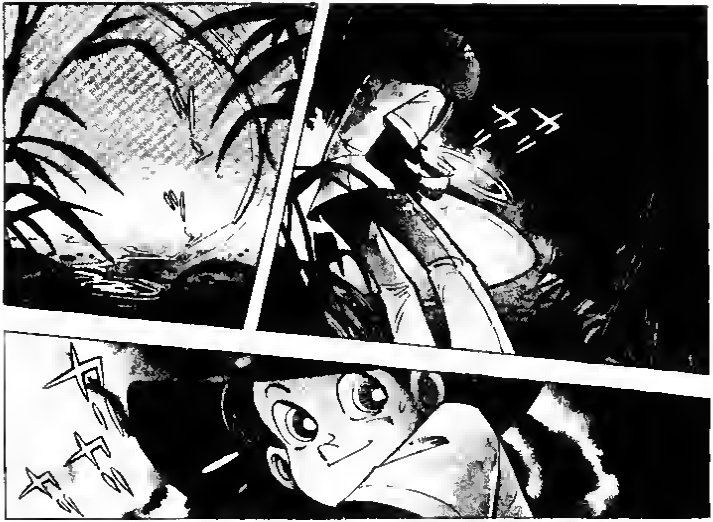
目の色がかわった
……

おい三平くんのようすがさっきとはだいぶちがうぜ

ウム
あれぞ
まさしく
釣りキチの
目
釣りキチの
目…!?
…
フフフフ…

よーし
まずは あの
割れ木の
ポイントから
せめてみる
か
ヒュン
ンッ!!

ン!!
ああ
おお!!
いきなり
あんな
ポイントへ
ぶちこんだ
ぜ……
なかなか
いいコントロール
してるなあ



先輩!!
あんまり
見とれて
いないで
われわれも
釣りはじめた
ほうが
いいじゃない
……？
ハハ……
そ
それも
そうだな

ンッ!?
!?

あーん!?
ズササ
タハ――ッ イトウかと思ったら 地球のトゲが釣れただ～～～っ!!
ホホホホホ 天才釣りキチ少年の一本目は
イトウならぬ枯れ木だったとはねエ……やれやれ
さあ ここらでいっちょう枯れ木じゃなくてほんもののイトウってやつを釣ってみせようじゃないか
そうだ それから三平くんにたいするわれわれの歓迎のあいさつだねハハハハ

なに…
ほんもののイトウを釣りあげて三平くんへの歓迎のあいさつがわりにするって……？
フフフ せいぜい そのぎゃくに ならない ように してくれよな
そのとおりだよ 魚紳くん……
わしは ずーっと 三平くんの 準備から 第一投目まで を 見てきたが
とても はじめて 大湿原に アタックした 人間とは 思えない
この大湿原の川を ちっとも おそれて いないのだ……
そのしょうこに われわれでも 敬遠しがちな 難ポイントに 第一投目から みごとな コントロールで ぶちこんで いった……!!

おそらく あの
なにものをも
おそれない
大胆さと
みごとな
コントロールを
もってすれば
あいさつがわりに
イトウを
釣りあげるのは
三平くんかも
しれない
魚紳くん きみは
たいへんな子を
つれてきたもん
じゃのう
フフフ
いやあ
まいった
まいった
まーさか
あんただとこさ
枯れ木が
しずんでいるとは
思わなかっただ

ホラッ
おかげで
なーんにも
しねえうちに
ルアー一個が
パーッ
まーったく
しまらねえ
ったら
ありゃしねえ
ケッヘヘ

なにを
いってるんだ
三平くん
根がかりを
おそれて
イージー(安易)な
ポイントを
さぐっていたんでは
イトウは釣れっこ
ないぜ
そうなんだよ
なあ

魚ちゅうやつは
きまって 障害物の
おおいとこさ
かくれてるから
しまつが わるい
まあ んだども
そこをおして
釣るのが また
たのしいんだ
なや
ほんじゃあ
すまねえが
もう一個
ルアーを
もらうぜ
もう一個だなんて
いわないて
じゃんじゃん
つかえ!!
予備ルアーは
たんまり もって
きてるから
なーに
いってるだ
竿水さん
ルアーを
根がかり
させないて
釣るのも
腕のうちだべ!!

ビュー
チャ

ヒュル

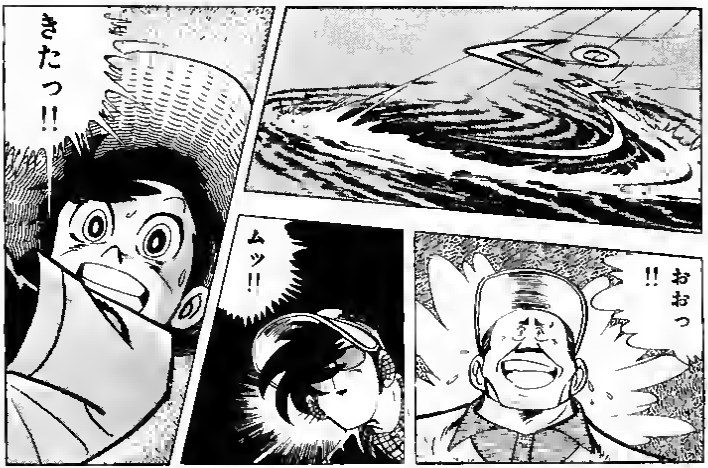
さあ
いくぞっ!!
キャ
チチ
フフフ
みんな
いっせいに
やりだしたな
ようし
こんどは
このルアーを
つかって
みよう

ようし
なかなか
いいぞ
三平くん
その
ちょうしだ

イトウのポイントは深い淵などの底…
重めのルアーをつかってゆっくりと底スレスレにひくべし…か

!?
!?
オッ!!
あ
あのひき
はっ!!

ンッ!?


きたっ!!
ムッ!!
おおっ!!

きたぞ――っ!!
なんだか
わかんねえが
きた
ぞ～～～っ!!

やったな
三平くん
それこそ
まきれもない
イトウだっ!!

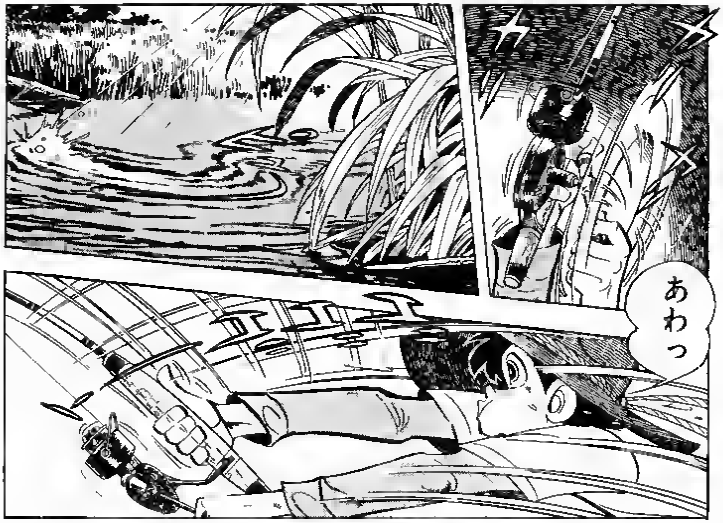
ええ!?
ホント
けえっ!?

まちがいない
ないっ!!
エサ釣りでも
ルアーでも
食いついた瞬間
二三回首ふりを
するのが
イトウの特徴
だ!!
そういえば
ヒットしたとたん
竿先が二三回
強くひきこまれただ
そうだろう
長いこと
釣ってると
ロッドの動きを
見ただけで
わかる

な なーるほど
ほんじゃあ
ヘタなことは
できねえぞ!!
いや!!
あんまり
力まないで
じっくり
あげるんだ

ヒョッ!!

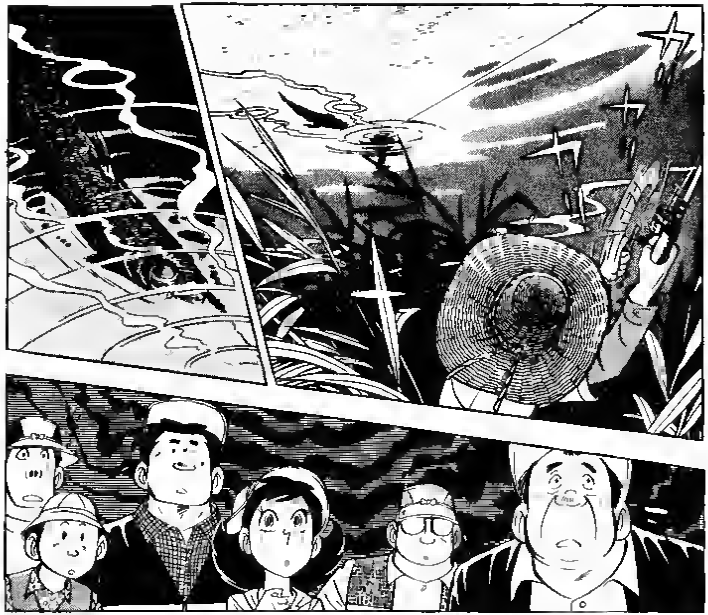
なんだって……!?
!?
ン!?
イトウだっ!!
そんなバカな
三平くんはたしか二回しかキャストしてないはず
フフフ……
そのバカなってことがおこるんだよ三平くんって子は……


あわっ

ウッヒョ〜〜〜ッ!!
ここりゃあ
すんごいヒキだ
なや〜〜〜っ!!
よ
よーし
そのちょうしだ
けっしてムリするんじゃ
ないぞっ!!

ウオッ!!
ああ……
おおいやっぱりイトウだぜ
ウーム
クッ!!

ウッヒョ～～～ッ
つ ついに
すがたを
あらわした
ぞ～～～っ!!

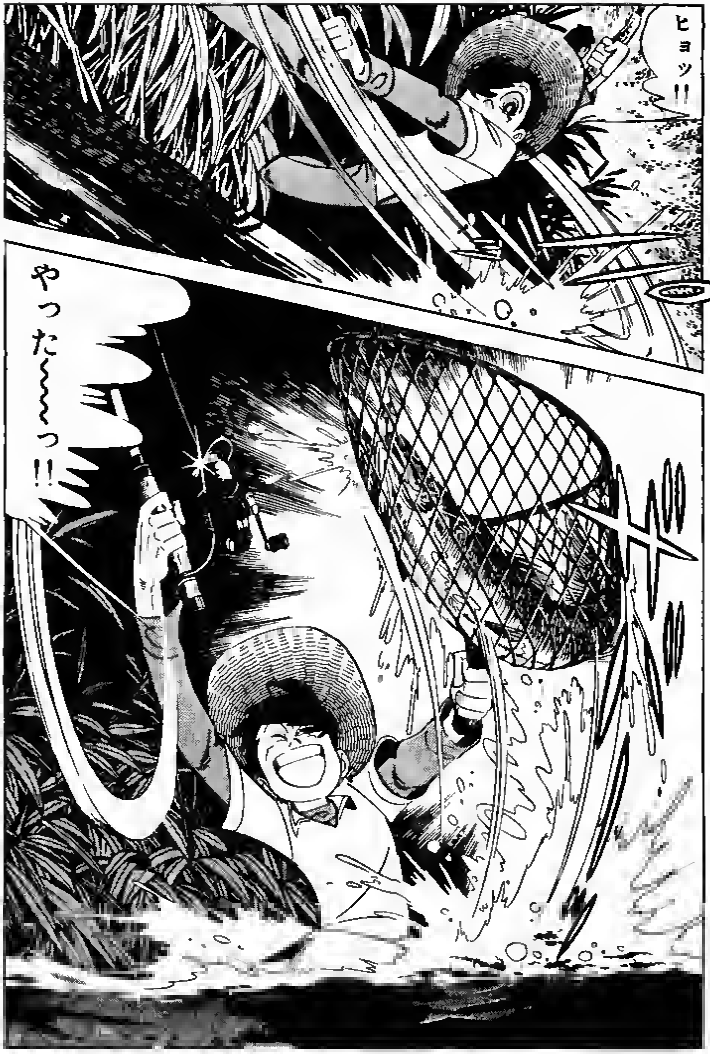


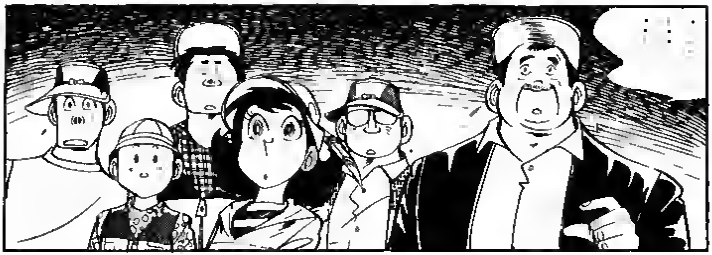
ククッ!!
よーし
そのまま
そのまま

ウッ!!
フフフ
バカに
しんちょうじゃ
ねえか
三平くん
まだるっ
こしくて
見てられ
ないぜ!!
いくらイトウか
はじめての
魚でも
いつもの三平くん
らしく ササッと
きめろ
それっ
ランティング
ネットだ
魚紳さん
あんがとう
よオ!!

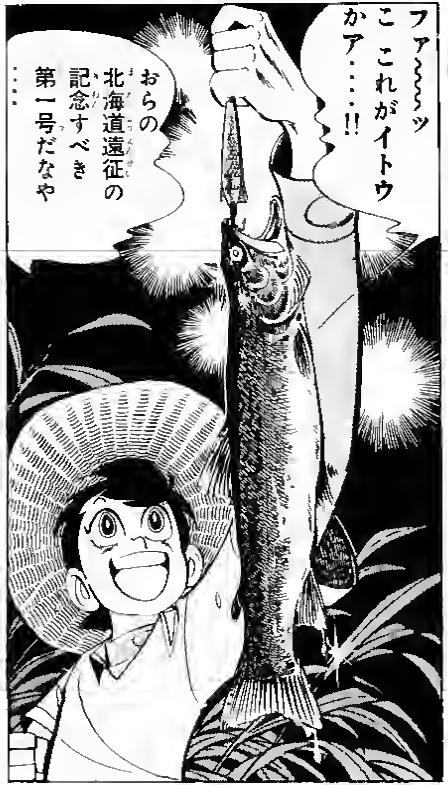
ようし!!

ええいめんどうだい!!
ああ!!
トワッ!!


ヒョッ!!
やった〜〜っ!!



ファ〜〜ッ
こ これがイトウかア…!!


おらの北海道遠征の記念すべき第一号だなや…

フフフフ

やった
やった!!
すごいぞっ
三平くん!!

ありがとう
竿酔さん!!

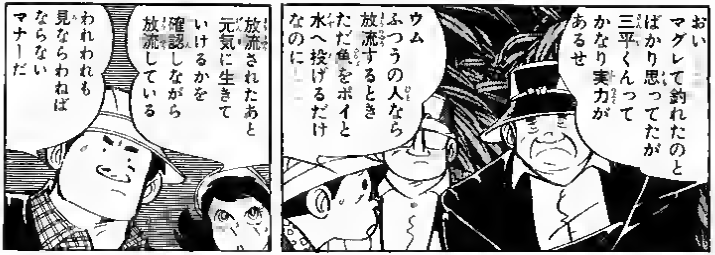
フフフ
よかったな
三平くん
おれたちは
これでとうやら
ボウズ(一ぴきも
釣れないこと)に
ならずにすんだな

魚紳さん
あったりめえて
ねえか!!
わざわざ
北海道に
まできて
ボウズに
なんか
なってられるか
!!

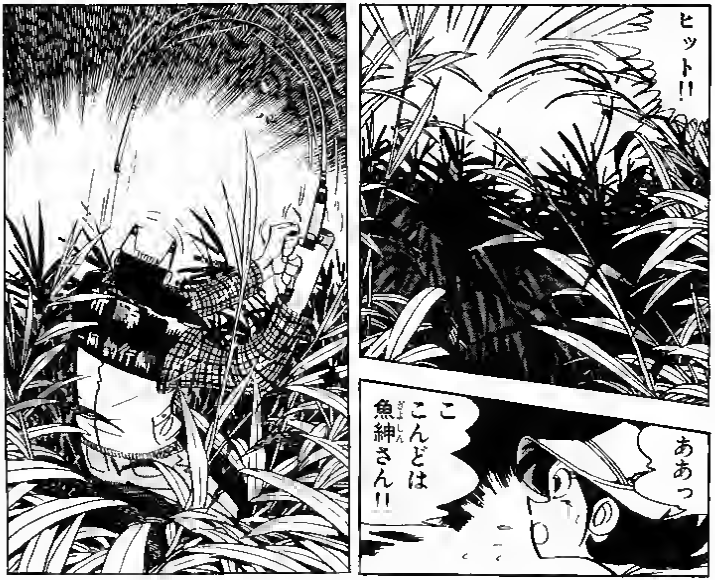
ええと　大きさは
46センチメートル

うわ〜〜っ
四十六センチ
けえ!!
どうする
どうするってなにを……?
新
日本一周
このイトウのしまつのことだよ
魚紳くん
そのイトウは
三平くんが
北海道で
はじめて釣った
めでたい獲物だ
記念に
わしが
剝製にして
さしあげるから
家にもって
かえろう
四十センチ未満は
放流すべしという
体長制限も
四十六センチでは
問題はないし
ちょ
ちょっくら
まってけれ
竿酔さん
わりいども
このイトウは
放流するだ
ほ
放流……!?

んだって
このていどの
大きさなら
まだまだ
メダカクラス
だべ
メ
メダカ
……!?
竿酔さん
おらの目標は
あくまでも
竿酔さんの家さ
かざってあった
剝製や亀拓の
ような
一メートルをこす
超大物クラス
さ!!
そんなのを
釣ったときこそ
剝製でも
亀拓でも
おねがい
するだ
ポケ～～～ッ
だいじょうぶ
かな
ちゃんと
およげるかな
……?
よかった
あれなら
だいじょうぶ
だ……


おい
マグレて釣れたのと
ばかり思ってたが
三平くんって
かなり実力が
あるせ
ウム
ふつうの人なら
放流するとき
ただ魚をポイと
水へ投げるだけ
なのに…
放流されたあと
元気に生きて
いけるかを
確認しながら
放流している
われわれも
見ならわねば
ならない
マナーだ

とすると
一メートル級を
釣るというのも
まんざらホラでも
なさそうね
とうやら
魚紳さんが
いってた
天才釣りキチ
少年というのは
ほんとのことかも
しれない…


ヒット!!
ああっ
こ
こんどは
魚紳さん!!

ああっ!!
オッ!!
きょ
魚紳くん
!!

うわ〜〜っ
さ さすが
魚紳さん
す すんごいで
ねえか〜〜っ
!!

わわわわわ
ウッヒャ〜〜〜ッ
日本一周釣行
ウム
ま まちがい
ないっ!!
ええっ!!

な
なんちゅう
すんごい
ヒキだ
やっぱし
イトウけえ
!!

クッ!!
ヒョッ!!
ン!?
こりゃあ ちょっとばかりの 大物じゃないな
うわあ
ぎょ 魚紳さん だいじょうぶ けえっ!!
ハッ

クァ〜〜〜ッ
魚紳さんを見てるとにくたらしくなってくるなや
どんなに大物がきてもちっともあわくったりしねえこのよゆう!!
カ!!
カ!!
フフフ……
ヒン
ウッ!!

へへンだ
どんなに
もがいたって
魚神さんの竿さ
かかったら
もう しめえだ
かんねんして
あがって
こ――い!!
ンンッ!!
おっと
ごめんよ
三平くん
!!
トン

ああっ
あんたたち なにを ポケーッと してるのっ!!
大物が きたら みんなで協力 することに なってるじゃ ないのっ!!

ハッ そ そうだっ!!
地元の われわれを さしおいて お客さまに たてつづけに きたもんだから つい見とれて しまっただ…

おい みんな なにをして いるっ!!
はやいとこ 魚紳くんに 協力しろっ かなりの 大物だぞっ!!
ハハア すすみません ついうっかり
それ～～～っ

ぎょ紳さん
こんだけ
やりとりしても
まーだ姿を
見せねえとこを
みると……
かなりの
大物らしい
なや

ウム
らしいな
さっきから
まきとるよりも
出ていくラインの
ほうが多いから
な……
だいじょうぶ
ですか

どうしただ
そんただ
ぶっそうな
もんを
もって……
ぶっそうな
って……
このギャフで
ひっかけて
イトウを
とりこむ
のさ……

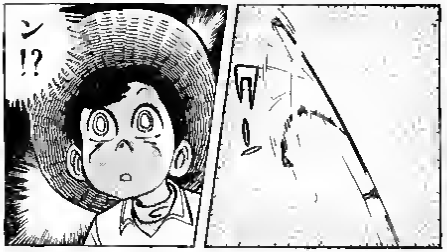
じょじょうだんじゃねえだ
ギャフだかなんだか知らねえがそんただカギでひっかけられたらなーんぼイトウでもたまったもんでねえべ

あら三平くんイトウは魚体が大きいからぬきあげきれないものにはキャフをつかうのが常識よ

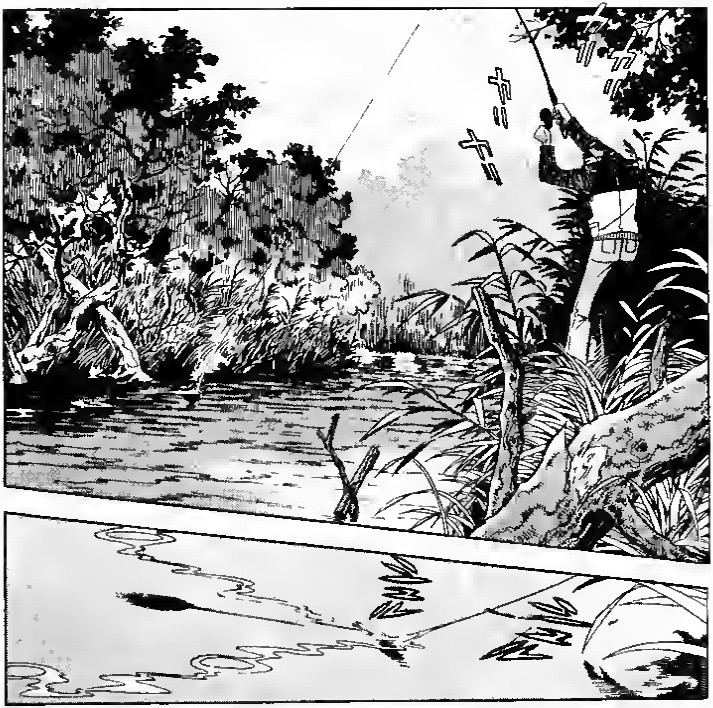
ジョーシキだかなんだかしらねえがこのたびはご無用だべ

なにしろ釣ってるのは魚紳さんだからなあ……

ンマアー
もうまもなくくたびれてあがってくるべフフフフ


ン!?

ああ……
フフフ……
……


ナミ
ナミ

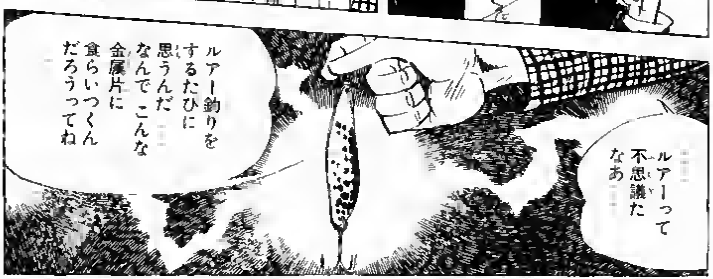
ぎょ
魚紳さん
……

LO

フフフ
やっぱり
カカリが
あさかった
んだなあ
カカリが
あさかった
：
すまな
かったね
気をもたせて
ファ～～～ッ
気をもたせるだ
なんて
そんただこと
どうだって
いいけと
ざーんねんだ
なや～～～っ!!

まあ…
魚紳くんの腕をもってしてもあがらなかったってことだが
結局姿見ずということか…
ハア
なにぶんにもハリガカリがあさくって
どうすることもできなかった
そうかあ
姿見ずたったのかあ…
ハリガカリの浅い深いは運否天賦たからどうしようもないねえ…

まったくだしかしむかしからにがした魚はてかいというが
いまのやつはじっさい大物だったなあ
フフフ


ルアーって不思議たなあ…
ルアー釣りをするたびに思うんだなんでこんな金属片に食らいつくんだろうってね…

矢口釣りコーナー

スプーン
ほんもののスプーンの柄をとったような なんのへんてつもない金属片て 水中をひくとゆらゆらゆれる

スピナー
水中をひくと金属翼が回転し音を発したりする

プラグ
木片やプラスチックなどで小魚ににせてつくったもの

ルアーとは英語でLure 誘惑する おびきよせるという意味であるが釣り用語では擬似バリのことであって ここではつぎの3種類を代表的なルアーとよぶことにする

ルアー釣りの対象魚は 大半が生きている小魚や虫類を捕食する肉食性の魚であるが プラグのように小魚にたものは うなずけるにしても スプーンやスピナーのように どう見ても ほんものの エサに にてもにつかないものをなぜ魚が追うのであろうか

フフフ 心配いりませんよ三平くんのことだからぬけ目なくひとり しずかに釣ってますよ
それよりも竿酔さんここらでいっちょう本腰をいれて
三平くんに本場のイトウ釣りってやつを見せてもいいじゃないですかな
ウム本場のイトウ釣りか
しかしあの子はどうもおしえるまえにひとりでどんどんおぼえてしまうみたいなんだなあ

じつにすばらしい釣りカンをしている
この年になるまでさまざまの釣りキチを見てきたがあんなにすこいのははじめてだ

しかもそれがまだ年もいかない子どもときてるし イトウ釣りは一度も体験したことがないときけば…
ますますもっておどろきのほかはない
フフフ いまごろ三平くんがくしゃみしてるぜ

うわ〜〜っ
ぎょ
魚紳さ〜〜ん!!
ウッ
あ あれは
三平くんの
声だっ!!
!?

どうしたっ
三平(さんぺい)くぅぅぅぅん
!!
どこだっ!!
どこに
いるんだ
くぅぅぅっ
!!
ウ
ウ
ウッ
!?

ングぐぐぐッ!!

さ
三平くん!!
クッ!!
すごいじゃないか
またかかったなんて!!
カ――ッ
魚紳さ――ん
マタもケツもねえだ～～～っ!!
と とにかくごらんのとおりいきなりガツ――ンだ――っ!!

ウッヒョ〜〜〜ッ

おおい
これは いったい
どういうことに
なってるんだい
われわれ
地元組には
まだ一度の
アタリも
ないという
のに…
あいつには
はやくも
二度目
しかも
なみの
アタリでは
ないわっ
フフフ
やっぱり
わしの目に
くるいはない
三平くんこそ まさに
天才釣りキチ少年と
いっても過言ではない
このうえは
へたに
手助けなど
せずに
かれの
奮戦ぶりを
じっくりと
見まもることこそ
ほんとうの手助け
というもの
フフフフ

トッ!!
だいじょうぶか
どうか
見たら
わかるべ
カ――ッ
さ 三平くん!!
だいじょうぶかっ!!

サーカスの網わたりじゃあるめえしこんだ足場がわるくってはどうしようもねえだ～～っ
なんてそんなところへのぼったりしたんだ
カ――ッ魚紳さんわかってねえなや～～～っ
あんましすんごいヒキなんでつられて足場を移動してるうちに
気がついたらこんだとこさのぼらされてたちゅうことでねえか～～～っ!!

わかった
わかった
よーし
そんなら
そいつを
思いっきり
つっぱしらせろ
てきるだけ
全力疾走
た
そうやって
魚の疲労を
きそうんだ
な
なるほど
おらだって
百メートルを
全力疾走すれば
ヘトヘトに
つかれちまう
せっかく かけた
魚だから
無理しねえて
やりとりに
じっくりと
時間をかけて
あける方法も
あるが
時と場合によっては
あらっぽく あつかって
短時間につかれさせる
手も いい手だな
よーし
チャ
ン!?

ヘンだなあ
魚紳さん
おしても
ひいても
ビクとも
しなくなっただ

おかしいな
ボサの中に
もぐりこまれ
たのかな
……？
方向をかえて
さそいだして
みろ!!

とっ!!

うわ〜〜っ!!
ああっ!!
ウッ!!
!!

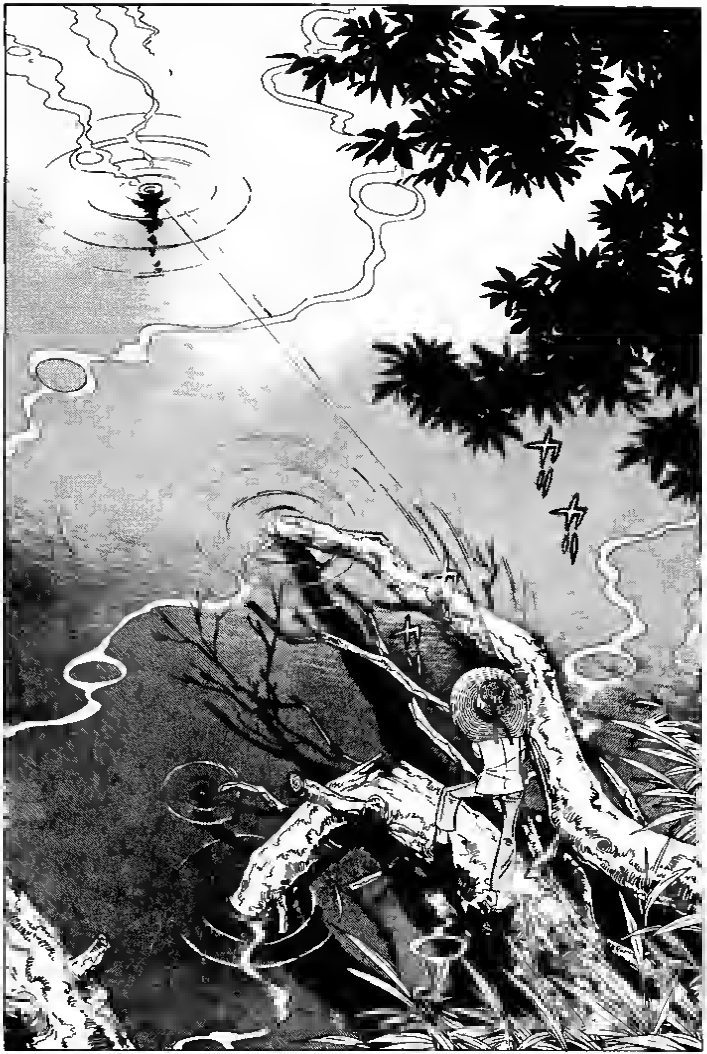
アウッ
ンッ!!
!?

さ
三平くん……

また カカリが あさくって ハレたんじゃ ないのか

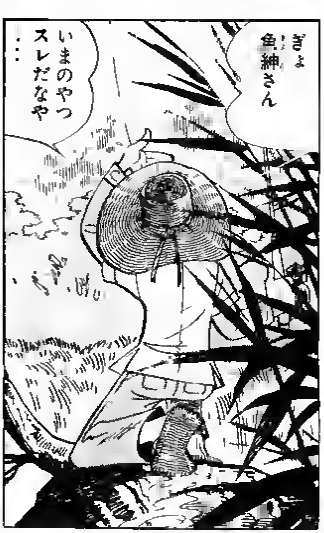
どうしたのかしら……？

いやいまのヒキからするとかなりの大物だっただけにフック（ハリ）がおれたともかんがえられるせ
ま まさか……



おしかったなあ

ウームルアーがもぎとられていないところを見ると
あさカカリてはずれたかフックがおれるほど大物だったかということかな？



スレ　ハリが口にささらないでウロコやヒレなどにかかること

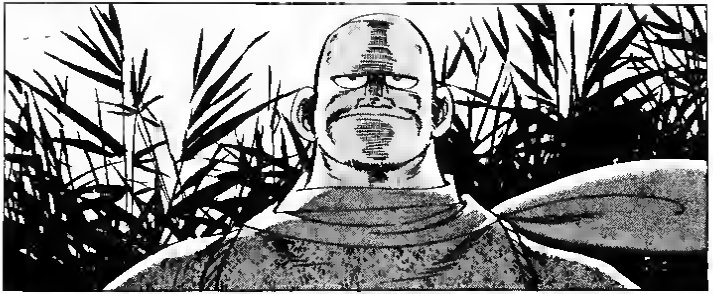
きっとこいつを
おいかけてるうちに
まちがって
わき腹あたりさ
ひっかけちまったんだべ
なるほど

ウッ!!

おーい
三平くん
ウロコってのは
そいつか…

おい みんな 見ろっ このウロコ!!
おおっ!!
……？
会長!! こんなでかいウロコは いままで 見たことないぜ
どう見たって 一メートルは……
なに いってんだい こいつは その倍は あるぜ

ええっ!?
か 笨酔さん
ほんしゃあ
そのウロコは二メートルもあるイトウのもんだちゅうことけえ
ウム……
断定はできないがウロコの大きさからいって……
ひょっとしたらそれ以上は……
フフフそんなにでけえやつがいるんならお目にかからしてもらおうかな



ウッ!?

や…谷地坊主だっ!!

ヤチボウズ…?

フフフおれのあだ名を知ってるところをみるとイトウ釣りに関してはまんざらのしろうとれんじゅうてはなさそうだな

とにかくその二メートルもあるかもしれねえというウロコを見せてもらおうか
いまどきそんなシロモノがいるとは思えねえがな……
ハアここれなんですがね
スレてきたんですよ
あたりめえじゃねえか
二メートルのイトウなんてかりにかかったとしても釣りあがるもんじゃねえ……
イヤアごもっともで……ハイ
ウッ!!

こ
こいつを
釣ったのは
どいつだ…

どうなさいましたか…？

ハア
おらだども
.

なんだとオ
おとなをからかうんじゃねえぜこぞう.

からかう…？
なんでおらがおじさんをからかわなきゃならねえだおらがひっかけたんだよ正真正銘!!

そーんなことどうだっていいべかんじんのイトウはにがしちまったんだもん

フフフ
おもしれえ
こぞうだぜ
ようし
いいものを
見せよう
……
な
なにけえ
……？
フフフ
おもしれえ
もんじゃ
……
ゴッガ

これだ
ひらいてみろ
フフフ
な なんスか
こりゃあ
アルハムみてえだ
けと
フフフ
まあ
いいから
あけて
みろて
ああっ!?

おじさん
これはイトウの
ウロコの標本て
ねえか!?
フフフ
おとろい
たか……

そいつは おれが
きょうまで
釣りあげた
すべての
イトウの
ウロコだ!!

ウウノ
み みごと
だ……

カ――ン
まいった まいった
世の中にゃあ
いろんな人が
いるんだども
まいったなや
おじさん

ぎょ 魚神さん
竿酔さん
み 見れや
これ
あのおじさんが
釣った全部の
イトウの
ウロコだって!!
た たまげたなや
アルバム一さつ
ビシッとだぞ!!

ほんとうの釣りの名人というのはやっぱしおじさんのような人をいうんだなや
カーン まいった まいった
ギノヒヒ
ケツの穴がこそばゆくなるようなことをいうんじゃねえやい
それよりもこれを見ろ
このウロコはわしが釣ったなかでも最大の百四十一センチというやつのウロコだ
ひゃ百四十一センチ!!
だがおめえがスレでひっかけたこいつとくらべてみろ

ああっ!!
!!
ケタちがいにでかい
やはりおめえがスレてひっかけたやつはニメートルをこす大物にまちげえねえ!!

伝説によれば
三十間
(五十四メートル)の
イトウがいたという…
熊をのみこんだが
あまりの獲物の
大きさに
のみこめないで
大熊の片方の手を
口から出したまま
窒息死していた
という大イトウの
話もある…

しかし これは
あくまでも
伝説にすぎん
おれは
二メートル級の
大イトウさえも
古老たちのホラか
伝説めいた話で
あろうと
いまのいままで
思いつづけてきた
だが こぞう!!
おめえの
ウロコは
おれの
懐刀を
かんぜんに
ブチくだくに
足る たしかな
証拠品だぜ!!
フフフ…

フフフフ
おもしれえ
ことになって
きたぞ
まさか
二メートル級が
じっさいに
すんでいたとは
……
おもしれえ
なんて
いうよりも
そらおそ
ろしくなって
くるぜ
この大湿原って
やつあ
フフフフ

釧路湿原には谷地坊主とよばれるまるで坊主頭状にもりあがったかたまりがあちこちに無数に見られるこれはヒラギシスゲやカブスゲなどの根が土をしばって半球状にもりあがっておこる珍現象である

きのう 西別川に
あらわれたと
思ったら
きょうは風蓮川
あすは雪裡
風のごとく
あらわれ
風のごとく去っていく
風来坊釣り師
谷地坊主とは
あの男のことだ

なーるほど
ウロコの標本といい
釣ったイトウの
数といい
すんごい名人だと
思っただが
フフフ
谷地坊主
というニックネーム
じつにピッタンコ
ちゅう感じだなや
あのおじさん
ハーハー
ハーハー
!?
だれか
おれのうわさを
しやがってる
やつがいるな
……
フンモシ
イヨ――ッ
谷地坊主の
おじさ――ん
!!
あてん

おじさんも釣りさきたんだべ
ほんだらおらといっしょに釣るべ!!
ホケ～～～
ホラホラはやいとこしたくをした!!
ケノヘへこぞうおさなくたっていいぜ
おれのほうこそおめえといっしょに釣ろうと思ってたんだ
ええっ!?
気にいったんだよおめえが
なかよくやろうぜフフフ

ウヒャーー
なーかよくだなんて
谷地坊主のおじさんもあんがいと子どもしみたとこがあるんだなや!!
ア～～～ッ
子どもじみてるこのおれが…
まあまあ気にしない気にしない
それよかそうときまったらふたりしてはやいとこあいつをあげちまうへ
わっ!!
あいつ？あいつってなんてえ
わわわ～～～っ谷地坊主のおじさんしらばっくれてやがらあ
あいつっていったらきまってるべ!!
おらのひっかけたウロコの持ち主さ!!

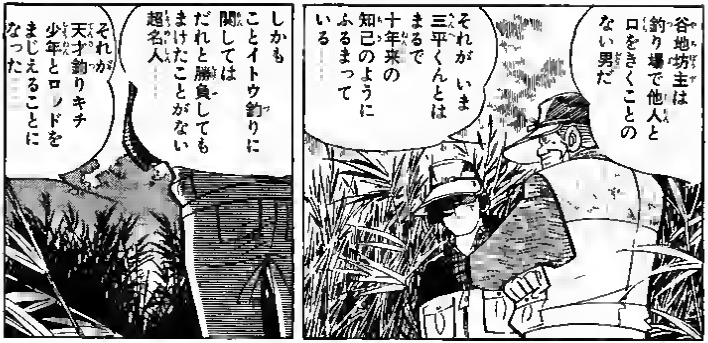
フフフ
フフフ
そんなこと
それこそ
はなっから
きまってるじゃ
ねえか

さあ
いくぜっ
こぞう
!!
トッ

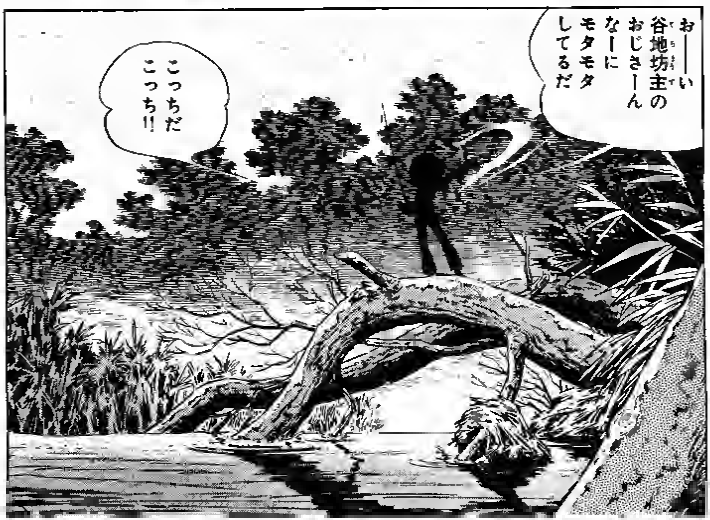
ガハハハ
こいつあ
おもしろく
なってきた
ぞオ

ク〜〜〜ッ
きくなあ
谷地坊主の
張り手は

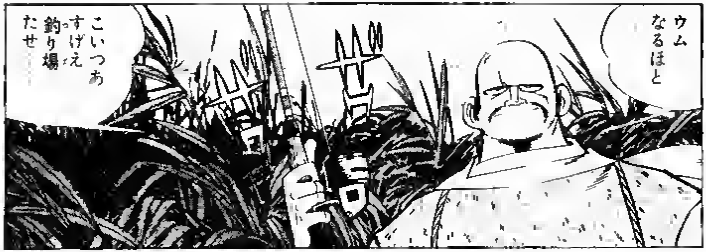
フフフ
谷地坊主の
セリフじゃ
ないが
おもしろく
なって
きたぞ


谷地坊主は
釣り場で他人と
口をきくことの
ない男だ
それが
いま
三平くんとは
まるで
十年来の
知己のように
ふるまって
いる……
しかも
ことイトウ釣りに
関しては
だれと勝負しても
まけたことがない
超名人……
それが
天才釣りキチ
少年とロッドを
まじえることに
なった……

これは
おもしろい
ひょっと
したら
ひょっとするぜ
なにしろ
すべてが
三平くんの
ペースで
すすんてる
からな……

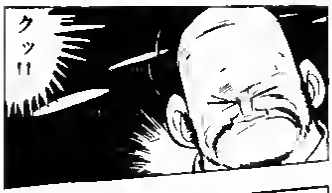

お――い
谷地坊主の
おじさーん
なーに
モタモタ
してるだ
こっちだ
こっち!!

谷地坊主のおじさ――んこっちだよ――っ!!
ホレあのあたりだ!!れいのてっけえウロコの持ち主がにげちまったところは……


ウム
なるほど
こいつあ
すげえ
釣り場
だせ……
ゴゴゴゴ

どうてえ
谷地坊主の
おじさん!!
おらあ
この木の上まで
ひきずられて
きたんだぞ
んたとも ホレノ
こらんのとおり
あとは いきとまりと
きてるんて
けーっきょく
サフン!!

まーったく
しまらねえ
ったら
ありゃあしねえ
そう
思わねえか
谷地坊王の
おしさん!!


クッ!!

おおい
こぞう……
どうでも
いいけどよお
その
谷地坊主と
よぶのだけは
よしてくれ

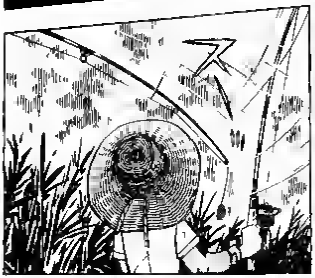
カーン
なにいってるだ
じぶんだって
おらのことを
こそう
こそうって
よんでるくせに
おらにゃあ
三平ちゅう
れっきとした
名まえがあるた
なんてえ
おめえ
名まえが
あったのかい
おんもしれえ
そ そりゃあ
ねえべ
なんぼ
なんでも
ガハハハ
じょうだん
じょうだん
そうと
わかりゃあ
こんどからは
三平と
よばせて
もらうせ

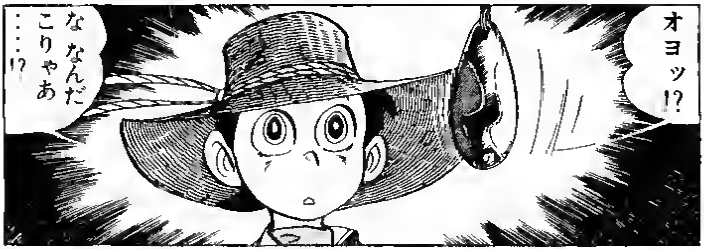
ほんじゃあおらも敬意を表して…
坊主おじさんとてもよばせてもらうべ
ムグ
かってにしろ!!
こぞうじゃなかった三平くん!!
あのへんだったなれいの大物がにげたポイントは
そうだどもなにする気けえ坊主おじさん……!?

きまってるじゃねえか釣り作戦開始よオ
ええっそ そんなハカな

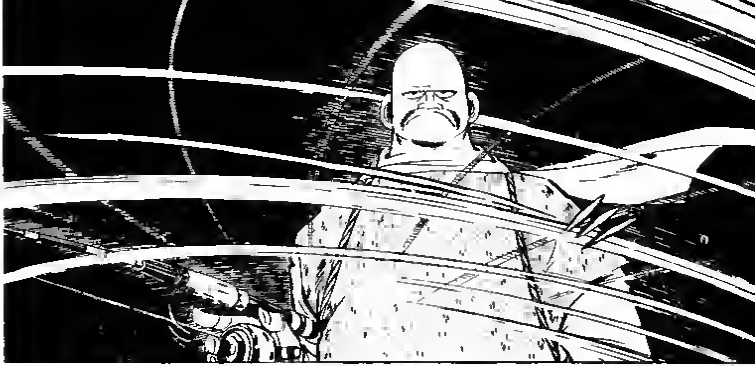
フフフこさかしいことを…

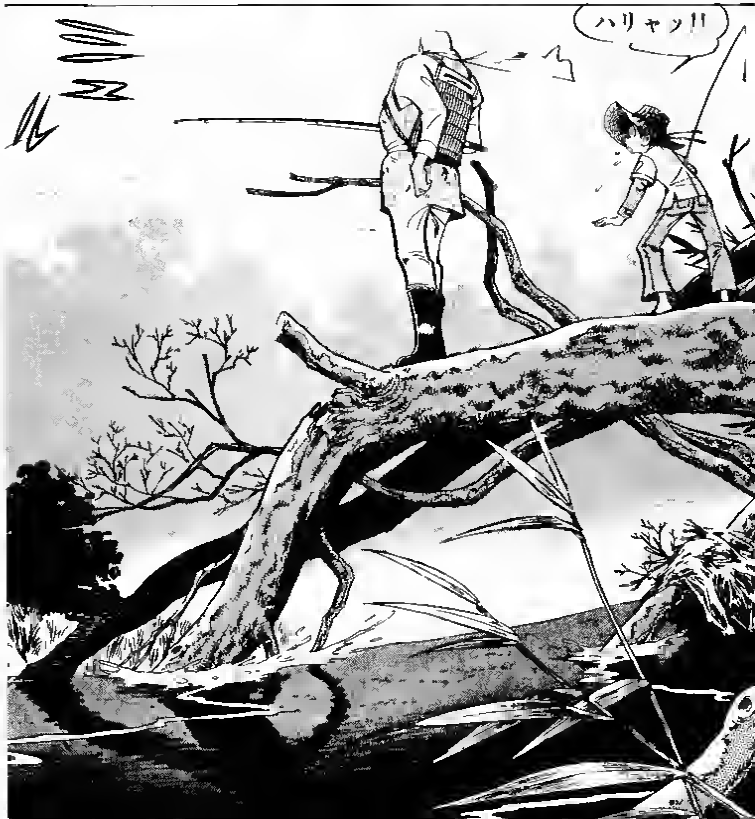
いくら坊主おしさんがイトウ釣りの超名人でも
いましがたおらが釣りおとしたやつを釣るなんてできるわけあるめえ

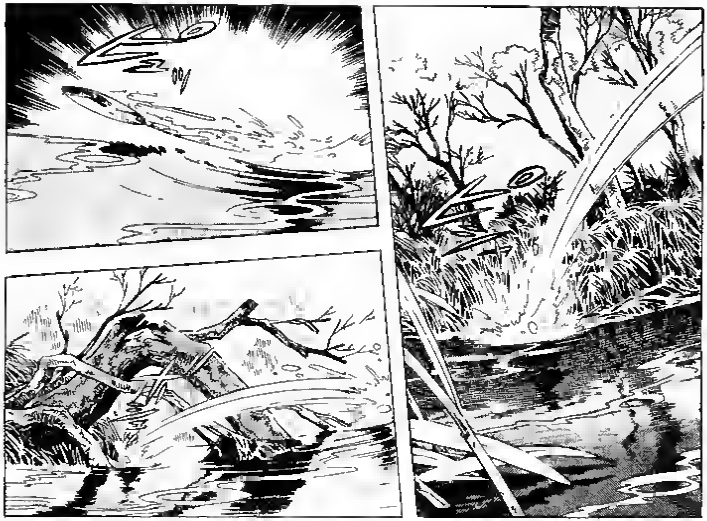


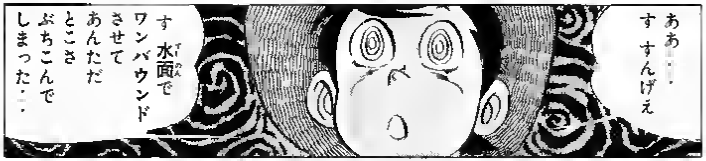

オヨッ!?
な なんだこりゃあ……!?

坊主おじさん
とうしただ
このルアー
フック(ハリ)が
ついてねえて
ねえかあ!!
ギヒヒ
まあ だまって
見学してろ
見学もなんも
フックのねえ
ルアーて
なーにする気
けえ
フフフ
ガタガタ
わめくんじゃ
ねえ
ン!?
なんてえ
あのロントの
にきりかたは
おんもしれえ
なあ




ハリャッ!!




あぁ・・・
す すんげぇ
す 水面(すいめん)で
ワンバウンド
させて
あんただ
とこさ
ぶちこんで
しまった・・

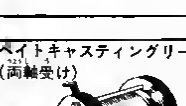
ああ・・
とうもヘンだと
思ったら
坊主おじさんの
ロットは
ダブルハンドで
ねえか・・・・・

ルアー釣りの場合
ワンハンド(片手投げ)
のロッドをつかうのが
ふつうだが・・・・・
ダブルハンド
(両手投げ)ロッドの
ながいにぎりを
利用して
わきの下さ
はさみこんで
キャスティング
するとは
さすが超名人の
やることは ちがう

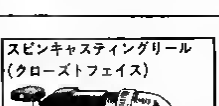
実用釣り

ルアー用ロッドは
使用するリールによって スピニングロッドとオフセットロッドの2種類がある

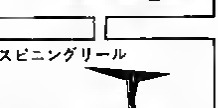
ベイトキャスティングリール
(両軸受け)

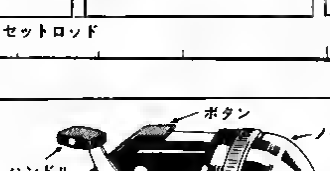


スピンキャスティングリール
(クローズドフェイス)

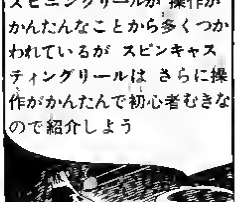


スピニングリール





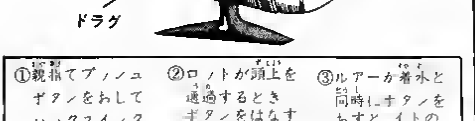
ルアー釣り用リールとしてはスピニングリールが操作がかんたんなことから多くつかわれているが スピンキャスティングリールは さらに操作がかんたんで初心者むきなので紹介しよう



①親指でプッシュボタンをおしてハックスイング

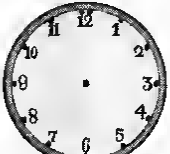
②ロッドが頭上を通過するときボタンをはなす(イトかてる)

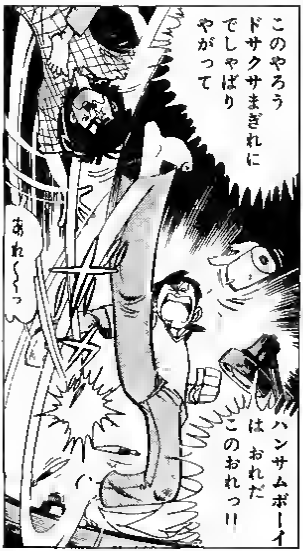
③ルアーが着水と同時にボタンをおすと イトの出がとまる



遠投や大物をねらうのには むかないが 初心者には最適

①スタート 2時の位置でかまえて
②かるくバックスイングで 11時の位置まで ふったら
③ロッドの弾力を利用して 2時の位置まで するどくふる ライン(イト)をはなす瞬間は およそ12時から1時へつつる位置がよい がはやすぎるとルアーはフライとなり おそすぎるとライナーになったり足元の水面にたたきつけることになる





周囲の状況(障害物)により いろいろの投法を 試してみるべし 基本的にはオーバーヘッド キャスティングの変形なので 技はこれに同じ

そ、それにしても、フレクもねえルアーをひいてなーにする気だ・・・
ン!?
ホホウなーるほどこのあたりは泥底のドン深だな
!?

フムフム
こんどは
ゆるやかな
かけあがり
か…
ンッ!!
あぶねえ
あぶねえ
かなり でっけえ
倒木が
しずんとる
ウウッ!!

つ釣ってるんじゃねえ…
み水底のようすをさぐっているんだ
あいつのすみかとしていた水底をフックのねえルアーで
なるほどこの谷地坊主とよばれる男大男ににあわず神経がこまかい
イトウ釣りの超名人といわれる秘密はこのめんみつな釣り場のさぐりにあるかもしれねえ
フフフ

ギッヒヒこそう!!
しばらくはここにいすわることになりそうだぜっ!!
ムッ!!
わわっ!!
うわ〜〜っ!!

!?
シュ
ガハハハ
めんこい
こぞうだぜ
!!
ヒ〜〜ッ

てゆえら
なに ジロジロ
見てるんじゃ
見せもんじゃ
ねえ!!
釣りに
きたんなら
釣りをせんかい
釣りをっ!!
ヒャ〜〜ッ!!
クゥ〜〜ッ

こぞう
こんなときにゃあ
寝て待つに
かきるぜ
ギヒヒヒ
ああ
よし子
ねえちゃん
BANG

ヒット!!

アハッ!!

やったな
よし子
ねえちゃん
!!

ウッヒョ～～～ッ
やった
やった～～～っ
ついに
やったな――っ
よし子ねえ
ちゃ～～～ん!!

よし子ねえちゃ〜〜〜ん!!

ヒョッ!!

うわ〜〜〜っ
すすんごいヒキ!!

見てらっしゃい!!
ククッ
いつまでも
あんたたちに
花をもたせちゃ
いられないわ
カーッ
よし子
ねえちゃん
花をもたすの
なんのって
そーんだ
ムキになる
ことも
あるめえ
ウッ!!

おおよし子ちゃんどうだ
だだいじょうぶかっ!!
おおっ!?
ああ!?
ぎょ魚影が見えたぞっ!!

ウムッ!!
でてかい
ぞっ!!
さすが
昨年度の
イトウ釣り
全道チャン
ピオンだぜ!!
なにいってんの
あんたたちが
だらしないから
せめて
あたしだけでも
と思って
がんばってんの
よっ!!

これで きょうの
イトウ釣りも
どうやら
地元組の面目が
つぶれずに
すんだって
わけよねっ!!
フフフッ
あ〜〜〜ん
よし子ねぇちゃん
おらあ さっきから
おかしい おかしいと
思ってただども
イトウじゃ
ねえみてえだなや
このヒキは

ガハハハハ
こぞう おめえ
てえした
タマだぜ
坊主おじさん!!
やつは
わしの目に
くるいは
ねえ
ヒキの
ぐあいで
外道を
見わけるとは
てえしたもんだ
外道!?
外道も外道
おお外道
じやて
てめえらの
目ン玉が
フシ穴で
ねえなら
ようく見ろ
体側の
赤紫色を
あ
赤紫!?

ああ
ニジマスだっ!?

クッ!!
ニ ニジマス……!?
キャ～～～ッ!!

ガハハハハ
キャーだって
ようこいつあ
まいった!!
そんな
かわゆい声が
出るんだったら
お家の中で
お人形さんとでも
あそんでるほうが
おにあいという
もんだぜ!!
クッ!!
坊主
おじさん
そりゃあ
なんぼなんでも
いいすぎだべ
釣りは
なにも
男のやるもんと
きまってるわけじゃ
ねえんだから…
よーし
そのまま
そのまま
外道とは
いっても
かなりでっかい
ニジマスだから
たいせつに
たいせつに

ちょ ちょっと よし子 ねぇちゃん
そ そんなもんて ひっかけてまて あげる ひつようが あるのけえ!?
あーん!?
んだって そんなもんで ひっかけたら 死んじまうべ
それに なんぼ大物の ニジマスでも 外道だし まさか外道を もちかえるつもりでも あるめえ…
そ そうよ そんなこと きまってるじゃ ないの!!
いくら なんでも 外道を もちかえるほど おちぶれちゃ いないわっ!!
ギャフは やめて ランディング ネットで とりこんで!!
ハ ハイ
フフフ こぞう おめえも そうとうの ギャフぎらいだな…
わしと そっくりだぜ フフフ

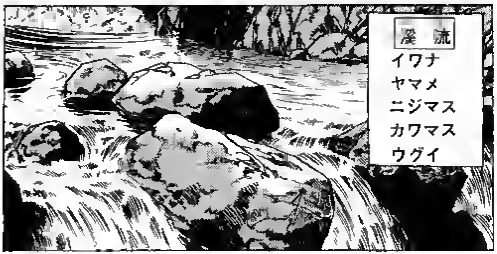
あうっ!!
ああ
よし子
ねえちゃん
おちついて
おちついて
もう
二
三歩
バック
バック
よーし よし
その調子
その調子
いいぞ
そこだっ!!
ウーム
こぞう
やはり
できる
外道とはいえ
六十センチ級の
大物ニジマスを
見ても
おどろきも
しねえ…

そればかりか
釣りの最大の難関
ともいうべき
取り込みを
大のおとなに
たいして じつに
適確に指示
している
どうやら
わしの想像した
いじょうに
どえらい
タマだぜ
あのこぞう
……
ウッヒャーッ
いい型だ
なあ!!
フン いくら
いい型だって
外道じゃあ
しょうがない
てしょう
みれんがましく
なめてないで
さっさと
放流したら
どう……
ボシャ!

うわ～～～っ
おっしいなや
あれが
イトウだったら
なや…
ウム
イトウなら
中型ってところ
だろうな…

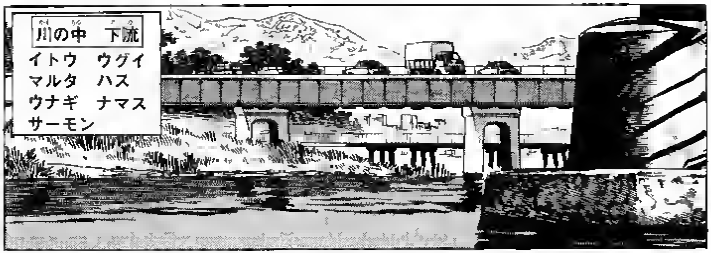
矢口釣りコーナー

ルアー釣り対象魚



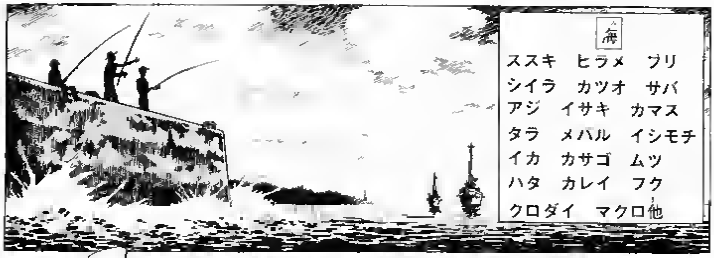
渓流
イワナ
ヤマメ
ニジマス
カワマス
ウグイ

ルアー釣りの対象魚は一般には淡水、海水をとわず小魚や小動物を常食とする肉食性の魚といえるが、かならずしも肉食性とはかぎらず釣れることもあるのでまだまだ研究の余地があり今後思いがけない魚が対象魚となる可能性も多い



川の中　下流	
イトウ	ウグイ
マルタ	ハス
ウナギ	ナマス
サーモン	

湖沼
イワナ　ヒメマス
レインボートラウト
（ニジマス）
ブラウントラウト
レイクトラウト
ブルックトラウト
ブラックバス
ライギョ　コイ

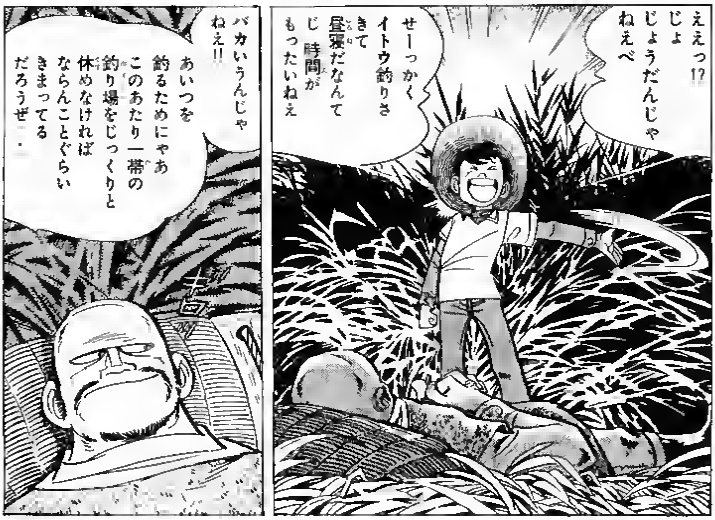


ルアーや、くも[illegible]スピナープラクの3種類あるこれまでにものべたが各対象魚に対しどのルアーがもっとも効果的であるか数多くの人々によってためされ研究されてきた　下表はその一部とか参考にしてください

魚 / ルアー	イワナ	ブラックバス	ニジマス	ライギョ	ヒメマス	イトウ	ウグイ
	○		○		○	○	○
	○	○	○		○		○
		○	○	○			

あれっ!?
坊主おじさんが
いねぇ…
まさか
どっかさ
いっちまったんで
ねぇべな
風のごとく
あらわれ
風のごとく
さっていくのが…
風来坊
釣り師
谷地坊主と
いうことだども…
いやあ まさか
あの男が
このまんま よそさ
いっちまうなんて
かんがえられねえ
れいの
大型ウロコも
見たことだし…
しばらくは
ここさ
いすわる
なんても
いってたし
ウッ!!

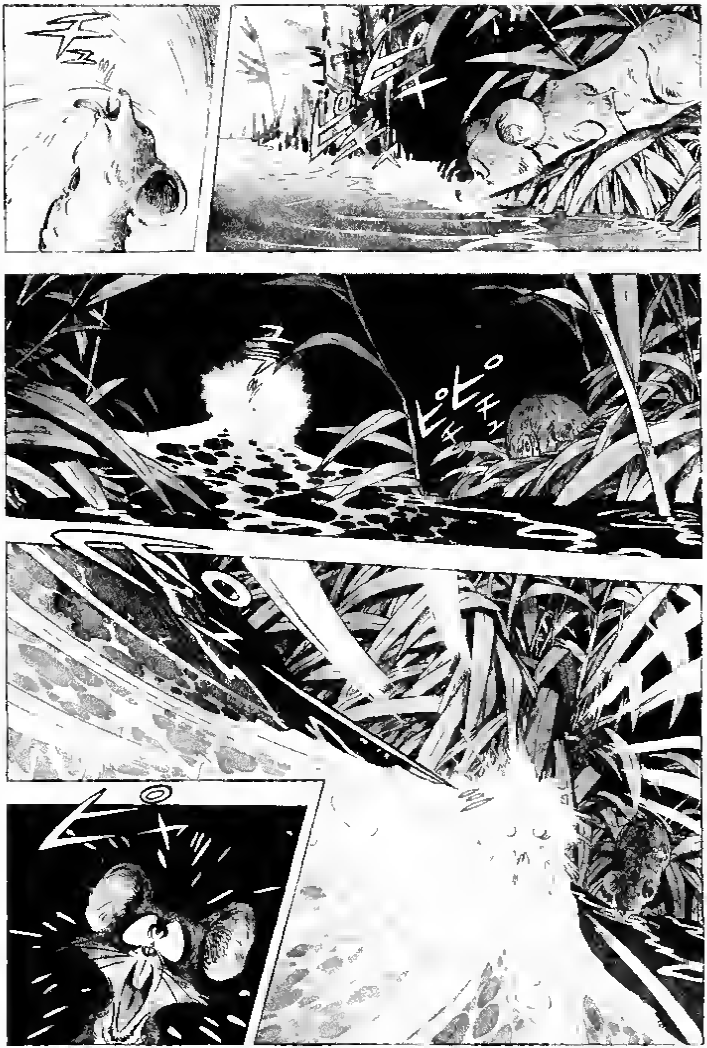
あたっ!!
ああ
ぼ坊主
おじさん
!!
ここさ
いたの
けえ…
あんまり
ウロチョロ
せんと
おめえも
ねてやすめ


ええっ!?
じょ
じょうだんじゃ
ねえべ
せーっかく
イトウ釣りさ
きて
昼寝だなんて
じ時間が
もったいねえ
バカいうんじゃ
ねえ!!
あいつを
釣るためにゃあ
このあたり一帯の
釣り場をじっくりと
休めなければ
ならんことぐらい
きまってる
だろうぜ…

おい……
あいつら
どうなっ
てんだ……
……!?

フンガ～～～ッ
ン!?

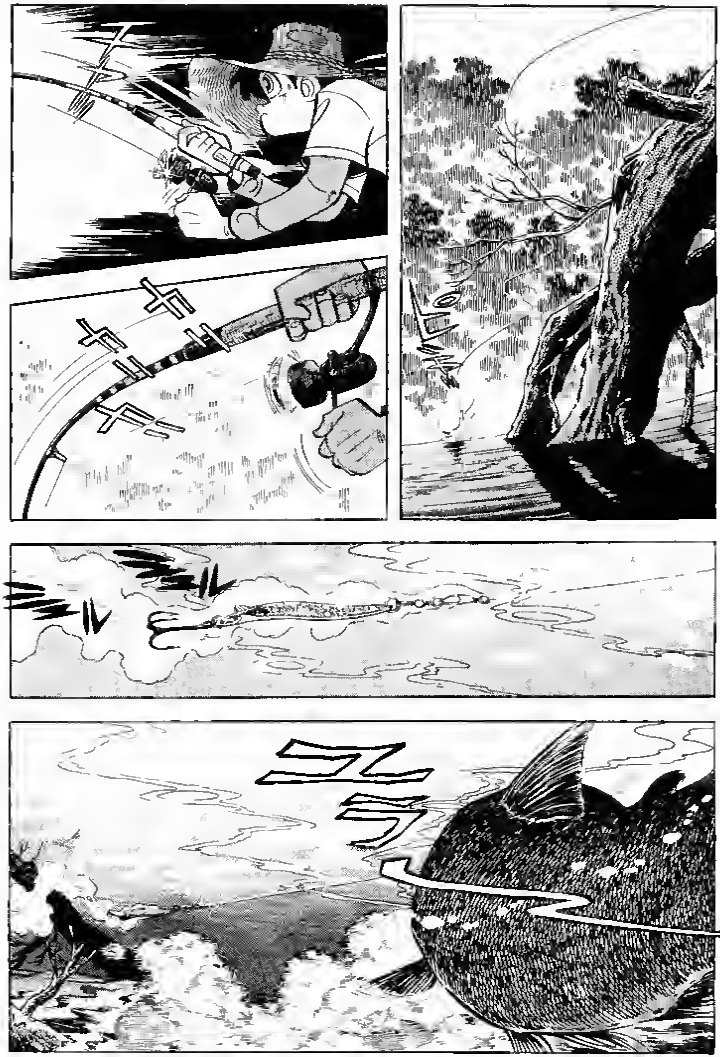
ああ
の
野ネズミ
だあ…!
クッソオ
おらの頭を
ふんづけて
いくなんて
あったまさ
きちゃう
なや〜〜!!


ピピピ
ピピピ

あっ!?
チュ――ッ
キャ
あいつだ!!
あっ

ついに
姿を
あらわした
な
うううっ
すすんごい
の野ネズミを
ひと呑み
よ〜〜〜し!!

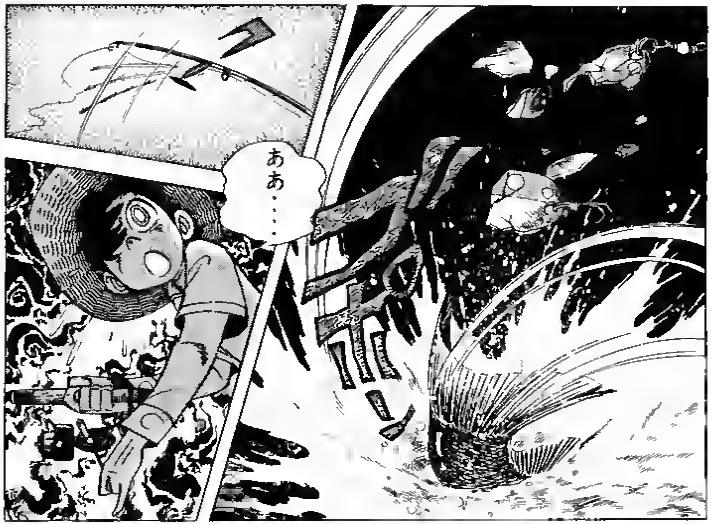
どうでぇ!!
ついでにこいつもくらってみろっ!!
それ～～～～っ!!

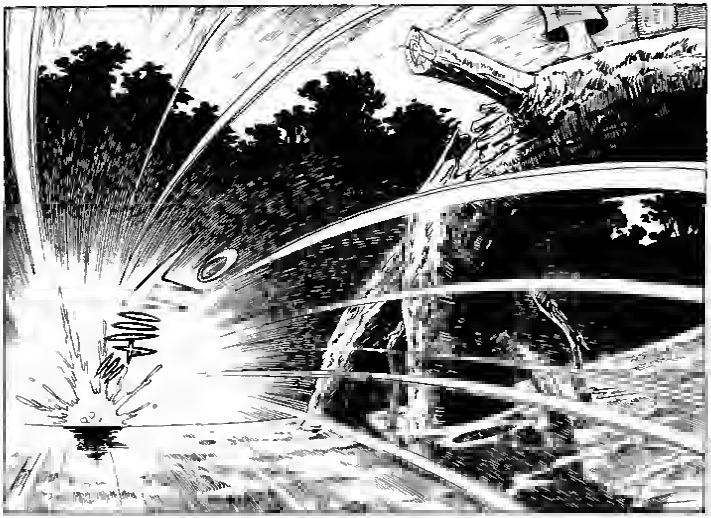

ヒュン
ヒュン
ヒュン

おお!!
しめた
追ってる
ぞっ!!

や
やったっ!!
とっ!!

ああ……
な、なんちゅう
すんごい
奥だ!!
ルルアーが
こんなにに
かみくだかれ
た……
よ〜〜し
こんどは
このでかいやつで


ああ……



ガハハハハ
こぞう
ぬけがけは
ずるいぜ
ああ
ぼ坊主おじさん
てえへん
だあ!!
ギャーギャー
わめくんじゃ
ねえ!!
こんとは
わしの番
だぜ!!
ハリャッ
なんてえ
このルアーは
見りゃあ
わかるじゃ
ねえか
野ネズミを
型どった
特大のルアー
よオ
むろん
あいつを
釣るために
わしがかんがえた
もんじゃて
ギヒヒ
フェーッ
と特大の
野ネズミ型
ルアー……

ガハハハハ
こぞう!!
感心するのは
まだ はやいぜ
まずは
わしの
やることを
とっくりと
見学して
ろいっ!!
ング〜〜〜ッ
ぼ 坊主
おじさ〜〜〜ん
は はやく
そ その手を
はなして
けれ〜〜〜っ

ハリャッ!!
ヨロ〜

ハア…
ぼ 坂主
おじさん
フフフ
そのツラだと
おおかた
あいつを
釣りおとした
夢でも
見たんじゃろ

ン!?
おい
こぞう
どうしただ

ハッ!!
ほんじゃあ
いまのは
夢だったの
けえ…

グハハハハ
おめえってやつは
ずぶとい神経を
してるぜ
釣り場で
わしといっしょに
昼寝をしたやつは
いままで
ひとりもおらんぞ
たいした
やっちゃ
ク〜〜〜ッ
そ
そんな
ことよりも
おしかった
なあ・・・
かんぜんに
二メートルは
こす巨体が
目のまえさ
ガバッ!!
そこさ
坊主おじさんが
野ネズミ型
特大ルアーって
やつを
もちだして
な
なんだ
とオ
野ネズミ型
特大ルアー
・・・・?

そ そうなんだよ
おらが とんだルアーを
投げても バリバリ
かみくだかれて
くさってたとこさ
坊主おじさんが
あらわれて
あいつ専用に
考案した
新型ルアーだと
いいながら
キャスティング
しようとした
とたんに
目が さめち
まったんだよオ
夢だべ ケッへへ

フフフ
なーるほど
野ネズミ型
特大ルアー
か・・・
夢も正夢
こいつあ
おもしれえ
やはり先生の
意見をきいて
みるべきだな

先生・・・!?
先生って
だれけえ

わしの
イトウ釣りの
先生でも
あり
ルアーの
研究家でも
ある おかただ

さあ いくせっ
おめえも
いっしょに
くるんだ!!

ほ 坊主
おじさん
いったい
なーに
やってるだ
ギッヒヒ
せっかく やすませた
わしとおめえの
鴨り場を
ほかの
やつらに
かきまわされ
たんじゃ
かなわんから
のう

あ〜〜〜ん
な なんでえ
こりゃあ
こ こんただ
ことやっても
いいのけえ
!?
フフフ
いいも
わるいも
……
わしの
立て札を
まもれねえやつは
湿原にはいる
資格がねえ!!
フェ——ッ
シカクかゴカクか
知らねえとも
おらの名まえまで
かいてやがらあ
……
さあ
ぐずぐず
してねえで
いくぜっ!!
この立て札より
上流・下流百メートル
以内での立ち入りと
釣りを禁ずる
釧路地方裁判所

札止めだっ!!
なるほどあれがうわさにきく谷地坊主の札止めってやつか…!!
ウーム谷地坊主が札止めした釣り場にはいかなる釣り人も糸をたれないのが…
いつのころからか大湿原の不文律とさえなっているが

やつがいったん札止めの札をたてたら
何日かかろうが何か月かかろうがいすわろうが手にするという いわくつきの立て札…

そ…その立て札が三平くんとの連名でたてられたということは
この立て札より上流下流百メートル以内での立ち入りと釣りを禁ずる
谷地坊主
三平

しかし
こんなことして
釣り場を
独占するなんて
ひきょうじゃ
ないですか
その証拠に
前人未踏の
湿原の
すみずみまで
熟知している
ことをいかして
危険区域や自然保護の
ための立ち入り禁止区域
などを知らせる札を
独自の判断でたてている
ということだ
ウム
たしかに
そうと
いえなくも
ないが…
谷地坊主の
立て札は
そんなケチな
了見でたてて
いるのではない
みたいだ

とにかく
谷地坊主という
男のやることは
おれたちにゃあ
理解できん…
湿原の
生き字引き的
存在って
とこか…
それにしても
竿酔さんと
魚紳さんの
すがたが
見えない
ですね
どこへ
いったん
でしょう

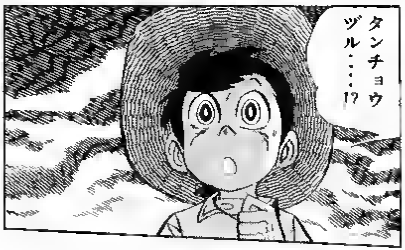
ハハハ
谷地坊主が
あらわれたんで
かれに三平くんを
あずけて
とっかで
ひっそり
釣ってますよ
さあ
われわれも
まけずに
釣ろう!!

ほ 坊主
おじさ～～～ん
ちょ ちょっくら
まってけれ
よオ～～～ッ
いくって
いったって
いってえ とこまで
いくつもりけえ!!

フフフ
だから
いったろう
わしの
イトウ釣りの
先生で
日本画の
大家だ
日本画の
大家……!?
そうじゃ
画号は
こぞう
しずかに
ふせろっ
!!

あぁ
坊主(ぼうず)おじさん
な なんてえ
ありゃあ

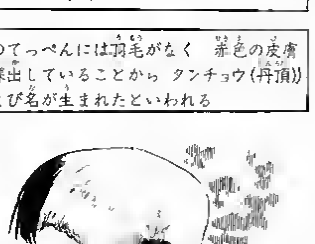
ギョヒヒ
もちろん野生のものを見るのはじめてだろうがあれがタンチョウヅルさ…


タンチョウヅル…!?

そうじゃいまやその数がわずかとなって特別天然記念物に指定されとる鶴じゃが
タンチョウは日本で繁殖するただ一種の鶴じゃ…

タンチョウ　*Grus japonensis*

頭のてっぺんには羽毛がなく　赤色の皮膚が裸出していることから　タンチョウ(丹頂)のよび名が生まれたといわれる



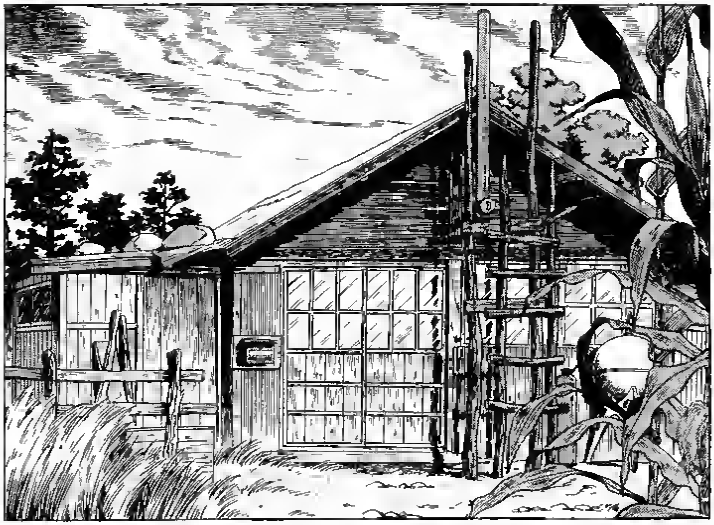
両翼をひろげると　2.3~2.5メートルもある大型の鳥で　純白と黒と紅色のコントラストが鶴のなかまでは　もっとも優雅である

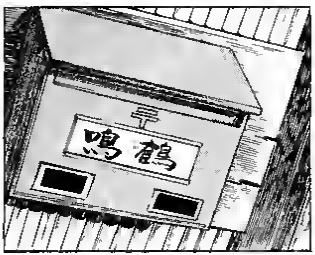
「鶴の恩がえし」という昔話に登場したり結婚式などのおめでたい祝いごとの象徴とされ　また　ふすまやびょうぶ絵やかけ軸などの日本画の題材として数多く描かれてきたことが物語るように　鶴は日本人にとって　古くからなじまれ親しまれてきた鳥である
その証拠に学名*japonensis*がしめすとおり“日本の”という名誉ある称号でよばれ世界じゅうで　はっきりわかっている繁殖地は　北海道の根釧原野だけであることから　まさに日本の鳥といえよう

農業開発の進歩と猟師たちの乱獲のために　大正時代には絶滅寸前の状態になったが　土地の人たちが保護増殖に多大の尽力をしたため　今日では253羽(昭和49年12月5日調査)の生息が確認されている
昭和27年　特別天然記念物に指定

こぞうおめえ鶴の一声ということばを知っとるか
はあ知ってるどもじっさいの声はきいたことがねえ
なんちゅうなき声を出すだ
コーー
カカカーーッ
ヘエ〜〜〜ソうめえもんだなや坊主おじさんはバレリーナの素質があるんじゃねえのかなあ
白鳥の湖ならぬ鶴の舞なんちゃって
ひやかすんじゃねえやい!!
おおめえと話してるとどうも話がわきみちにそれる…
つまりそのようするにだ…!!わしの先生はこの大湿原にすむ鶴のなき声になぞらえて
画号を鳴鶴と称するえらーい日本画家じゃ

鳴鶴先生
……!!
鳴鶴先生は
この北海道の大湿原を
こよなく愛し
描く絵が
すべて湿原を
題材としている
ことから
湿原画家の
ご高名がある
ばかりでなく
日々
せばめられていく
湿原の保護と
タンチョウヅルの
増殖に余生を
かたむけて
いらっしゃる
老芸術家じゃ




〒
鳴鶴

いやいや
とつぜんに
おじゃまして
ほんとに
ごめいわくを
おかけいたし
ます…
鳴鶴先生には
あいかわらず
お元気のよう
けっこうですね

ささ
粗茶ですが
どうぞ
おあがり

フフフフ
なにを
いってるんじゃ
竿酔
おめえこそ
よう 精が
出るじゃ
ないかえ
…
また
イトウ釣り
だ
なんて
わしゃあ
感心するでエ
…

まあまあ
ひきをくすして
らくに してくれ
わしゃあ
かたくるしい
ことが
だいきらい
でな…

いやあ
先生にあうと
いつも
これですから
まいっちゃい
ますよ
ケソへへ

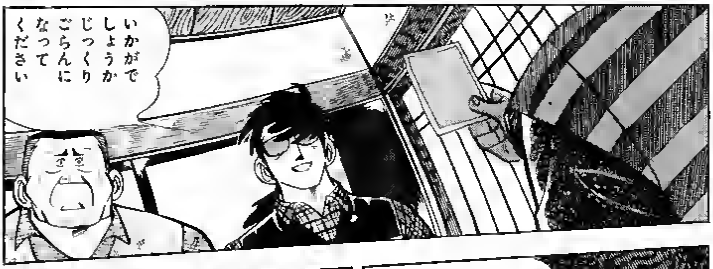
おお
そりゃあそうと
竿酔…
ちかごろの
おめえの
亀拓の腕は
たいした
もんじゃ
ねえか
…

ホラッれいの
道知事賞を
受賞した
イトウの亀拓
…
ありゃあ
じつに みごとな
作品じゃよ
ウロコの
ぐあいといい
色あいと
いい…
ハア…

いやあ先生にほめられるなんてますますきょうしゅくしてしまいますが
きょうおうかがいしたのはそういうことじゃあないんです
じつはこの男わしの友人なんですが人をさがしてわざわざこの北海道まできたんです
鮎川ともうします
よろしくおねがいいたします
ホホウ人さがしに……
して だれを……
だいぶまえの写真らしいですが……

なんでも十年ぐらいまえの話なんですがこの湿原でその写真の人が釣りをしているのを見かけたというわさをきいてきたそうなんです…
長年湿原に居をかまえ湿原の絵をかきつづけていらっしゃる先生ですからもしやごぞんじではないかと思いまして へへへ
ウ～～～～ン
どっかで見たことのある顔じゃが…
ちかごろどうもめっきり老眼がすすみましてのう…ハテ…

魚紳くん
すまない
どうやら
先生も
すっかり お年を
めされたようで
なにを
いってるんですか
竿酔さん
お年とは
いっても
画家の目という
やつは われわれとは
ちがうぜ
フフフ・


いかがで
しょうか
じっくり
ごらんに
なって
ください

ウ〜〜ム!!

ええと
名まえは
なんという
かたかね・・

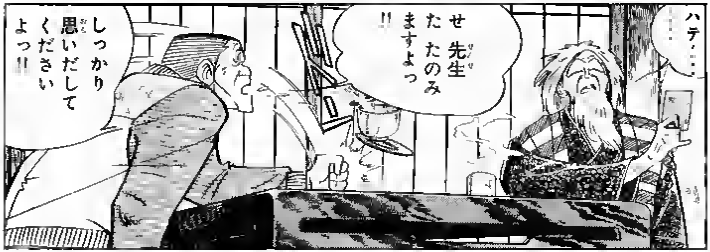
ハイ!!
三平 平と
いうかたで

三平
平
……!?

ご
ごぞんじ
ですか
先生!!
そのかたには
三平くんという
息子が
いるんです

名まえが
三平 平
……
その子どもが
三平三平
……
め 鳴鶴
先生!!
な なんか
思いだされ
ましたか!!

ウ～～～ン
三平なんという名まえはきいたことがないが・・・
どっかで見たことのある顔じゃのう・・・


ハテ・・・
せ先生たたのみますよっ!!
しっかり思いだしてくださいよっ!!

おいおい竿酔あんまりテーブルをたたかんでくれよ
いまいっしょうけんめいに思いだしているんだから

それにお茶がこぼれとるよ・・・

ハアすすいません・・・

せっかくですからいただかせていただきますですハイケッヘヘ・・

ン!?
まてよ
この
目は
たしか
……
あいつ……
アハッ!!
……とは
ちがうなあ
どう見ても
ク～～～ッ
せ 先生
じらさないで
くださいよオ～～～
じらすもなにも
部屋の中だと
どうも暗くて
はっきり
見えんのじゃ
庭のほうへ
出てみよう

クゥ〜〜ッ
先生もすっかりたよりなくなっちまったなあ
いますぐに思いだしていただかなくともけっこうです
なにしろ十年以上もまえのことですから……
それに……この湿原にいりびたって釣りをしていたといううわさはあっても……
はたして鳴鶴先生とおあいしているかどうかもわからないことですから

いや 亀神くん
湿原に いりびたって 釣りをしている やつなら この鳴鶴先生には かなわず あってる はずなんだ!!
うるさい んだよ 竿酔
いちいち おまえが 口を出すから 思いだそうにも 頭が こんがらがって くるんじゃないか
ウ〜〜〜ン 三平という 名まえは まったく きいたことが ないが・・・
たしかに この男には あったことが あるんだが なあ・・・
・・・ ひょっと すると
そうそう
そのひょっと するって やつが・・・

わ!!
ひょっとしたやつは こんな男まえじゃなかったよへへへ
ンモン イヤッ!!
三平さんというかたは……
サケ・マス漁のシーズンにはこの北海道にわたって漁船にのりくんでいたらしい……
それがケガか なにかのアクシデントにみまわれて船をおり……
釧路でブラブラしているうちにいつのまにか湿原にわけいって釣りをするようになったものとかんがえられます……

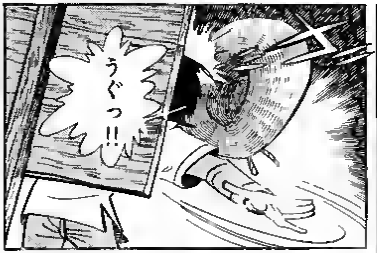
なんと!?
それじゃあ
この男は
サケ・マス
船団の
漁師だったと
いうのか
ええ・・・
・・・
日本一周釣行隊

なにしろ
その息子も
おじいちゃんも
ウルトラ
釣りキチ
ですが
当人も
まけず
おとらずの
釣りキチ
だったそうで
ウ〜〜〜ム
サケ・マス船団の
漁師で しかも
釣りキチ・・・

だとしたら
イトウ釣りの
腕も
かなりの男と
見えるが・・・
・・・
日本一周釣行隊

おいこぞうこのへんにわしのたてた立て札があるはずじゃ
ようく注意してあるくんだぞっ!!

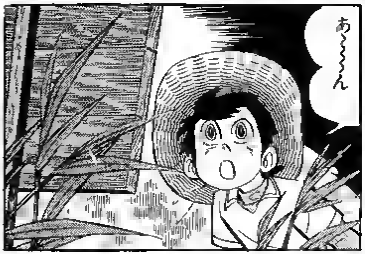
立て札…？
まーた立ち入り禁止の札のことけぇ


うぐっ!!

ガハハハそれ注意したばっかりだというのにいわんこっちゃあねえだろうガハハハ

ギッヒヒ
バカなことを
ほざくんじゃ
ねえ
立て札の
文字を
よう〜く見ろ
そいつは なるべく
人目につかなきゃ
意味がねえぜ

ぼ 坊主
おじさーん
なーんぼ なんでも
こんだ
とおり道の
まん中さ 札を
たてるやつが
あるけえ
あぢ


あ〜〜〜ん

ヤチメアリ
キケン
チュウイ
スベシ
谷地眼あり
危険
注意すべし
谷地坊主

坊主
おじさん
なにけえ
このヤチメ
ってのは
まさか
谷地坊主の
目は危険だから
注意しろって
ことでは
ねえべ・

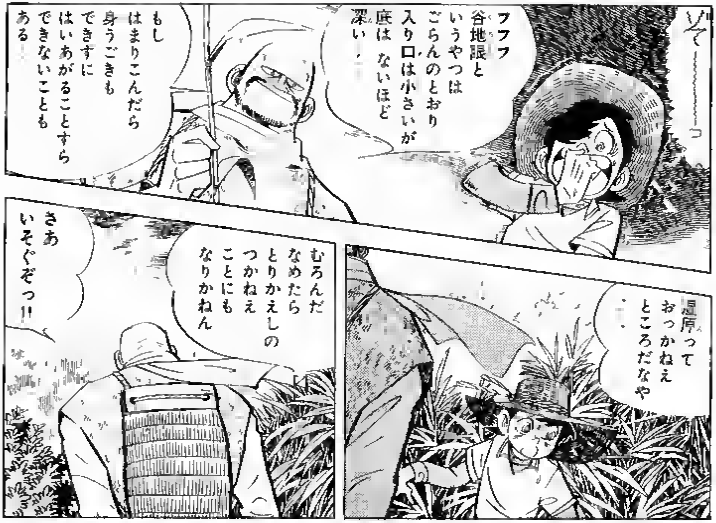
ク〜〜〜ッ
そいつは
ヤチメではなく
ヤチマナコって
読むんだ・・・

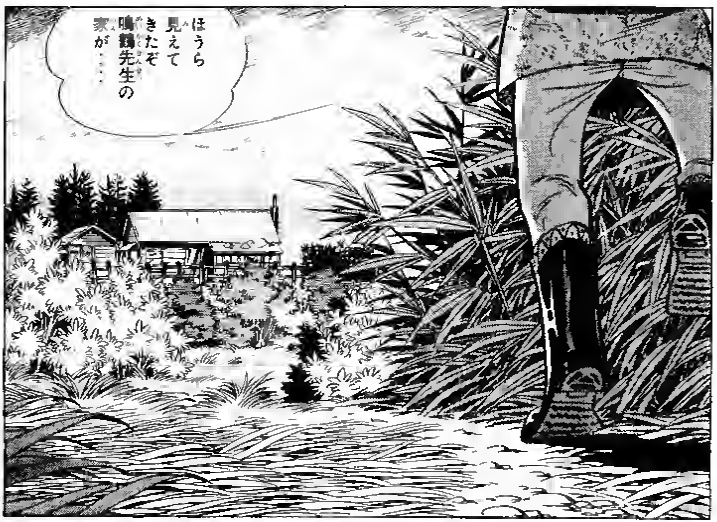
ヤチマナコ
・・・・!?

な なにけえ その谷地眼って……
フフフ まあついてこいいずれわかるさ
!?
ン!?
なんか水っ気が多くなってきたなあ……
坊主おじさんこのあたりはヨシもずいぶんとまばらになってて見とおしはいいども
地面がやたらと水っ気が多いだけに水ゴケがふさふさしてあるきにくいもんだなや……
フフフ……

おわっ
ンッ!!
ンク〜〜ッ
だ だれ
だあ〜〜〜っ
こ こんただ
とこさ
落し穴なんか
つくった
やつは〜〜〜っ!!
ガッハハハ
こぞう
ついに はまり
おったか!!
落し穴なんか
じゃねえっ!!
これが
谷地眼
よオ!!

や
谷地眼…!!
そうよ!!
まるで
谷地「湿原」の
目のように
見えるから
そうよぶんだろうが
湿原の
あちこちに
かぞえきれねえ
ほどある
底なし池さ
そ
底なし池
……!?
フフフ
ちょいと
はかって
みせよう
あぁっ
フフフ こんなヨシの
二 三本つぎたした
ところで
底までにゃあ
とどきやしねえさ……
ズルッ
ズルッ

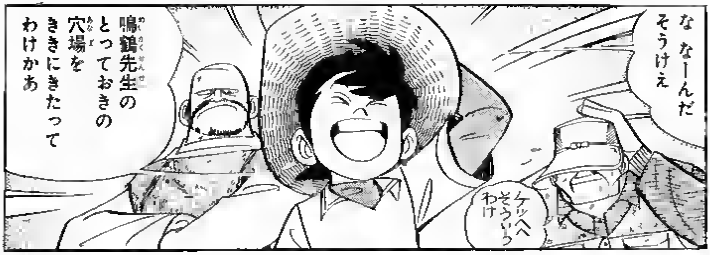

ゾ〜〜〜〜〜〜ッ
フフフ
谷地眼と
いうやつは
ごらんのとおり
入り口は小さいが
底は ないほど
深い
もし
はまりこんだら
身うごきも
できずに
はいあがることすら
できないことも
ある
恩原って
おっかねえ
ところだなや
むろんだ
なめたら
とりかえしの
つかねえ
ことにも
なりかねん
さあ
いそぐぞっ!!


ほうら
見えて
きたぞ
鳴鶴先生の
家が…

竿酔さん
あんまり長居も
ごめいわく
でしょうから
…
このへんで
失礼しま
しょう
ししかし
魚紳くん
鳴鎮先生は
まだ手がかりに
なることなんか
なにひとつ
…
いや ぼくが
この北海道へ
きたのは
三平氏のゆくえを
つきとめること
が
第一の目的
ですから
先生には
じっくり
思いだして
いただくために
きょうのところは
おいとまして
また 出なおし
と
まいりましょう
そいつあ
すまないねえ
ここまで
思いだしとるん
じゃが
…どうも
いいえ たいへん
ごめいわくを
おかけしましたが
今後とも よろしく
お願いいたします
お――い
先生!!
先生は
いるかあ
わしじゃあ
谷地坊主
じゃあ!!

!?
ありゃっ!?
ぎょ
魚紳さん
竿酔さん
どうして
ここさ……
釣りを
してたんじゃ
なかったの
けえ……
フフフ
おかしなことも
あるもんだぜ
どんな用事が
あったのかは
知らんが……
おめえの
つれが
おれたちの
先客とはな
いやいや
じつはな
三平くん

鳴鶴先生というかたはイトウ釣りの大先生であるばかりかわしの魚拓の先生なんだよ
ウム…
鳴鶴先生
じつはこの少年が三平氏の息子なんです
行動
な
なんと!!
しかし…おとうさんのゆくえがはっきりするまではあの子には内密で捜索したいと思いますので
その点よろしくおふくみおき願いたいのですが
ウム
わかった…
魚紳くんといったねあなたとはいずれまた…
ありがとうございます


な なーんだ
そうけえ
ケッヘヘ
そういうわけ
鳴鶴先生の
とっておきの
穴場を
ききにきたって
わけかあ

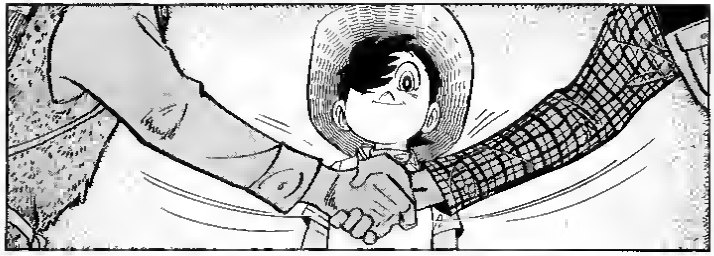
さあ
魚紳くん
とりあえず
鳴鶴先生に
おしえて
いただいた
れいの釣り場へ
直行しよう!!

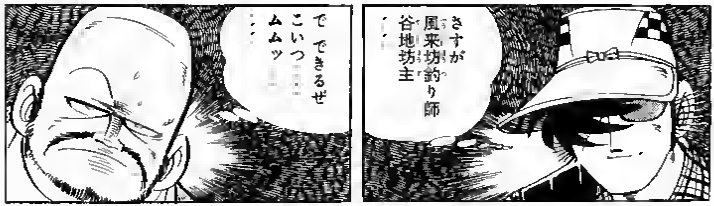
それも
そうだな
三平くんには
イトウ釣りの
神さまみたいな
おかたが ついてる
ことだしな…

じゃあ 三平くん
いずれまた
釣り場て

もちろんだべ
魚紳さんたちが
なーんぼ
いい釣り場を
おしえて
もらったって
まけねえぞオ

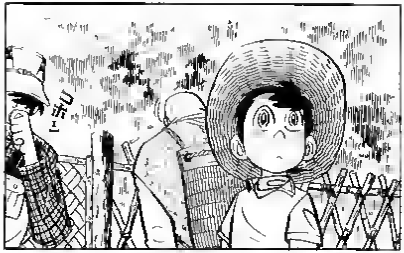
鮎川と
もうします
おうわさは
かねがね
うかがって
おりますが
ハア……
三平くんを
よろしく
おねがい
いたします
!!
ホラッ
坊主おじさん
なーに
ボケーッと
してるだ
握手だって
よオ
握手!!
魚紳さんは
おらの
兄きみてえな
人で
坊主おじさんに
まさるとも
おとらねえ
すんごい釣りキチ
なんだ
おんなじ
釣りキチ
どうし
なかよく
しようよ
おらからも
よろしく
たのむぞ!!




さすが
風来坊釣り師
谷地坊主
で できるぜ
こいつ
ムムッ

な なんという
子どもだ
あの
快舌ぶりは
とても父親が
行方不明の
家庭てそだった
とは思えない
だいのおとなをも
つつみこんで
しまう あの
天真らんまんさ
傍若無人を
もってなる
さしもの
谷地坊主も
まるて
カタなしとは
ようよう
ようH
いー つまで
手をにきって
やがんだい
恋人どうしの
別れじや
あるめえし
カラッといこうよ
カラッと

ハハハハハ
そのとおり
そのとおり
こいつあ
けっさくだ
ふたりとも
一本やられた
ようじゃな


コポ…

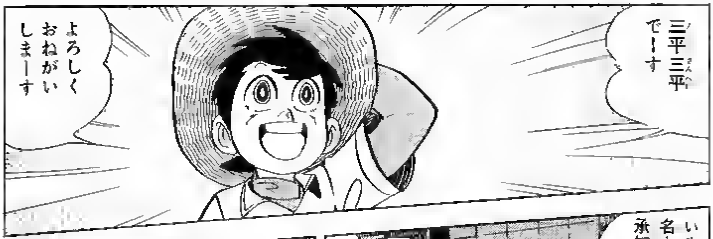
それじゃあ
先生
わしらは
これで
よろしく
おねがい
しました
よ…こ

……
……

きょうの用件はとびっきりなんだ
せ 先生あいかわらず口がわるいぜ

おーい谷地坊主いったいなんの用できたんしゃ
どうせおまえさんのことだからろくな用でもあるまいが

腰をぬかさないように用心してもらいてえ
おっとそのまえにわしの相棒をしょうかいしよう


三平三平でーす
よろしくおねがいしまーす

いやいや名まえは すでに承知しゃ
ハイ
さっきのサングラスの男といっしょにイトウ釣りにきたらしいね

なかなか元気がよくてけっこうけっこう

ところて
谷地坊主
その腰が
ぬけるもの
ってのは
なにかね
まあ
目ン玉を
しっかりと
あけて
見てくれ
キッヒヒ
なんだい
これは
わしにいわれて
はしめた
イトウの
ウロコの
収集帳じゃ
ないかえ
ギッヒヒ
先生も
もうろくした
もんだせ
どこに目を
つけてるんだ
いちばん
しめえのやつが
目にはいらねえ
のかい!!
ここれは
・・・・!!
ウオッ!!

おおい谷地坊主
おおまえさんこのイトウを釣ったのかえ!!
先生おとろくのはけっこうたがねほけちゃあいけねえせ
釣ったんならなにはともあれ先生におがましてやるんだけと
こいつがスレでウロコ一枚だけ釣りあげたのよオ……
へへへ……
スレで三平くんが
へへへまぐれてすよ
なんとなくルアーをひいてたらガクンときただ
まぐれでもなんでもこれはたいへんな記録じゃ!!
北海道でこんな巨大なイトウが生息していたという記録はまったくない
どう見ても二メートルはこす大記録だろう!!

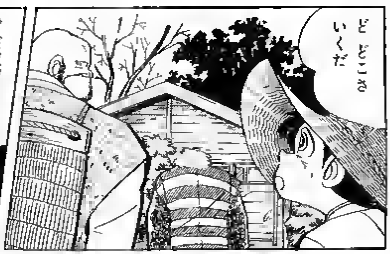
大記録……!?

そうよ 大記録よ
おめえと わしは これから 北海道の イトウの記録に 挑戦するんじゃ ねえか!!

しかし 谷地坊主
ひとくちに 記録に挑戦と いっても ニメートルをこす イトウを釣るには なみのしかけでは 釣れんぞ

フフフ 先生・・
とうやら わしらがきた 理由が わかってきた ようだな

フフフ こいつめ
ついて きな

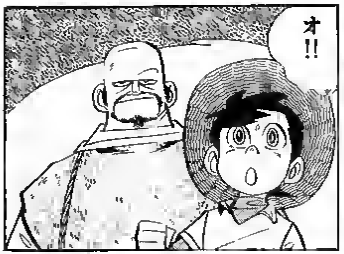

ど ど ど こさ いくだ

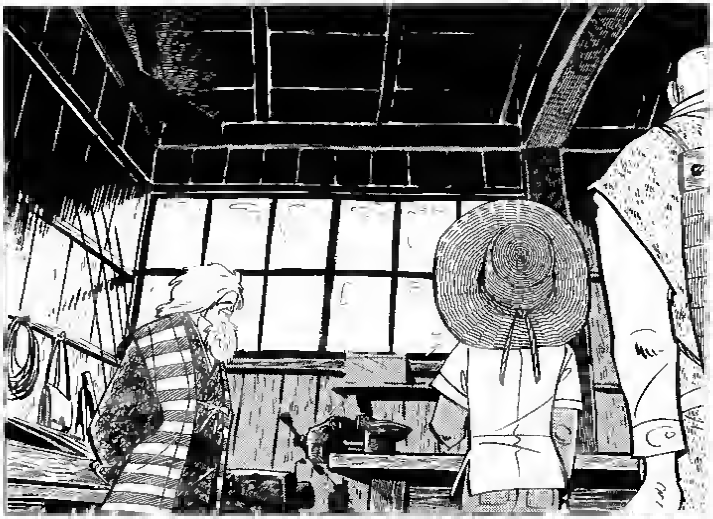
鳴瀬先生の ルアー研究室 さ……

ええ!?

ささ
とうぞ

さっきも
いったろう
鳴鶴先生は
ルアー!を
自分でつくって
研究して
いるって・・


オ!!



ウヒャ〜〜〜ッ
こ これ みんな 鳴鶴先生(めいかくせんせい)が つくったもんけえ!?
ああっ
どうしたのかねー
こ これは
おおらが 夢(ゆめ)に見(み)た 野(の)ネズミ型(がた) 特大(とくだい)ルアー!!

ウオッ!?
ここぞ
そ そいつは!?
ぼ 坊主
おじさん
お おらが
夢に見た
野ネズミ型
特大ルアーに
そ そっくり
ええっ!?
なんと!?
夢に
見たって
……!?

そ そうなんですよ 夢に見たんですよ 鳴鶴先生!!
こ これとおんなじやつを
:::!?
ちょちょっくらまってけれよ あんまし はっきりと 夢ん中さ 出てきたんで
わすれねえうちに 紙さ かいておいたから
ホラ これだ
そ そっくりだべ!!
ングッ!!
あ あっ!!

なーに
いってるだ
坊主(ぼっ)おじさん
びっくら
こいたのは
こっちの
ほうだぜ
そっくり
だべ!!
これは
……
ウム
まさに
正夢(まさゆめ)
おどろいたぜ
……

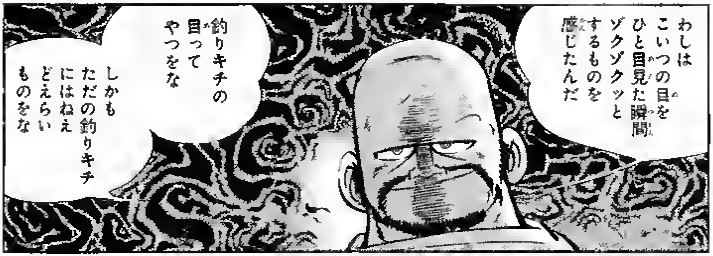
しっかし
人間のかんがえることちゅうのはにてるもんだなや
まさかおらの夢の中さ出てきたルアーを鳴鶴先生がじっさいにつくっていただなんて
これがホントの夢みてえなお話
まいったまいった

おおい谷地坊主
こりゃあいったいどういうことかね
夢だのなんのってわしにゃあさっぱりわからん

どうやらそのとき見た夢らしいんだ
ククククゥ〜〜ッ!!

こいつぁただのこぞうじゃねえぜ
どうでえおもしれえこぞうだろう

いやぁなんのこたあねぇ
わしとこいつてれいの二メートル級のイトウを釣るために昼寝作戦にでたのよオ

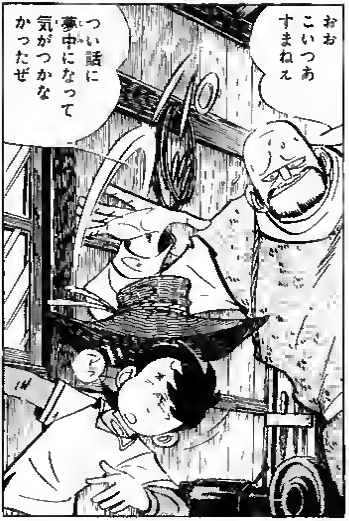

わしは
こいつの目を
ひと目見た瞬間
ゾクゾクッと
するものを
感じたんだ
釣りキチの
目って
やつをな
しかも
ただの釣りキチ
にはねえ
どえらい
ものをな

厚来坊釣り師
谷地坊主の
異名をとる
このわしが
たかだか
こぞう一ぴきに
なにをふりまわされて
いるのか……と
人はわらうかも
しれん
ぼ坊主
おじさ～～～ん
どうしても
いいけど
この手を
どけてくれ
よオ～～～っ

しかし わしは
このこぞうの
可能性に
かけた
こいつと
組みゃあ
あの大イトウは
かならず
釣れるってな

だから
こうやって
ガン首ふたつ
そろえて
先生の
ところへ
かけこんだ
わけじゃが
まさか夢が
現実になるとは
思っても
みなかったぜ

おお
こいつあ
すまねぇ


つい話に
夢中になって
気がつかな
かったぜ

ウ～～～ム
なるほど
わしのこの
試作品を
寸分たがわず
夢の中で
見ていたとは
ふしぎなことも
あれば あるもの
じゃ

三平くん
愚問をする
ようじゃが
夢の中に
どんなぐあいに
このルアーが
あらわれたのかね

そ それが
じっつに
くだらねぇ
夢よオ

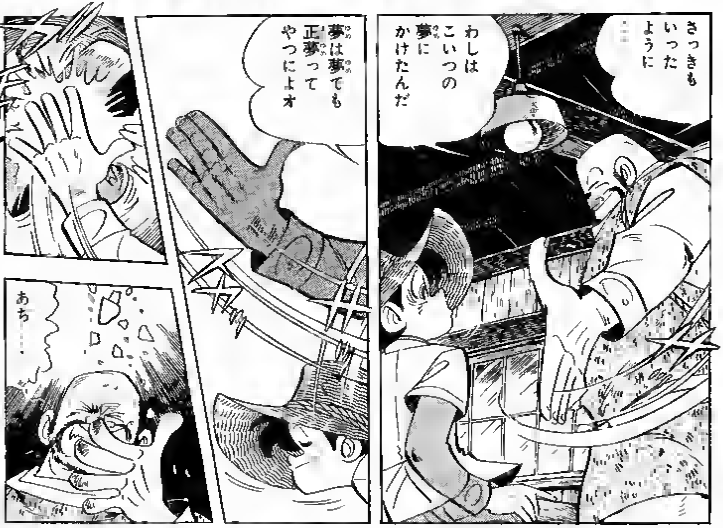
野ネズミが
一ぴき
水をのみさ
きてたわけよ
・・・

やはり……

なーくだらねえ夢たべ…
いや…ものごとを思いつく発端なんてかんがえてみりゃあんがいくだらないことが多いものじゃ
じつはわしがこの野ネズミ型特大ルアーをかんがえついた動機も…
こいつによるものだ…
!!
ありゃっ
野ネズミのアルコールづけじゃがわしの釣ったイトウの胃袋の中から出てきたものじゃ
ウヒャ～～～ッすすんごいなや…
この野ネズミがイトウの腹ん中から出てきたものだなんて
つまりわしがこのルアーをかんがえついた動機も
三平くんが見た夢とたいしてかわらないということじゃ

先生!!
そんな講釈は
このさい
どうだって
いいんだ
とにかく
こうなったら
善はいそげ
その野ネズミ型
特大ルアーって
やつを
三十個ばっかし
大至急に
つくってくれ

おい 谷地坊主
おまえさん
なにをやらかす
つもりかね
大至急
三十個つくれだ
なんて……
ガハハハ
先生!!
もうろくしちゃ
いかんせ
そいつを
つかって
れいの
二メートル級の
大物イトウを
釣るんじゃ
ねえか


さっきも
いったように
……
わしは
こいつの
夢に
かけたんだ
夢は夢でも
正夢って
やつによオ
あち……

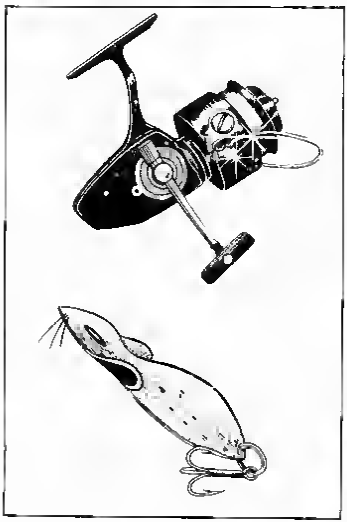
とにかく
ことわざに
いわく
ひょうたんから
駒…
夢から出た
まこと…って
いうじゃ
ねえか!!
やつを
釣るにゃあ
そんな
ひらめき
みてえなもんに
たよる以外に
釣る手だては
ねえと
わしは思う!!
あれっ
それを
いうなら
ウソから出た
まことだへ
フフフ
あせるんじゃ
ないよ
谷地坊主
おまえさんの
気持ちは
わからんでも
ない…

たしかに
この野ネズミ型
特大ルアーを
試作した意図は
超大型イトウを
想定しての
ことじゃった
しかし
残念ながら
こいつは
完成品では
ない
いや むしろ
失敗作とも
いえる
ええっ!?
し 失敗作
…!?
そ
そんな

図体が大きいだけに重すぎる……
重すぎてウォッピングがすくなく水中でのアクションが単調なんだ……

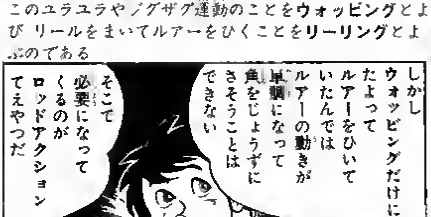
先生ふざけんじゃねえやいわしをだれだと思ってやんでえ
そんなもんロッドアクションでカバーすりゃあなんとでもならあ!!

ほざいたな谷地坊主フフフ
それならいっちょうためしにリーリングしてみろ



スプーン

ルアーのなかで もっとも一般的なスプーンは その名のとおり スプーンのカップ部分にフック(ハリ)をつけたようなものであるが そのカップにあたるボディーにいろいろなカーブをつけることによって たんに水中をひくだけで上下にユラユラとうごいたり ヘビのように蛇行運動をしたりするようにつくられている
このユラユラやジグザグ運動のことを**ウォッビング**とよび リールをまいてルアーをひくことを**リーリング**とよぶのである



ロッドアクションとは 竿をうごかして水中のルアーに変化をつけてやることだが たんに竿を上下左右にうごかすばかりでなく リーリングを中止してルアーをしずめたり リーリングをはやくしたりおそくしたりしてルアーにさまざまな変化をあたえる一連の動作のこともロッドアクションとよばれている

ロッドをまったくうごかさずにリールを一定のはやさでまくと 上図のようにそのルアー固有のウォッビングだけであるが その同じルアーにさまざまなロッドアクションをくわえたものが下図である

ロッドをフンフンとうごかして変化をあたえる

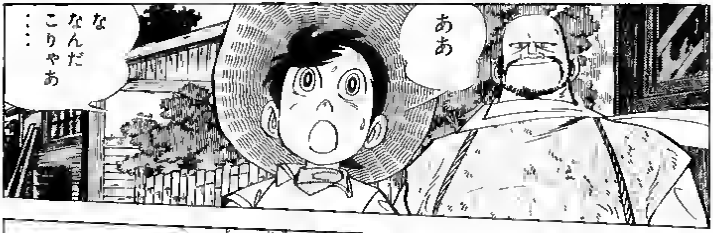
リーリングをやめたためルアーがしずむ

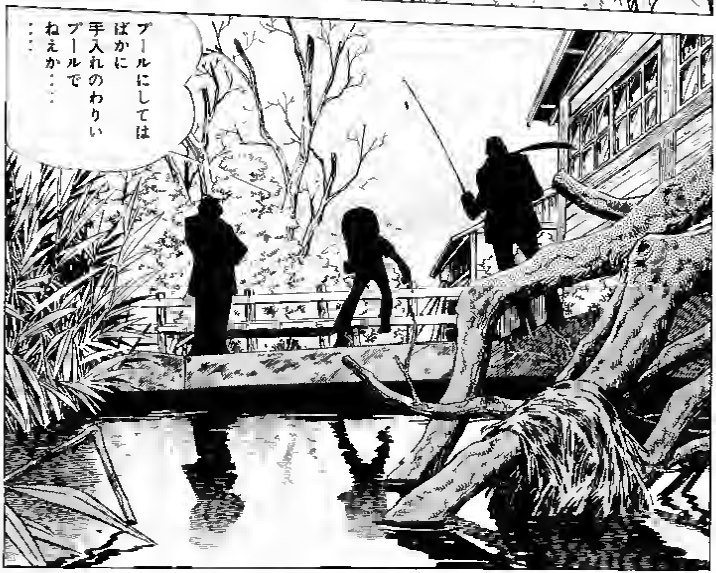
着水と同時にしずむ

ロッドを左右にふり 方向をかえてリーリング

リーリングによるウォッビング

さあ
たっぷりと
やって見せて
くれ
谷地坊主の
ロッド
アクションを
・・・

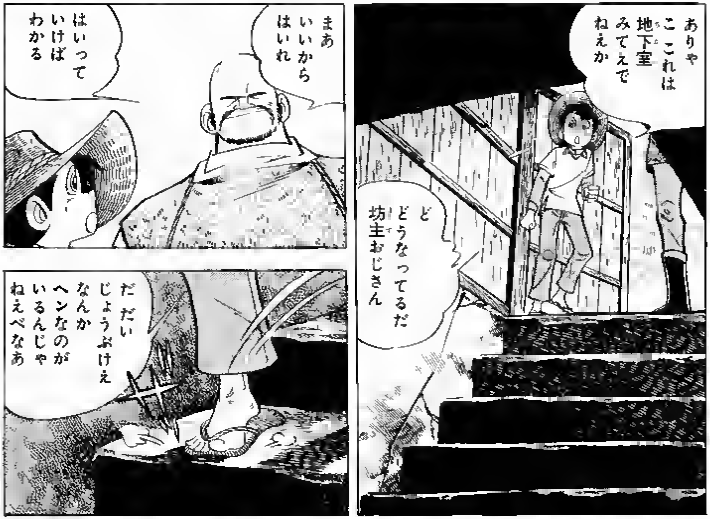

ああ
なんだ
こりゃあ
・・・・


プールにしては
ばかに
手入れのわりい
プールで
ねえか・・・
・・・・

ウハハハハ
手入れのわるい
プールとは
いいえて
みょうだね
三平くん
じつは こいつは
わしの
ルアー研究用の
水槽しゃ
ええっ
ルアー
研究用の
水槽…!?
そうさ
ヘタクソな絵をかいて
ガッポリもうけた
金をたっぷりと
つぎこんでつくった
鳴鶴先生
ご自慢の
研究設備さ
いっけん
プールのような
あるが
御木あり
ボサありで
じっさいにある
釣り場の
あらゆる条件が
装備されて
いるので
ルアーの
動きを研究
するばかりでなく
キャスティングの
練習道場とも
いうべきもの

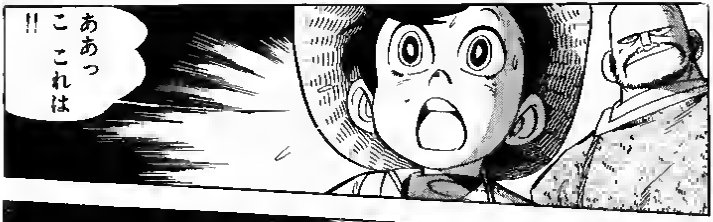
それ ばかりじゃ ねえ 先生の ご自慢は
この水槽の となりに もうけられた 各種魚類の 養殖池だ
おいおい 谷池坊主
あんまり 宣伝するんじゃ ないよ フフフ
ウヒャ〜〜〜ッ ここ これが 養殖池
ヒメマス
ショロコマ
ファ〜〜〜ッ まいった なや・・・
世のなかには すんごい人が いるもんだ なや・・・
ひょっとしたら 鳴鐘先生は この養殖池の 魚を水槽さ うつして
釣りかたの 研究も やってるんじゃ ねえのけぇ

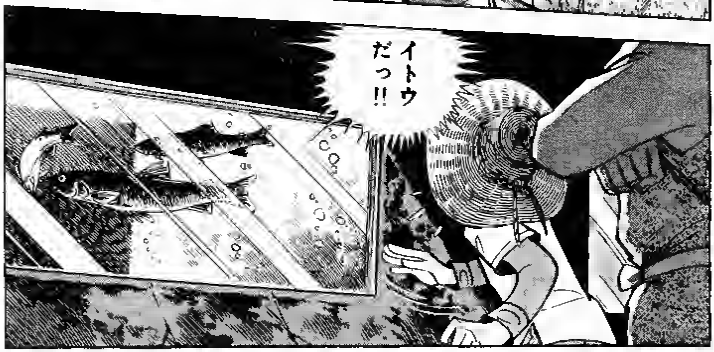
そんなことはあったりめえじゃねえか
しかしおどろくのはまだはやいぜ
こっちへきな……


ありゃここれは地下室みてえでねえか
どどうなってるだ坊主おじさん
まあいいからはいれ
はいっていけばわかる

だだいじょうぶけえなんかヘンなのがいるんじゃねえべなあ

さあなひょっとしたらバケモノが出てくるかもしれんぞギヒヒヒ
おどかさねえでくれよお坊主おじさん……


ああっ
ここれは
!!


イトウ
だっ!!

な なんちゅう
ことだ
水族館みてえに
養殖池の中が
まる見えに
できるように
なってる・・・

どうでえ
おどろいたろう
この中のイトウの
半分は わしが
釣ったものだが・・・
鳴鶴先生は
こうして
イトウの
資源保護のために
生態研究まで
やってるんだ

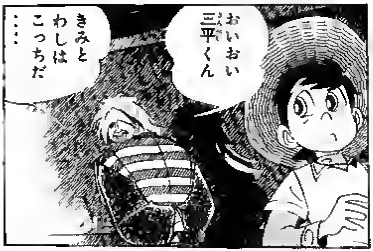
アハッ
こいつあ
どうも
ついうっかり
こぞうの
案内に夢中に
なってしもた

おいおい
谷地坊主
おまえさん
この野ネズミ型
特大ルアーの
テストをするんじゃ
なかったのかい

なにがついうっかりだい
わしには
よけいな講釈は
無用だなんて
いったくせに
まあまあ
そんなに
かてえことは
いいっこなしに
しようぜ

それじゃあ
いっちょう
鳴鶴先生の
失敗作と
いわれる
この…
野ネズミ型
特大ルアーの
テストと
いくか…

こぞう
しっかり
見ててくれよ!!

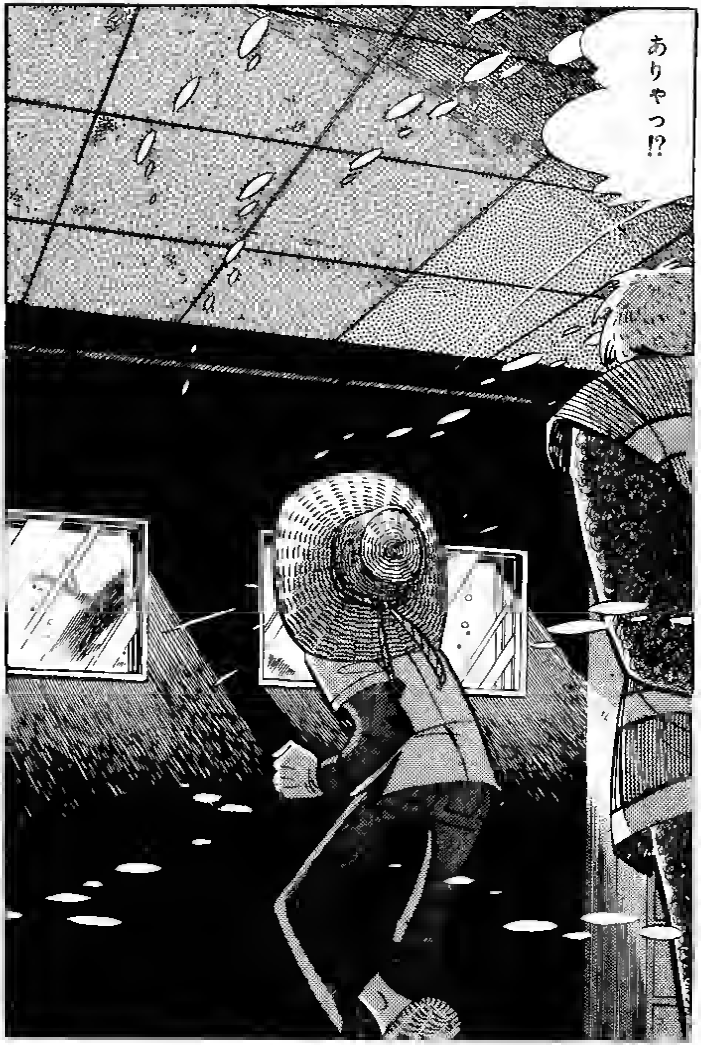

おいおい
三平くん
きみと
わしは
こっちだ
…

鳴鶴先生
どこさ
いくのけ
ノフフフ
もちろん
谷地坊主の
ロッドアクション
というやつを
見物にさ

ほんじゃあ
地上の
プールサイドの
ほうだべ
フフフ
まあついて
きなさい

あおっ
!!

このほうが
よく見える
じゃろ
水槽の中を
観察する
ために
もうけた
のぞき窓
だ…
…

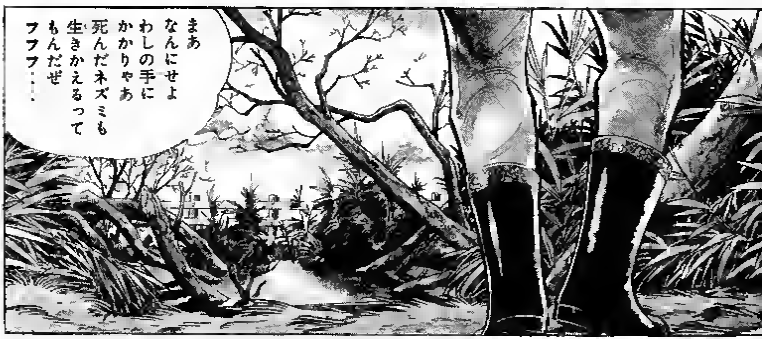

ありゃっ!?

ウッヒャ〜〜ッ
すすんごい
プールの中が
まる見えて
ねえか!!
ここれ
だったら
ルアーの
動きなんか
バッチリ
見られるって
わけだ
フフフ
そればかり
ではない
魚を
放流すれば
魚が いかにして
ルアーを追い
食らいつくのか
その瞬間さえも
観察できる
フェ——ッ
まいった
なや〜〜〜っ
そこまで
研究されてたんでは
とてもじゃねえけど
おらたちみてえな
そんじょそこらの
釣り人なんか
かなうわけ
ねえよな
おらあ
ほんとに
鳴鶴先生のこと
そんけいしちゃう
なや…

こぞう
どうでえ
おどろいた
ろう!!

うわ～～～っ
坊主(ぼうず)おじさ――ん
はやいとこ
キャスティングして
見(み)せてよ――っ

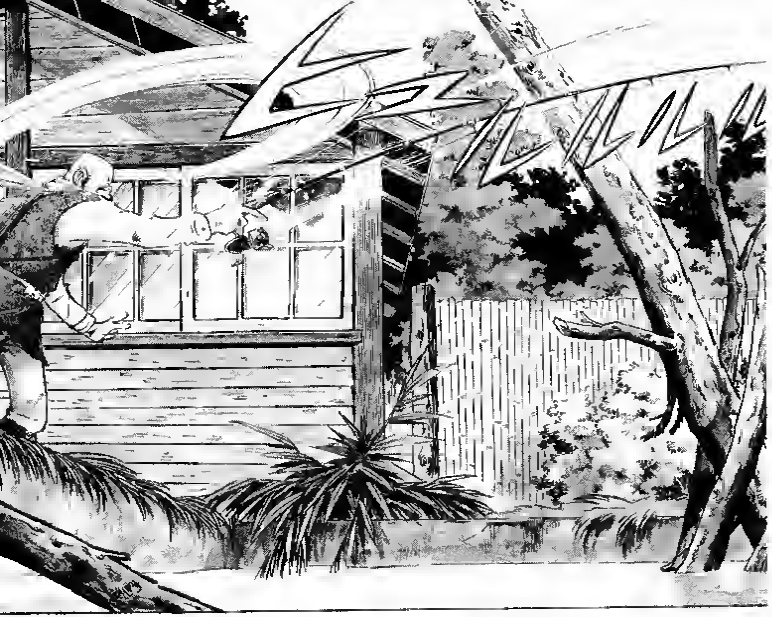
こぞう
あせるんじゃ
ねえぜ
それにしても
たしかに重いぜ
この野ネズミ型
特大ルアーって
やつは…
だが…
重いってことは
空気抵抗に
たえられるから
投げるには
便利なわけだ

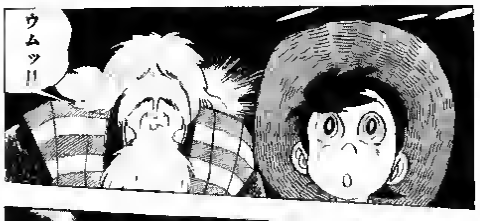

まあ
なんにせよ
わしの手に
かかりゃあ
死んだネズミも
生きかえるって
もんだぜ
フフフ…

こぞう!!
鳴鶴先生!!
いくぜっ!!
目クソを
ぬぐって
ようく
見とれっ!!

おう!!
坊主おじさんじゃ
あるめえに
おらあ 毎朝
顔あらってるから
目クソなんて
ついてねえぞオ
ごちゃごちゃ
ぬかさんと
はよう
ぶちこまんかい!!
フフフ

きたっ!!


ドゴルルル


ウムッ!!

ユラユラ

チャ

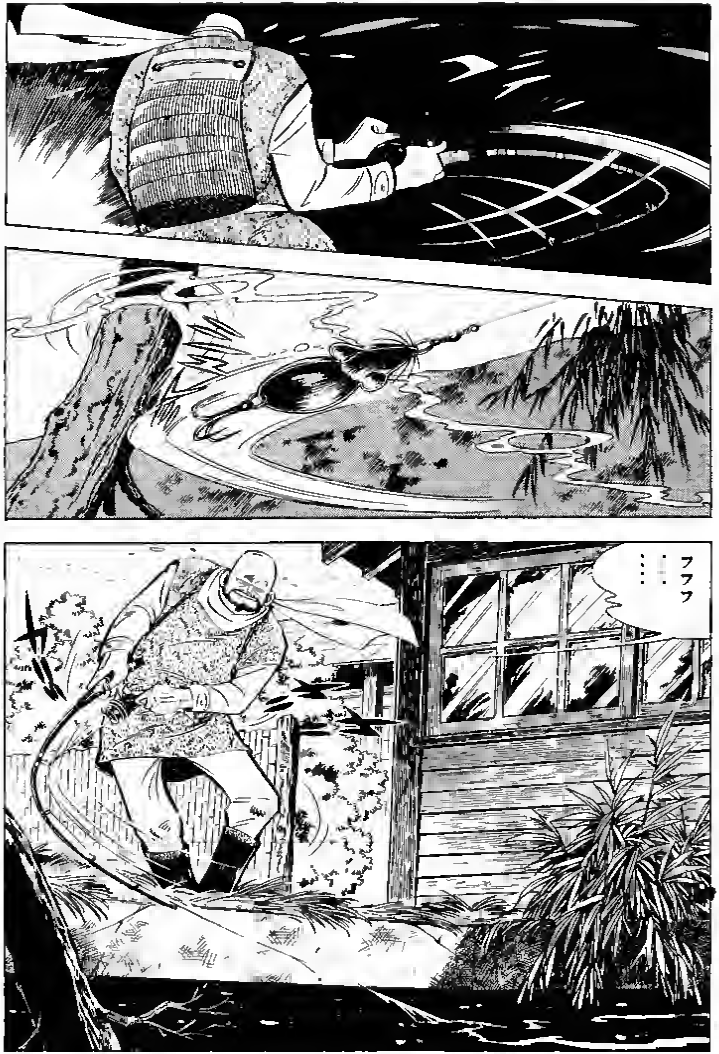
ヒュッ

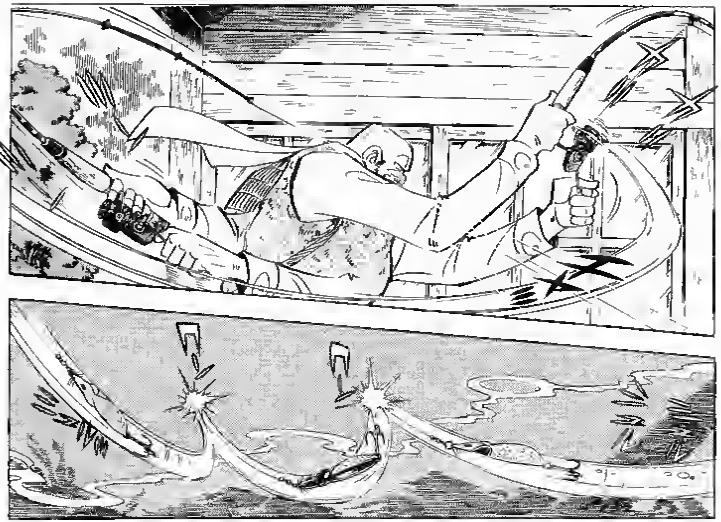
うわ～～～っ
バッチリ
見えるで
ねえか
水ん中の
ルアーの動きを
見るなんて
おらあ
はじめてだ
フフフ…
カリカリカリ
ガリガリ
ガリガリ

あーん……!?
ウムッ!!
な なるほど……
こ こいつぁ
図体が
でかいだけに
水中の抵抗が
大きいことは
わかってたが……
い 意外に
ウオッピングが
すくねえ!!

フッフフ
谷地坊主のやつ
だいぶ かってが
ちがうんで
面くらってる
ようじゃな
……
ホホントだ
やっぱし
鳴鶴先生が
いったように
ただ
ひくだけては
あんまし
変化が つかねえ
みてえだなや
……
フフフ
そうとなりゃあ
こっちだって
考えってもんが
あらあ……

オッ
鳴鶴先生!!
はじまり
ましたよ
坊主
おじさんの
ロッド
アクションが!!

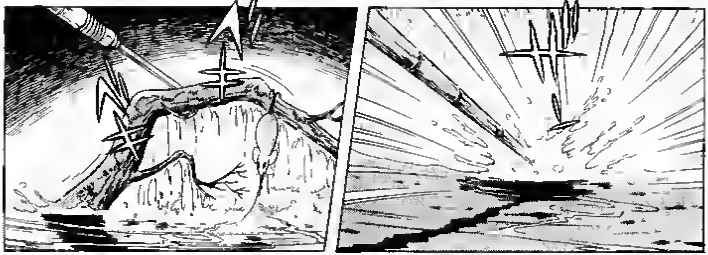

フフフ……



うわ〜〜っ
坊主おじさん
けっこう
やるじゃ
ねえかあ!!
フフフ
さすが
谷地坊主と
いいたい
ところだが
しょせんは
失敗作
あのていどの
アクションでは
イトウは
さそえない
あのルアーの
最大の欠点
は……
ルアー自身が
もっていなければ
ならない
ボディアクションが
すくないという
ことじゃ
……

そうかなあ…
ああ あぶない
ルアーが木の枝にひっかかろう!!
ヒョッ!!
アハッ!!
クーーーッ

どうしただ坊主おじさ——ん
ひっかけちまったでねえか!!
ケッへへおはずかしい…
ルアーのくせさえ知っていたらあんな枯れ木なんかスイスイとかわせたのに
チックショウ!!
ハハハハハあくまでも強気じゃのう谷地坊主
じゃがおまえさんほどのテクニシャンの手にもおえないほどの失敗作ということじゃよあのルアーは……
じょうだんじゃねえぜ鳴倉先生!!
この谷地坊主の手におえねえルアーがこの世にあるはずはねえ!!



もういちど挑戦するぜ!!
とっくりと見てくれフッフフ!!

わっ!!
わわ〜〜っずるいよじぶんだけやるなんて
こんどはおらの番でねえかおらにもやらしてくれよ★!!

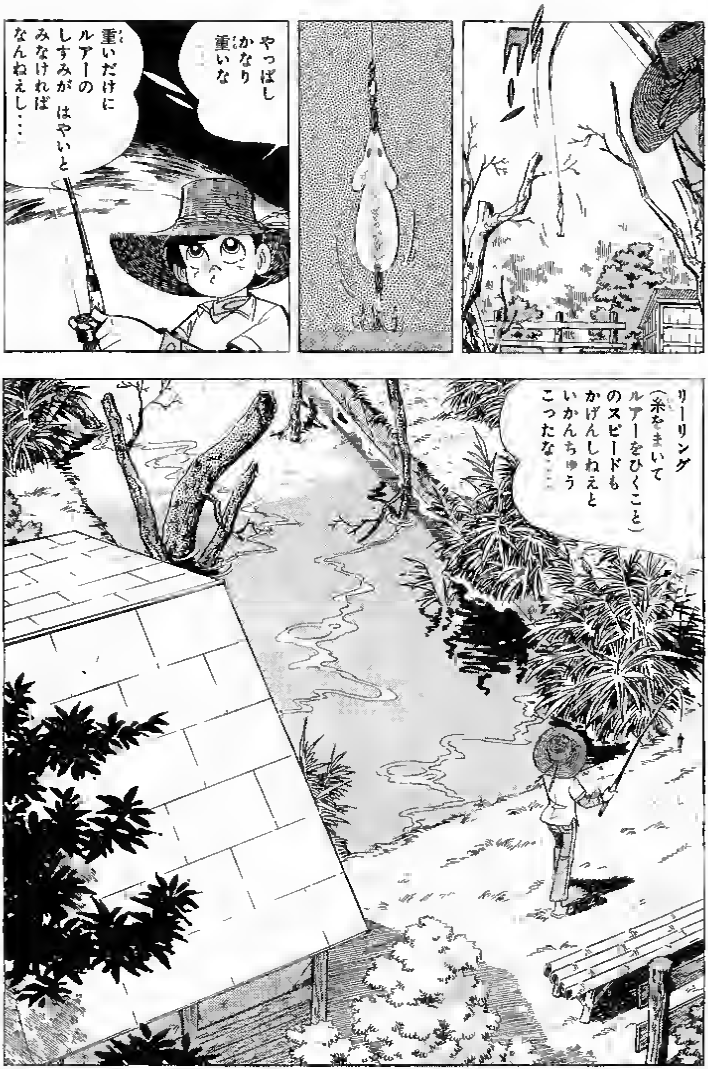
こぞうじょうだんもやすみやすみいえ
とてもじゃねえがこいつはおめぇの手におえるシロモノじゃねえ

へへンうめえこといってごまかしてあの大イトウを自分ひとりで釣ろうたってそうはいかねえ
おらにだって釣る権利があるんだぜ

フハハハ
谷地坊主
三平くんの
いうとおり
ひとりじめは
いかんよ
なにごとも
公平で
なくちゃあ
な…
ホレミロ
鳴鶴先生の
ほうが
よっぽど
わかりが
いいや
さあ
そうと
きまったら
さっさと
地下室さ
はいって
おらの
ロッド
アクション
を
見てくれ
おい 谷地坊主
おまえさん
なんで そんな
しかめっつら
してるんだい
おまえさんは
三平くんの
夢にかけたんじゃ
なかったのかい
ウッ
たったら
三平くんの ひく
ルアーを
見ることも
意味の ある
ことじゃ
ないかって…
な なるほど
…
うっかり
してた
そういやあ
わしは
あいつの
可能性ってやつに
かけたんだった
な…

鳴鶴先生
こいつあ
おもしれえ
ひょっと
したら
ひょっと
するぜ
フフフ
鳴鶴先生――っ
坊主おじさ
――ん
ほんじゃあ
いきます
よ――っ!!

いきますよオ……


やっぱし
かなり
重いな
重いだけに
ルアーの
しすみが
みなければ
なんねえし…
はやいと
リーリング
(糸をまいて
ルアーをひくこと)
のスピードも
かげんしねえと
いかんちゅう
こったな…

鯢の原野の巻(前編)　おわり

あとがき

矢口高雄

中学生のときだったと思う。北海道に住む叔父（母の弟）が、ひさしぶりに里帰りしたということで、あいさつかたがたボクの家を訪れ、一泊したことがあった。

叔父は、七人兄弟の三男ということもあり、若くして夢を北海道にかけて渡り、自衛隊に奉職し、つい二、三年まえに停年退職した。

で、その夜、叔父はボクの部屋でボクと枕をならべて寝ることになったわけだが、ぬいだ背広の内ポケットから、大切そうに持ち歩いてるらしい一枚の写真を取りだし、

「この写真の人の似顔絵を描いてほしい」

と言う。ボクの絵のうまいことをみこんでのことだろうが、その写真にはきれいな女の人がうつっていた。

言われるままにボクは、その女の人がどういう人かなどいっこうに詮索することもなく、ただひたすら、必死に、似せようと鉛筆を走らせた。

それはともかくも、その夜、叔父はふとんの中で北海道の話をいくつかしてくれだが、

釣り好きのボクが身をのりだして聞きいった話があった。

その話とは、北海道にしかいない身のたけ一間（体長約一・八メートル）にもたっする「イトウ」を釣ったという話であった。叔父の釣ったものはそれほどの大物ではなかったらしいが、それでも家にもちかえろうと自転車の荷台に積んだら、シッポがズルズルと地面をはいたと言うのである。半信半疑ながら、ボクの口はポッカリ開いたまま閉じなかった。つまり、ボクが「イトウ」という魚の存在をはじめて知ったのはこの夜のことであり、以来、釣りをするたびに、この夜の話が脳裏をツンと刺激するようになり、いつか北海道に渡ってそんなやつにアタックしてみたいと思う心がめばえはじめた夜でもあった。

そんな少年の日の夢が現実となったのは、それから二十年余のことである。言うまでもない「釣りキチ三平」の取材という名目で実現したのである。

それまで「釣りキチ三平」のストーリーは、ある日ある所――という設定で、つまり、特定の地を舞台としないスタイルで描きつづってきた。しかし、このヘンでいまひとつドラマ的にも、スケールのうえでも飛躍するために、特定の地名を入れて展開してみようと考えたのである。

いくつかのアイディアも候補もあった。それに、よせられるファンレターのなかには――ボクの住む○○町には、××という池があって、そこには昔から△△と呼ばれる不思議な魚がいるというわさがある。ぜひ三平くんにアタックさせてください――と言った情報もあとをたたなかった。

しかしボクは、その一番手として、まようことなく北海道の「イトウ」にきめた。あの

夜、叔父から聞かされた強烈なイメージが、脳の奥底にいまなお焼きついていたからである。

イトウは魚ヘンに鬼とあてて「鯢＝イトウ」と読ませる。鬼のごとくどう猛な魚という意味であろうか。伝説には「湖水を泳いで渡る鹿をのみこんだが、その鹿があまりに大きすぎたためのみきれず、片足を口からはみだしたまま窒息死した大イトウがいた」とか、「川辺に水を飲みにきた熊の鼻ッ面にパクリとかみついたヤツがいた」などという話が語り伝えられている。伝説は伝説としても、日本最大の淡水魚であることはまちがいない。

過密なスケジュールを、なおハードにして仕事をくりあげ、ようやく四日間の日程を生みだして東京を発った。めざすは大イトウの棲み家、釧路湿原である。おりから北海道は夏の行楽シーズンで、羽田―釧路の直行便がとれず、やむなくジャンボで千歳まで飛び、そこから乗りかえて釧路へいくルートをとった。ところが、千歳まではつつがないフライトで予定どおりに到着したのだが、釧路への乗り継ぎ便が欠航のアナウンス。道東の釧路地方にドッカリと停滞した前線が濃霧を発生させ、飛行機の離発着ができないというのである。歌にも歌われるように、釧路は別名〝霧の都〟とよばれ、この時期には四、五日も連続して欠航することもめずらしくないというのである。

こまりはててしまった。はじめての北海道で、それも日程の少ない旅行である。

ボクはとっさに公衆電話にかけよった。もし時間があれば叔父に会いたいと思い、ひそかに叔父の電話番号をメモしてきていたのである。

二十数年ぶりのボクの電話に、叔父はとるものもとりあえず空港へかけつけてくれた。

二十数年ぶりとはいえ、叔父の顔は一目でわかった。だがつぎの瞬間、ボクは思わず「あっ」と声をだしそうになった。叔父の後ろに、もの静かについてきた女性の顔。その顔は、二十数年の歳月を経たとはいえ、あの夜、似顔絵を描かせられた、あの写真の女ではないか。

そうだったのである。写真の女は今日、叔父の奥様だったのである。

ホンの数秒間だが、ボクの記憶は一気にあの夜にまきもどされていた。きれいな写真の女。その女に必死に似せようと描いた似顔絵。なかなか似なくて、描いては破り、破っては描き、とうとう明けがたちかくまでかかったこと。しかも、その女が叔父とどんな関係であるかなど、いっこうに勘ぐることも知らなかった少年の日……。叔父はあのころ、あの女に心を燃やしていたのだろう。そしてあの年の里帰りは、その女との結婚話のために帰ってきたにちがいない。そんなことも気づかなかったあのころのボクは、なんと純朴な少年だったろう。

予期せぬフライトの欠航に、その夜ボクは叔父夫妻の家にごやっかいになり、つもる話に夜のふけるのを忘れて語りあったわけだが、飛行機は翌日も欠航となり、あきらめて鉄路を五時間もかけて釧路入りしたものだった。

なお、本巻のカバーに使用した魚拓は、ボクの部屋をデンと圧倒しているイトウの魚拓である。本編にも登場する小田竿酔氏が拓いた魚拓であるが、体長一・二八メートル。十年ほどまえ、風蓮川で土地の釣り師が釣ったものだが、以後、これをしのぐ大物はでていないと聞く。

（一九八六年二月八日記す。）

あなたは、この本を読んで、どんな感想をおもちになりましたか。

編集部では、この本についての読者のみなさまのご意見をおまちしています。

このつぎには、どんな作家のどんな漫画を読みたいと、お考えですか。「KCスペシャル」にしてほしいと思う作品がありましたら、「読後の感想」とあわせて、左記あてに、どしどしお知らせください。

東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号
〈郵便番号 一一二―〇一〉
「講談社コミックス」編集部
KCスペシャル係

KCスペシャル―185

釣りキチ三平―第十三集

一九八六年 三月 六日 第一刷発行
一九九七年 五月 十日 第十七刷発行

定価はカバーに表示してあります。

著者 矢口高雄
発行者 五十嵐隆夫
発行所 株式会社講談社
東京都文京区音羽二―一二―二一
郵便番号 一一二―〇一
電話 編集部(〇三)五三九五―三四五九
販売部(〇三)五三九五―二六〇八

講談社

印刷所 広済堂印刷株式会社
製本所 誠和製本株式会社

©矢口高雄 一九八六年

落丁本・乱丁本は、小社雑誌業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えします。
電話(〇三)五三九五―三六〇三
なお、この本についてのお問い合わせは、週刊少年マガジン編集部宛にお願いいたします。

本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

ISBN4-06-101185-5 (マ) Printed in Japan

KCSP
185

釣りキチ三平

第13集
イトウ釣り編Ⅰ

矢口高雄

講談社

雑誌 45423-85

ISBN4-06-101185-5

C9979 ¥621E (3)

講談社 定価652円
本体621円

KCスペシャル
釣りキチ三平

1 アユ釣り編
2 フナ釣り編
3 イワナ釣り編
4 コイ釣り編
5 おもしろ釣り編
6 ヤマメ釣り編
7 謎の魚釣り編Ⅰ
8 謎の魚釣り編Ⅱ
9 イシダイ釣り編
10 コイ釣り編Ⅱ
11 ニジマス釣り編
12 ライギョ釣り編
13 イトウ釣り編Ⅰ
14 イトウ釣り編Ⅱ
15 イトウ釣り編Ⅲ
16 おもしろ釣り編Ⅱ
17 ムツゴロウ釣り編Ⅰ
18 ムツゴロウ釣り編Ⅱ
19 秘伝アユ漁編Ⅰ
20 秘伝アユ漁編Ⅱ
21 渓流釣り編
22 アカメ釣り編
23・24 フライフィッシング編Ⅰ・Ⅱ
25 怪魚釣り編
26・27・28 サーモン・ダービー編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
29・30 マス釣り編Ⅰ・Ⅱ
31・32・33 ブルーマーリン編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
34・35 キャスティング編Ⅰ・Ⅱ
36 ヘラブナ釣り編
37 アユ釣り編Ⅱ

大好評発売中!